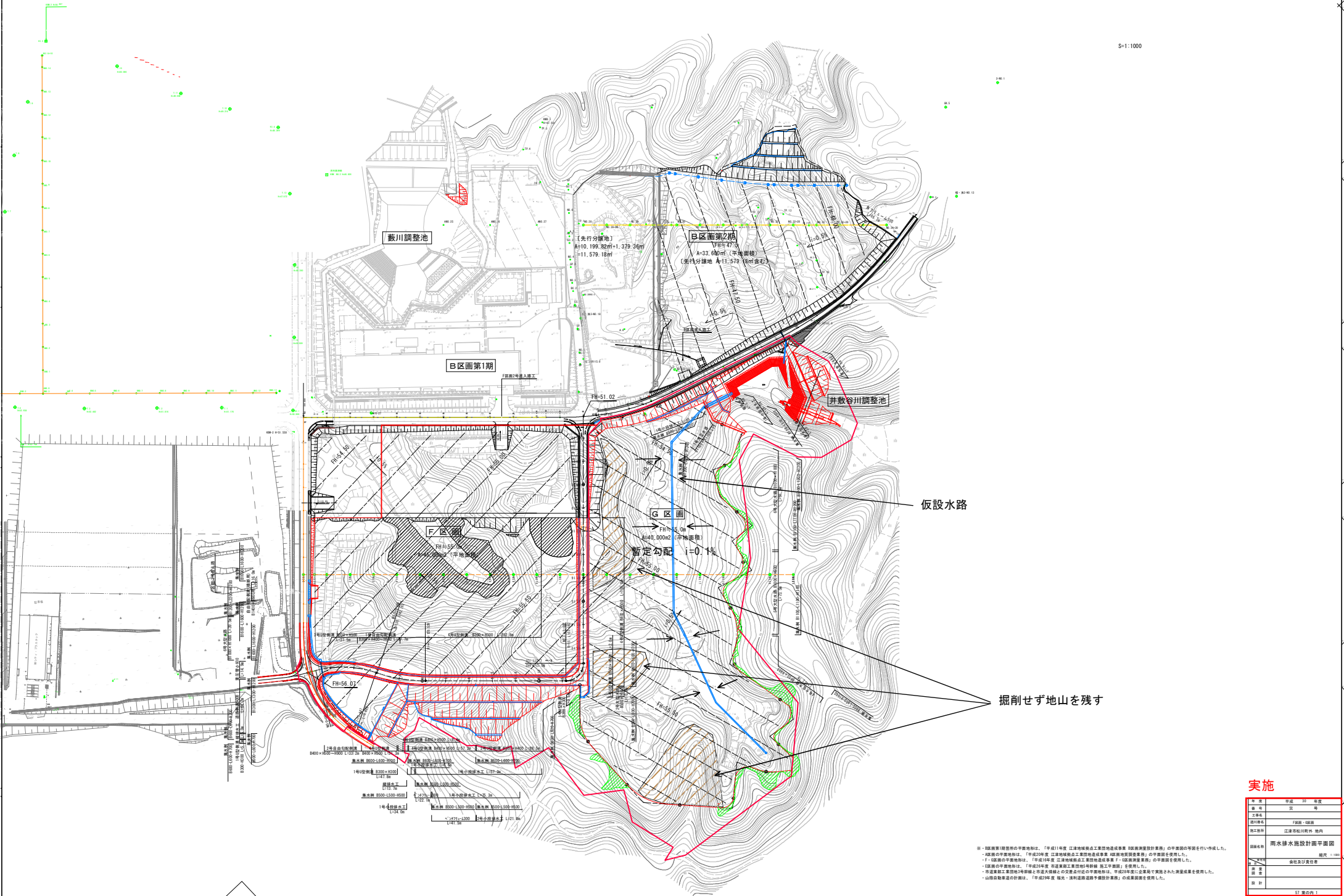


雨水排水施設計画平面図(F・G区画)

S=1:1000



1号4段排水溝 3300×900	2号4段排水溝 3300×900	3号4段排水溝 3300×900	4号4段排水溝 3300×900	5号4段排水溝 3300×900	6号4段排水溝 3300×900
1号4段排水溝 3300×900	2号4段排水溝 3300×900	3号4段排水溝 3300×900	4号4段排水溝 3300×900	5号4段排水溝 3300×900	6号4段排水溝 3300×900
1号4段排水溝 3300×900	2号4段排水溝 3300×900	3号4段排水溝 3300×900	4号4段排水溝 3300×900	5号4段排水溝 3300×900	6号4段排水溝 3300×900

仮設水路

掘削せず地山を残す

実施

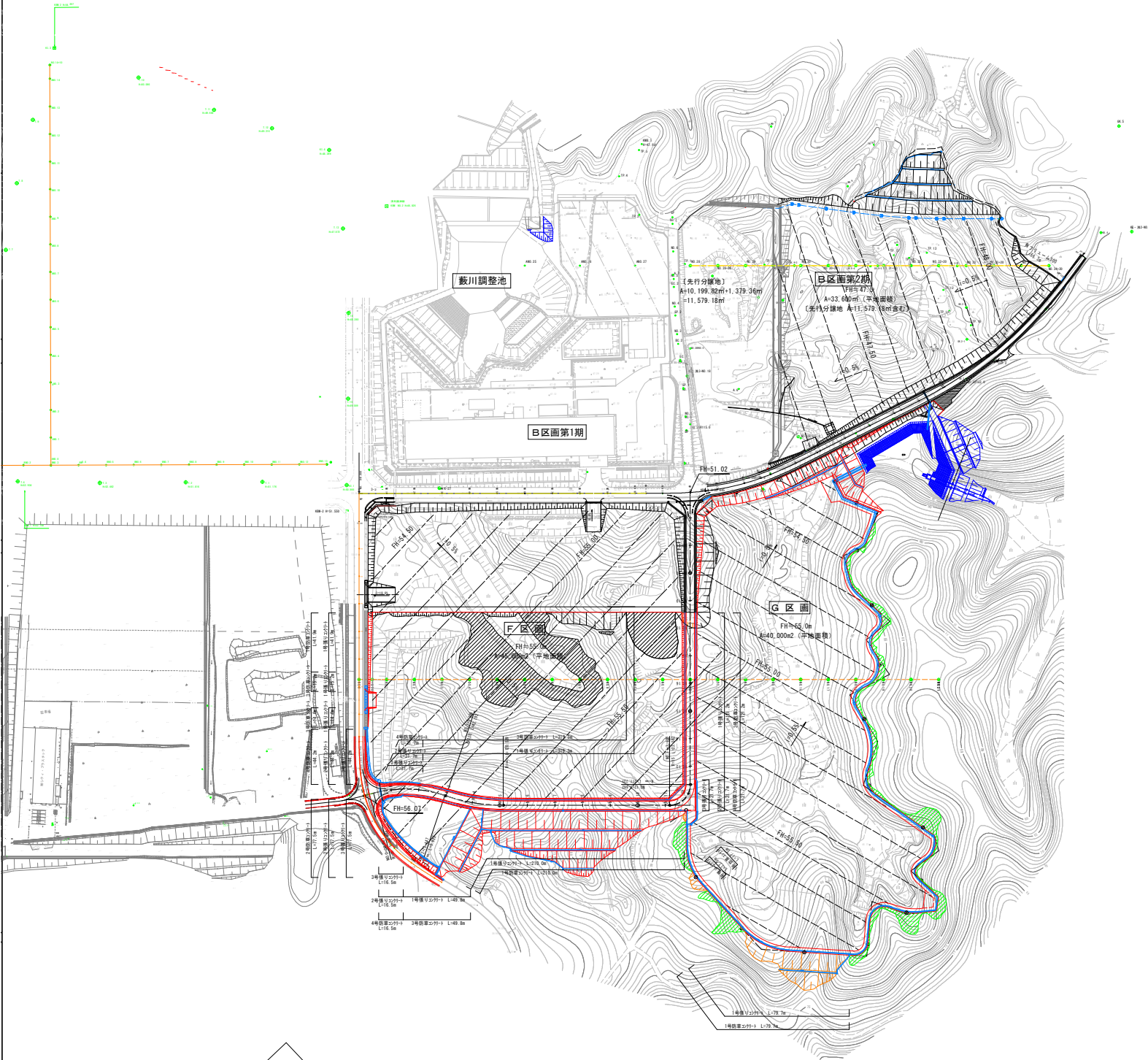
図名	雨水排水施設計画平面図
縮尺	1:1000
作成者	設計事務所
承認者	主任技師
実施	2023年10月

設計事務所
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-1234-5678 FAX: 03-1234-5679
E-MAIL: info@design.com

※ 本図は、第1期用地の平面図に、平成11年度 江津地域拠点工業団地造成事業 第1期用地設計業務の成果図面を反映して作成した。
 ・本図の平面図は、平成11年度 江津地域拠点工業団地造成事業 第1期用地設計業務の成果図面を反映して作成した。
 ・F区画の平面図は、平成11年度 江津地域拠点工業団地造成事業 第1期用地設計業務の成果図面を反映して作成した。
 ・G区画の平面図は、平成11年度 江津地域拠点工業団地造成事業 第1期用地設計業務の成果図面を反映して作成した。
 ・高層ビル建築計画と準拠した平面図は、平成11年度 江津地域拠点工業団地造成事業 第1期用地設計業務の成果図面を反映して作成した。
 ・山崎自動車道の計画は、平成11年度 江津地域拠点工業団地造成事業 第1期用地設計業務の成果図面を反映して作成した。

附属施設計画平面図(F・G区画)

S=1:1000

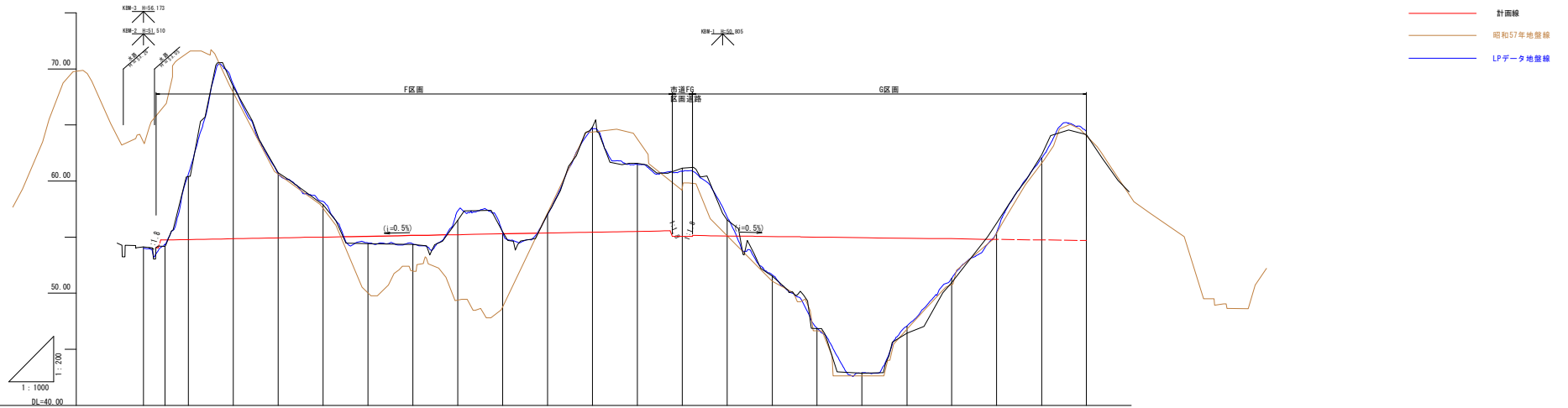


※ B区画第1期建物の平面地籍は、「平成11年度 江津地域商工産業地産連携事業 附属施設設計業務」の成果図の写取を用いた。
 ※ 附属の平面地籍は、「平成20年度 江津地域商工産業地産連携事業 附属施設設計業務」の平面図を使用した。
 ※ F区画の平面地籍は、「平成16年度 江津地域商工産業地産連携事業 附属施設設計業務」の平面図を使用した。
 ※ E区画の平面地籍は、「平成16年度 江津地域商工産業地産連携事業 附属施設設計業務」の平面図を使用した。
 ※ 高層部工事設計・検討と中層部設計・検討の平面地籍は、平成16年度12月までで完了した測量成果を使用した。
 ※ 山崎自動車道の計画は、「平成20年度 国土・省庁連携推進事業設計業務」の成果図面を使用した。

年度	平成 22 年度
巻号	第 4 号
工事名	附属施設
設計者	江津市土木事務所
監理者	江津市土木事務所 地内
図名	附属施設 計画平面図
縮尺	縮尺 1:1000
設計者	設計者 江津市土木事務所
監理者	監理者 江津市土木事務所
設計	設計 江津市土木事務所
図面	図面 江津市土木事務所
訂正	訂正 江津市土木事務所

造成計画縦断面図 (F区画・G区画)

SH=1:1000
SV=1:200



計画勾配																						
盛土			0.57																			
切土				5.62		13.55		5.83		2.90			1.29		0.17		1.68		9.38		5.99	
計画地盤高			54.748	54.786	54.859	54.922	55.005	55.077	55.150	55.223	55.296	55.369	55.441	55.514	55.587	55.660	55.733	55.806	55.879	55.952	56.025	
地盤高	54.12	54.18	60.41	63.41	60.76	57.90	54.41	54.34	56.51	55.47	57.05	64.82	61.56	61.16	56.52	51.52	46.84	50.94	56.24	62.34	64.14	
追加距離	0.00	9.50	20.00	40.00	60.00	80.00	100.00	120.00	140.00	160.00	180.00	200.00	220.00	240.00	260.00	280.00	300.00	320.00	340.00	360.00	380.00	
単距離	0.00	9.50	10.50	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	
測点番号	NO.0	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	NO.5	NO.6	NO.7	NO.8	NO.9	NO.10	NO.11	NO.12	NO.13	NO.14	NO.15	NO.16	NO.17	NO.18	NO.19	NO.20	NO.21

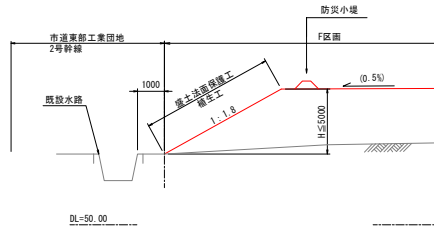
※ 昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および縦断面図から読み取りを行い作成した。
・LPデータ地盤線は、鳥根県より買得した点群データを利用して作成した。

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	F区画・G区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	造成計画縦断面図 (F区画・G区画)
縮尺	縮尺
測 量	会社及び責任者
重 査	
投 計	

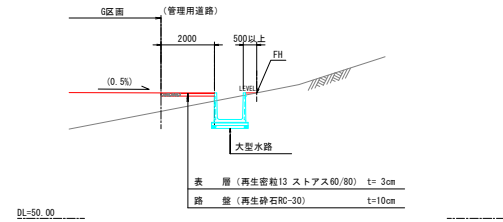
造成計画標準断面図 (F区画・G区画)

S=1:100

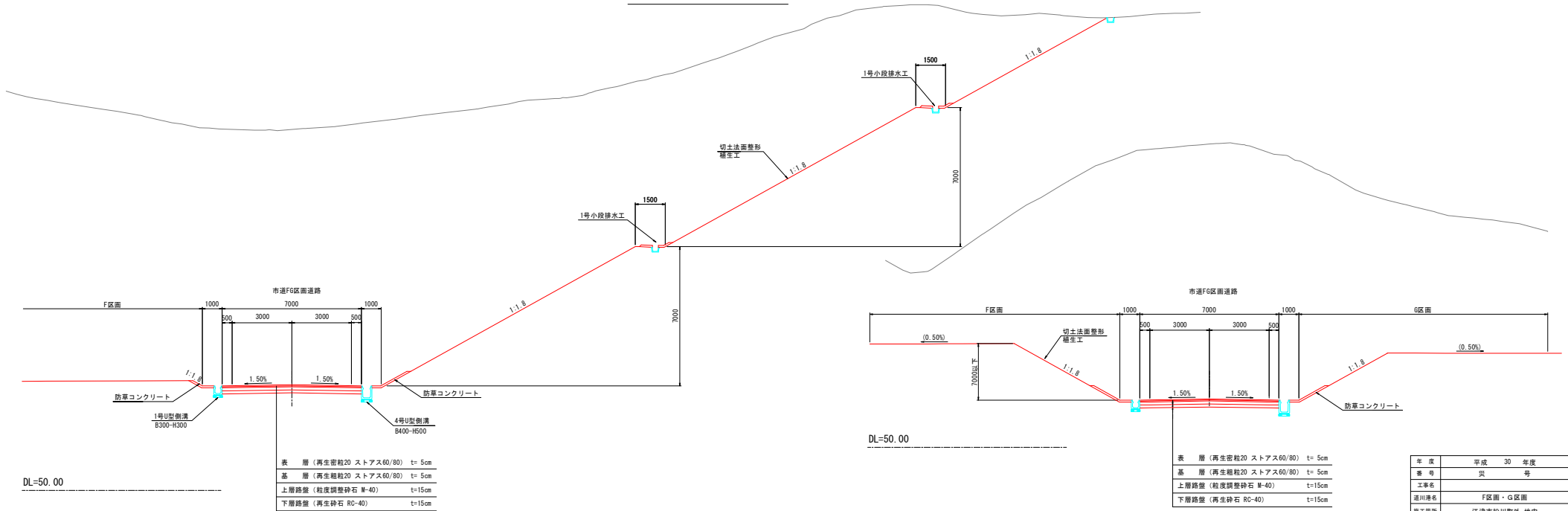
F区画(市道東部工業団地2号幹線隣接付近)



G区画管理用道路部



市道FG区画道路付近



年度	平成 30 年度
巻号	災 号
工事名	
通川番号	F区画・G区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	造成計画標準断面図 (F区画・G区画) 縮尺 1:100
設計者	会社及び責任者
設計	

造成計画横断面図(1/12)

(F区画)

S=1:500

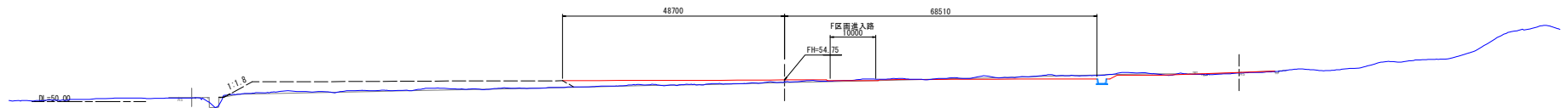
NO. 0+9.50

PH=54.550

GH=54.18

FH=54.748

D=9.50



NO. 0

PH=54.080

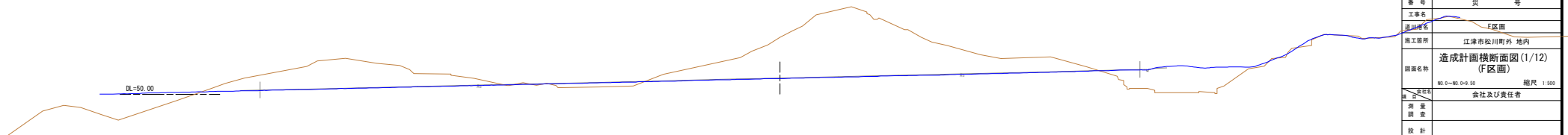
GH=54.12

FH=

D=0.00

— F区画将来計画線
— 昭和57年地盤線
— LPデータ地盤線

※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業 F区画測量設計業務」の測量成果を使用した。
・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
・LPデータ地盤線は、鳥取県より貸与された点群データを利用して作成した。



年度	平成 30 年度
巻号	災 号
工事名称	F区画
測量地名	F区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	造成計画横断面図(1/12) (F区画)
図面番号	NO.0-NO.0+9.50 縮尺 1:500
設計者	会社及び責任者
別 冊 番 号	
設 計	

造成計画横断面図(2/12)

(F区画)

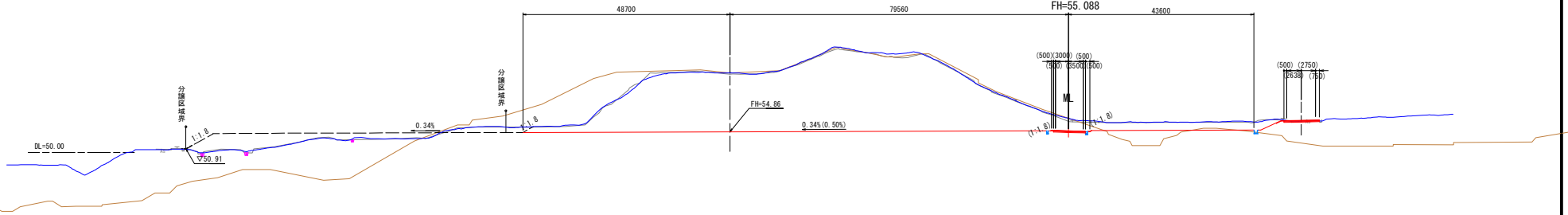
S=1:500

NO. 2

PH=68.642
GH=68.41
FH=54.859
D=20.00

NO. 1+16.79

GH=57.31
FH=55.088

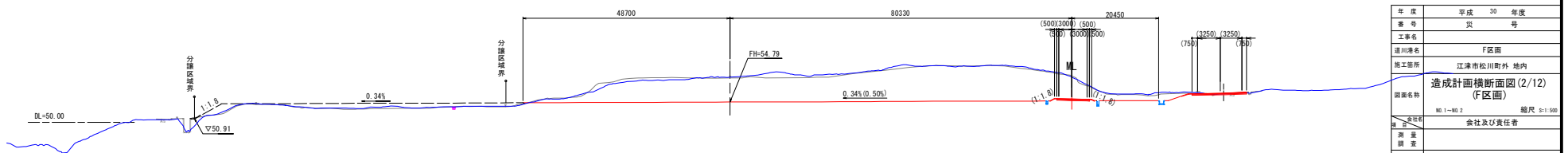


NO. 1

PH=60.766
GH=60.41
FH=54.786
D=10.50

NO. 0+16.73

GH=60.95
FH=55.530



- F区画計画線
- 昭和57年地盤線
- LPデータ地盤線

※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業 F区画測量設計業務」の測量成果を使用した。
 ・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
 ・LPデータ地盤線は、鳥根県より買収された点群データを利用して作成した。

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	F区画
通川地名	江津市松川町外 地内
施工箇所	造成計画横断面図(2/12) (F区画)
図面名称	NO.1~NO.2 縮尺 S=1:500
設計者	会社及び責任者
別 業 務 者	
設 計	
57 葉の内 6	

造成計画横断面図(3/12)

(F区画)

S=1:500

NO. 4

PH=58.048
GH=57.90
FH=55.005
D=20.00

NO. 3+17.93

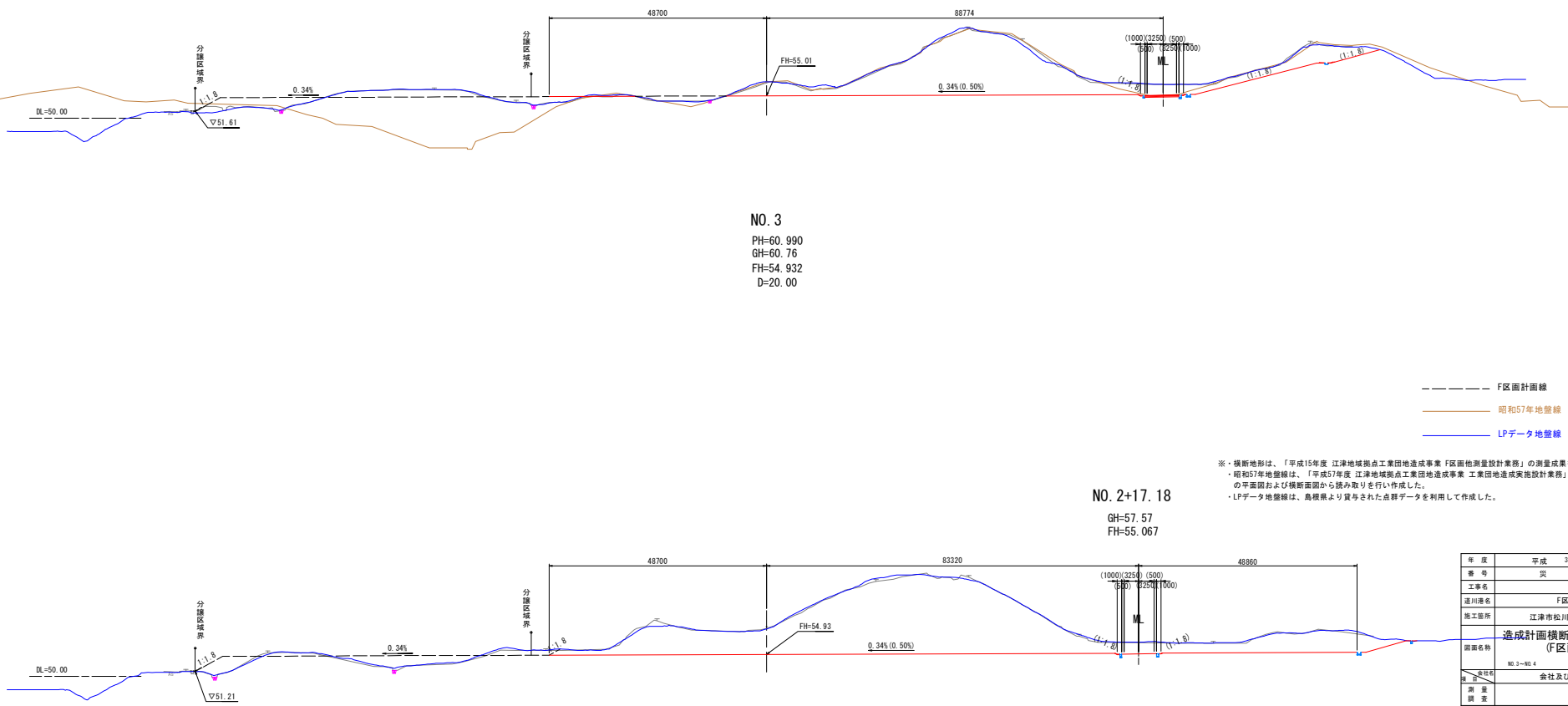
GH=57.77
FH=55.129

NO. 3

PH=60.990
GH=60.76
FH=54.932
D=20.00

NO. 2+17.18

GH=57.57
FH=55.067



※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業「区画測量設計業務」の測量成果を使用した。
・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
・LPデータ地盤線は、鳥標集より買収された点群データを利用して作成した。

----- F区画計画線
----- 昭和57年地盤線
----- LPデータ地盤線

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	F区画
通川地名	
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	造成計画横断面図(3/12) (F区画)
図面番号	NO.3-80.4 縮尺 1:1,500
設計者	会社及び責任者
設計	

造成計画横断面図(4/12)

(F区画)

S=1:500

NO. 6

PH=54.726
GH=54.34
FH=55.150
D=20.00

NO. 5+18.08

GH=61.36
FH=55.250

NO. 5

PH=54.768
GH=54.41
FH=55.077
D=20.00

NO. 4+18.08

GH=57.82
FH=55.190

※・精断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業 F区画他測量設計業務」の測量成果を使用した。
・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
・LPデータ地盤線は、鳥根県より貸与された点群データを利用して作成した。

— F区画計画線
— 昭和57年地盤線
— LPデータ地盤線

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	F区画
通川番号	江津市松川町外 地内
測量事務所	造成計画横断面図(4/12) (F区画)
図面名称	NO.5-NO.6 縮尺 1:500
設計者	会社及び責任者
別冊	
冊数	
設計	

造成計画横断面図(5/12)

(F区画)

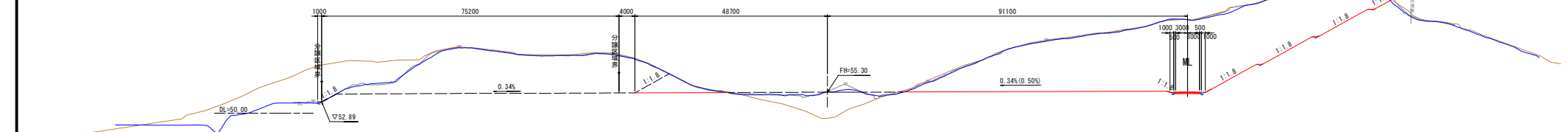
S=1:500

NO. 8

PH=55.715
GH=55.47
FH=55.296
D=20.00

NO. 7+18.08

GH=23.67
FH=55.370



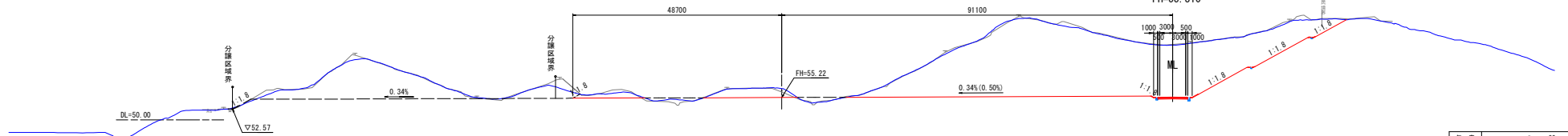
NO. 7

PH=56.810
GH=56.51
FH=55.223
D=20.00

※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業 F区画測量設計業務」の測量成果を使用した。
・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
・LPデータ地盤線は、鳥根県より貸与された点群データを利用して作成した。

NO. 6+18.08

GH=67.64
FH=55.310



年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	F区画
通川番号	
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	造成計画横断面図(5/12) (F区画)
図面番号	NO.7-80.8 縮尺 1:1,500
設計者	会社及び責任者
別 冊 数	
設 計	

造成計画横断面図 (6/7)

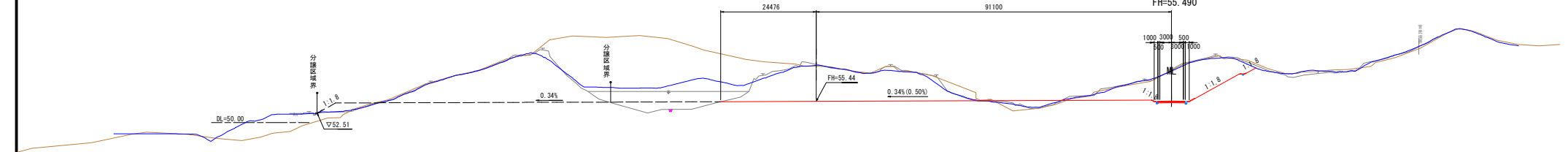
(F区画) S=1:500

NO. 10

PH=65.087
GH=64.82
FH=55.441
D=20.00

NO. 9+18.08

GH=63.15
FH=55.490



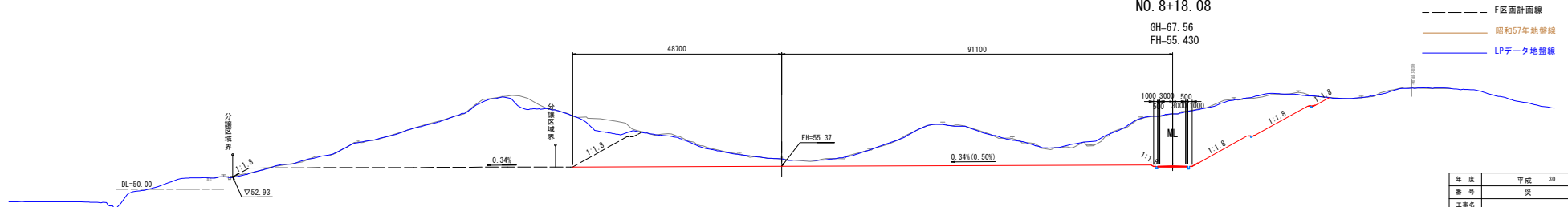
NO. 9

PH=57.377
GH=57.05
FH=55.369
D=20.00

※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業「区画測量設計業務」の測量成果を使用した。
・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
・LPデータ地盤線は、鳥根県より貸与された点群データを利用して作成した。

NO. 8+18.08

GH=67.56
FH=55.430



--- F区画計画線
— 昭和57年地盤線
— LPデータ地盤線

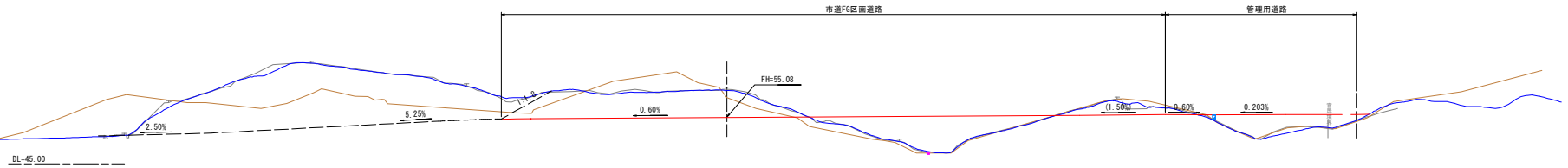
年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	F区画
通川地名	江津市松川町外 地内
施工箇所	造成計画横断面図 (6/12) (F区画)
図面名称	NO. 9-10.10 縮尺 1:1,500
設計	会社及び責任者
測量	
調査	
設計	

造成計画横断面図(7/12)

(F区画) S=1:500

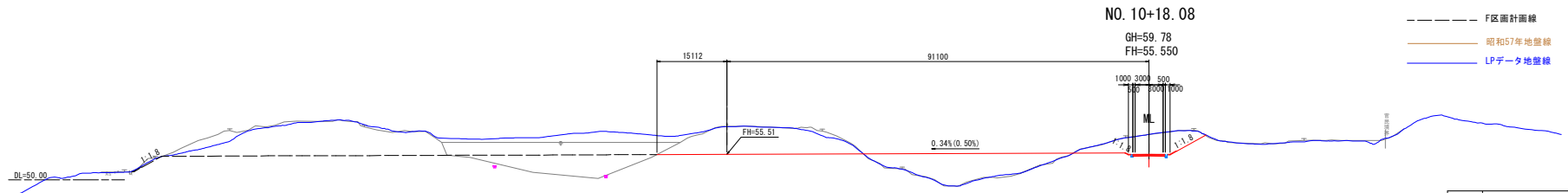
NO. 12

PH=61.479
GH=61.16
FH=55.161
D=20.00



NO. 11

PH=61.888
GH=61.58
FH=55.514
D=20.00



--- F区画計画線
— 昭和57年地盤線
— LPデータ地盤線

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	F区画
通川番号	江津市松川町外 地内
施工箇所	造成計画横断面図(7/12) (F区画)
図面名称	NO. 11~NO. 12 縮尺 1:500
設計	会社及び責任者
別表	
調査	
設計	

※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業 F区画他測量設計業務」の測量成果を使用した。
・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
・LPデータ地盤線は、鳥根県より貸与された点群データを利用して作成した。

造成計画横断面図(8/12)

(G区画)

S=1:500

NO. 14

PH=51.668
GH=51.52
FH=55.057
D=20.00

NO. 13

PH=56.626
GH=56.52
FH=55.107
D=20.00

G区画管理用道路
NO.1+3.596
FH=55.820

G区画管理用道路
NO.0+24.069
FH=55.760

— G区画計画線
— 昭和57年地盤線
— LPデータ地盤線

年度	平成 30 年度
巻号	災 号
工事名	
通川番号	G区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	造成計画横断面図(8/12) (G区画)
図面番号	NO.13~NO.14 縮尺 1:500
設計者	会社及び責任者
別冊	
設計	

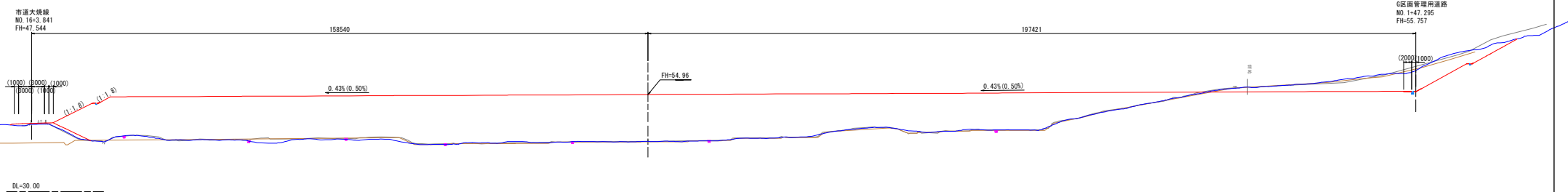
※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業 F区画他測量設計業務」の測量成果を使用した。
・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
・LPデータ地盤線は、鳥根県より提供された点群データを利用して作成した。

造成計画横断面図(9/12)

(G区画) S=1:500

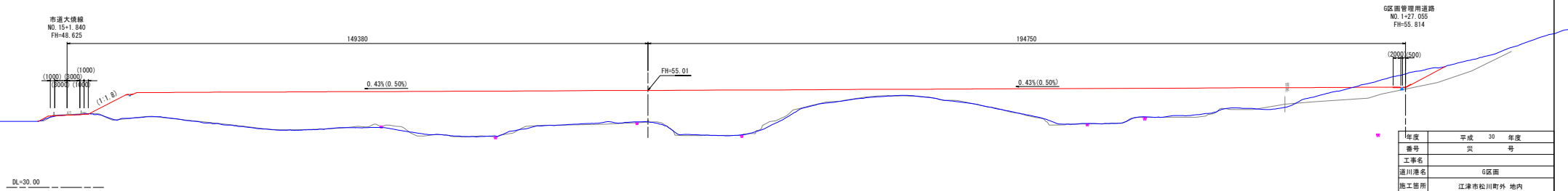
NO. 16

PH=43.006
GH=42.86
FH=54.957
D=20.00



NO. 15

PH=46.991
GH=46.84
FH=55.007
D=20.00



— G区画計画線
— 昭和57年地盤線
— LPデータ地盤線

G区画管理用道路
NO. 1+27.055
FH=55.814

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	G区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	造成計画横断面図(9/12) G区画
図面番号	NO. 15-NO. 16 縮尺 1:500
設計	会社及び責任者
測量	
検査	

※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業 F区画他測量設計業務」の測量成果を使用した。
 ※ 昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図表より横断面図から読み取りを行い作成した。
 ・LPデータ地盤線は、鳥根県より提供された点群データを利用して作成した。

造成計画横断面図(10/12)

(G区画)

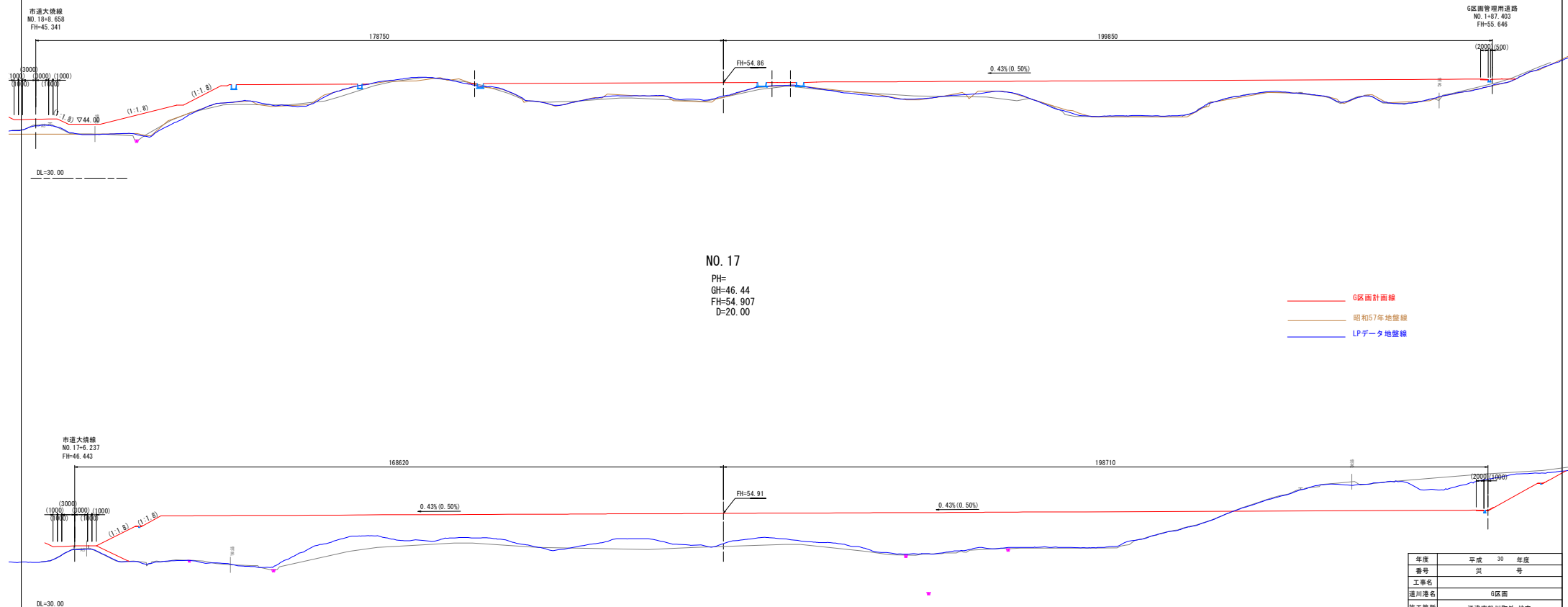
S=1:500

NO. 18

PH=50.94
GH=50.94
FH=54.857
D=20.00

NO. 17

PH=46.44
GH=46.44
FH=54.907
D=20.00



— G区画計画線
— 昭和57年地盤線
— LPデータ地盤線

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	G区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	造成計画横断面図(10/12) G区画
図面番号	NO.17~NO.18 縮尺 1:500
設計	会社及び責任者
調査	
測量	

※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業 F区画地測量設計業務」の測量成果を使用した。
 ・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
 ・LPデータ地盤線は、鳥取県より提供された点群データを利用して作成した。

造成計画横断面図 (11/12)

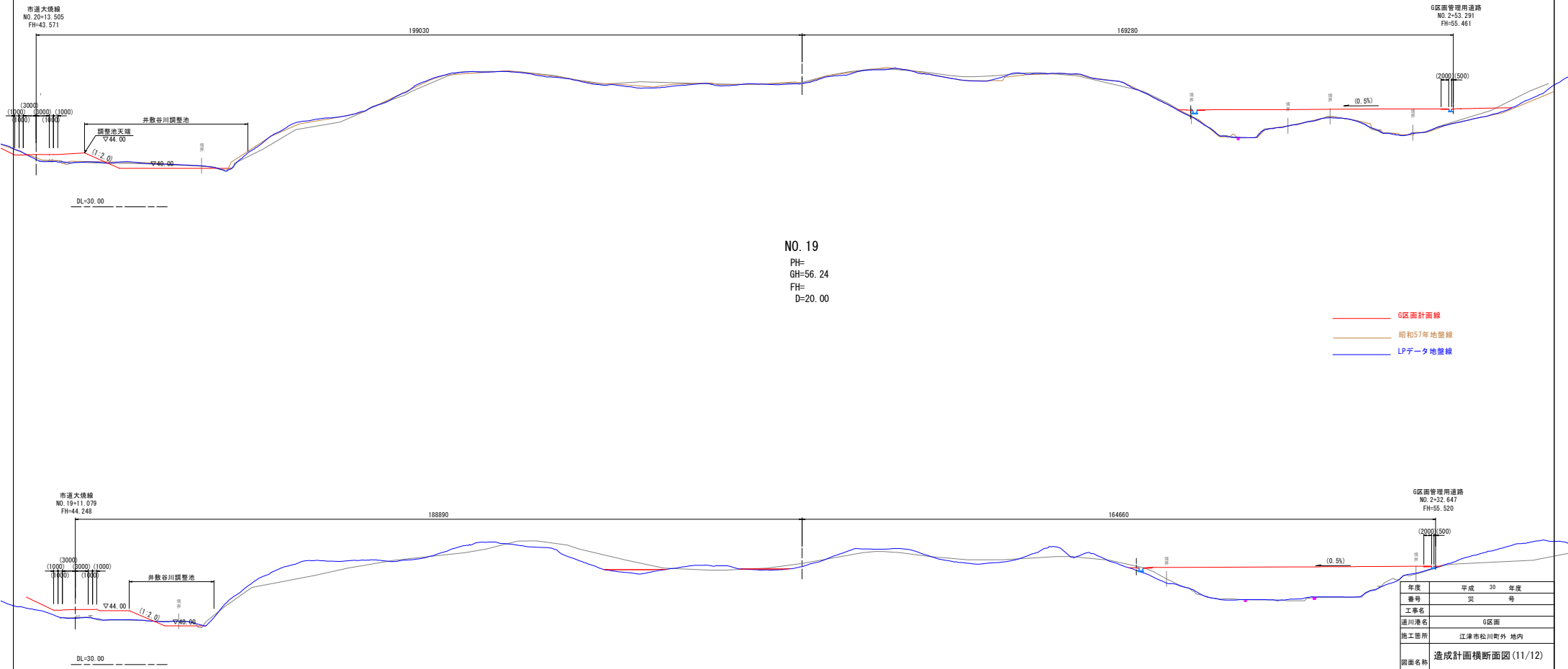
(G区画) S=1:500

NO. 20

PH=
GH=62.34
FH=
D=20.00

NO. 19

PH=
GH=56.24
FH=
D=20.00



— G区画計画線
— 昭和57年地盤線
— LPデータ地盤線

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	G区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	造成計画横断面図 (11/12)
図面番号	NO. 19-NO. 20 縮尺 1:500
設計	会社及び責任者
測量調査	
設計	

※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業 F区画地測量設計業務」の測量成果を使用した。
 ・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
 ・LPデータ地盤線は、鳥取県より貸与された点群データを利用して作成した。

造成計画横断面図(12/12)

(G区画)

S=1:500

NO. 21

PH=
GH=64.14
FH=
D=20.00

— G区画計画線
— 昭和57年地盤線
— LPデータ地盤線

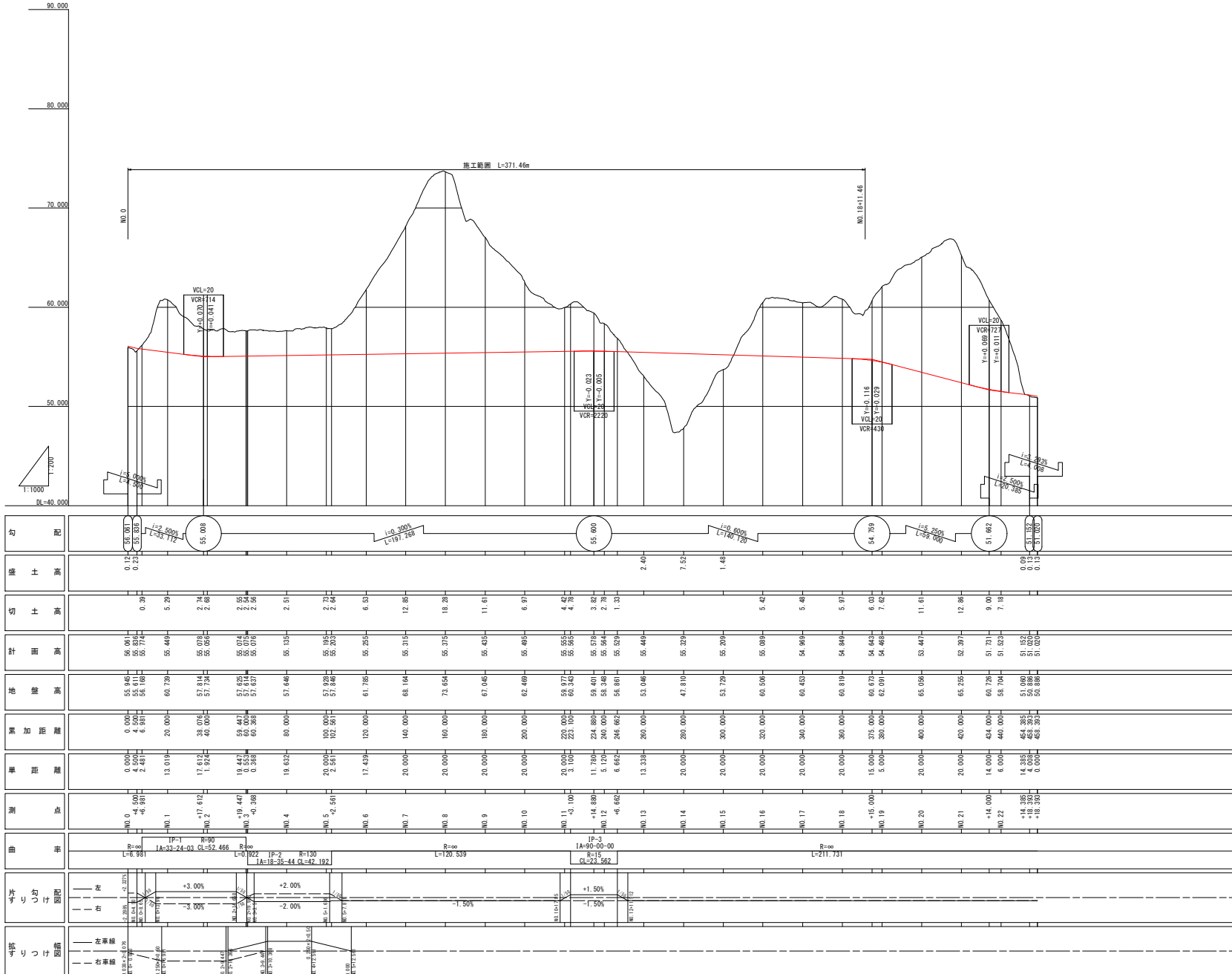
DL=30.00

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	G区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	造成計画横断面図(12/12) G区画
図面番号	NO.21 縮尺 1:500
設計者	会社及び責任者
測量	
設計	

※・横断地形は、「平成15年度 江津地域拠点工業団地造成事業 F区画地測量設計業務」の測量成果を使用した。
 ※・昭和57年地盤線は、「平成57年度 江津地域拠点工業団地造成事業 工業団地造成実施設計業務」の平面図および横断面図から読み取りを行い作成した。
 ※・LPデータ地盤線は、鳥根県より貸与された点群データを利用して作成した。

市道FG区画道路 縦断面図

SV=1: 200
SH=1: 1000



年度	平成 30 年度
番号	実 号
工事名	市道FG区画道路
通川番号	市道FG区画道路
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	縦断面図 (市道FG区画道路)
縮尺	SV=1:200 SH=1:1000
設計	会社及び責任者
設計	

設計条件

設計基準項目	基準項目値	採用値
構造規格	第4種第3級	
幅員構成	0.5+3.0+3.0+0.5=7.0	
設計速度	20km/hr	
最小曲線半径	15 m	90(15) m
最小曲線長	40(250/θ) m	42.19 (23.56) m
緩和区間	20 m	— m
視距	20 m	∞ m
最急縦断勾配	9 %	5.25 %
最小凸	100 m	430 m
縦断曲線半径	100 m	714 m
最小縦断曲線長	20 m	20 m
合成勾配	11.5 %	5.400 %
最大片勾配	6 %	3 %

※最小曲線半径及び最小曲線長の()書きは、
直角曲がり部の値を示す。

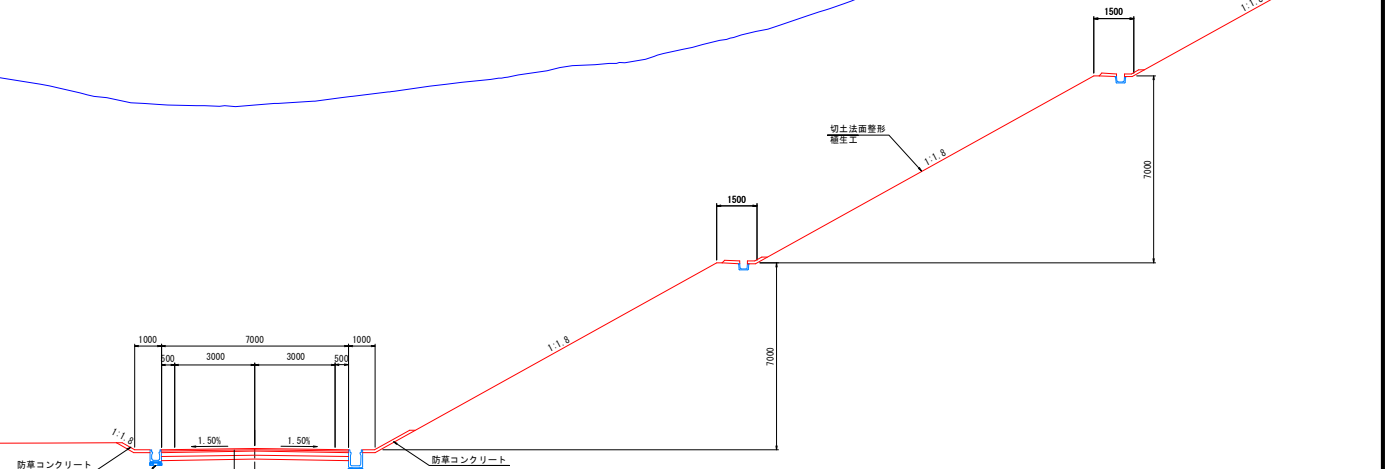
道路計画標準横断面図 S=1:100
(市道FG区画道路)

NO. 7

GH=68.16
FH=55.315
D=20.00

LPデータ地盤線

DL=50.00

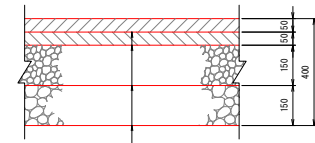


防草コンクリート
1号U型側溝 B300-H300
4号U型側溝 B400-H500

表層	厚
表層 (再生密粒20 ストラス60/80)	t=5cm
基層 (再生粗粒20 ストラス60/80)	t=5cm
上層路盤 (粒度調整砕石 M-40)	t=15cm
下層路盤 (再生砕石 RC-40)	t=15cm

舗装構成 S=1:10

車道舗装



(車道舗装)	
表層 (再生密粒20 ストラス60/80)	t=5cm 5.0
基層 (再生粗粒20 ストラス60/80)	t=5cm 5.0
上層路盤 (粒度調整砕石 M-40)	t=15cm 5.25
下層路盤 (再生砕石 RC-40)	t=15cm 3.75

交通量区分 NS TA目標値 TA合計値
 舗装計画交通量 250≦<1,000(台/日・方向)
 設計CBR 8(仮定) 19 ≦ 19.0 OK

※「平成6年度 江津地域拠点工業団地造成事業 B区画設計業務」の舗装構成に合わせた。

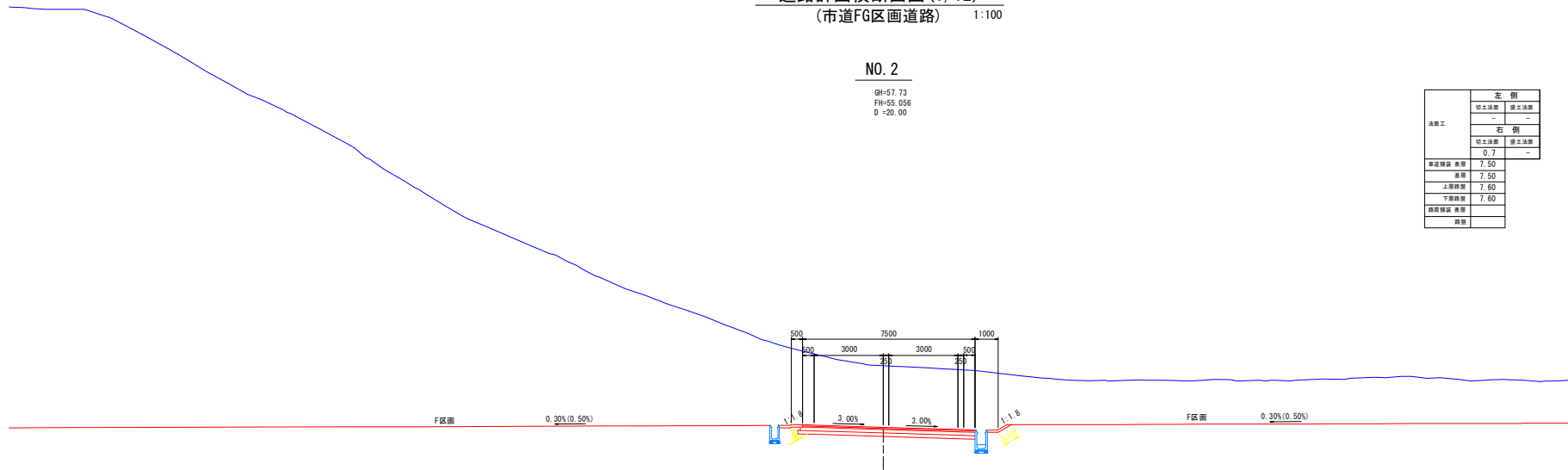
年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川地名	市道FG区画道路
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画標準横断面図 (市道FG区画道路)
縮尺	縮尺 1 : 100
設計者	会社及び責任者
設計	

道路計画横断面図(1/12)
(市道FG区画道路) 1:100

NO. 2

GH=57.73
FH=55.056
D =20.00

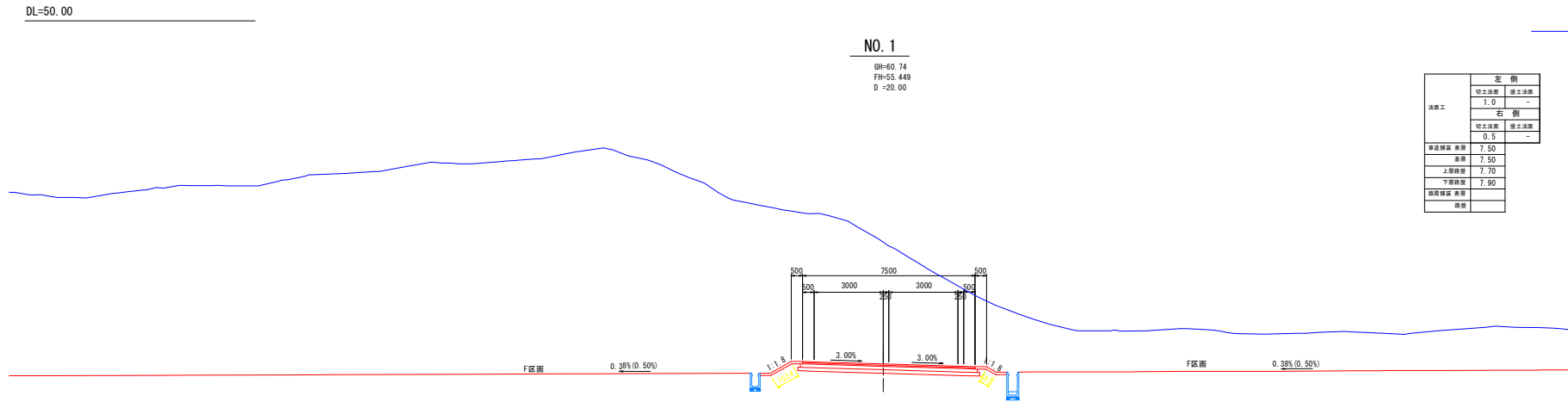
法施工	左側	
	切土法	盛土法
	-	-
	右側	
	切土法	盛土法
	0.7	-
車道構造 表層	7.50	
基層	7.50	
上層路盤	7.60	
下層路盤	7.60	
路肩構造 表層		
路肩		



NO. 1

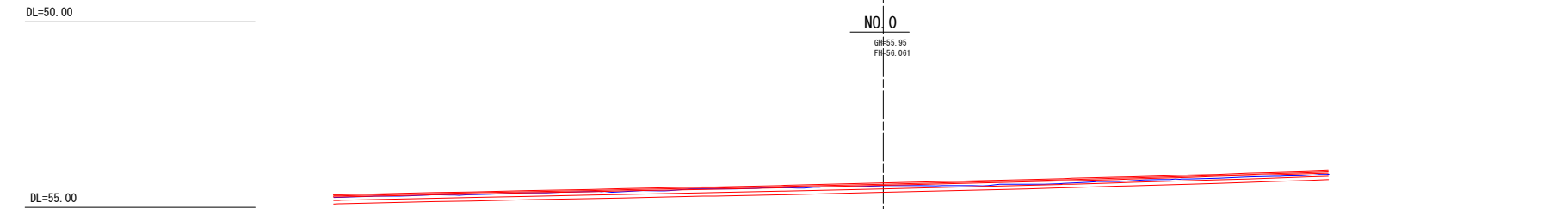
GH=60.74
FH=55.149
D =20.00

法施工	左側	
	切土法	盛土法
	1.0	-
	右側	
	切土法	盛土法
	0.5	-
車道構造 表層	7.50	
基層	7.50	
上層路盤	7.70	
下層路盤	7.90	
路肩構造 表層		
路肩		



NO. 0

GH=55.95
FH=56.061



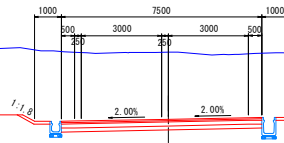
年度	平成 30 年度
巻号	災 号
工事名	
通川番号	市道FG区画道路
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図(1/12) (市道FG区画道路)
縮尺	縮尺 1 : 100
設計者	会社及び責任者
別紙	
設計	

道路計画横断面図(2/12)
(市道FG区画道路) 1:100

NO. 4

BH=57.65
FH=55.135
D =20.00

法面工	左側	
	切土法面	埋土法面
0.7	-	-
	-	-
1.6	-	-
	-	-
基準標高 路面	7.50	-
路面	7.50	-
上層標高	7.50	-
下層標高	7.50	-
路肩標高 側溝		
側溝		



F区画 0.27%(0.50%)

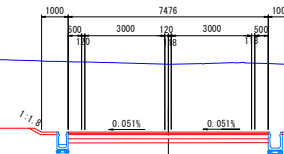
DL=50.00

LPデータ地盤線

NO. 3

BH=57.61
FH=55.075
D =20.00

法面工	左側	
	切土法面	埋土法面
0.5	-	-
	-	-
0.5	-	-
	-	-
基準標高 路面	7.48	-
路面	7.48	-
上層標高	7.48	-
下層標高	7.48	-
路肩標高 側溝		
側溝		



F区画 0.21%(0.50%)

0.21%(0.50%) F区画

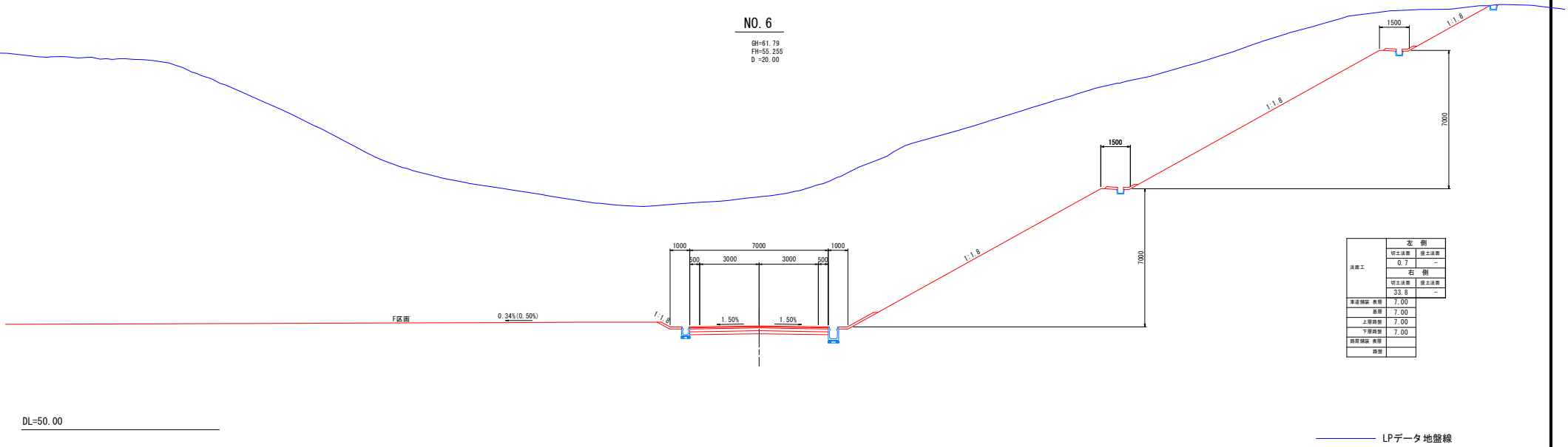
DL=50.00

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	市道FG区画道路
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図(2/12) (市道FG区画道路)
縮尺	1 : 100
設計者	会社及び責任者
別 表	
別 表	
設計	

道路計画横断面図(3/12)
(市道FG区画道路) 1:100

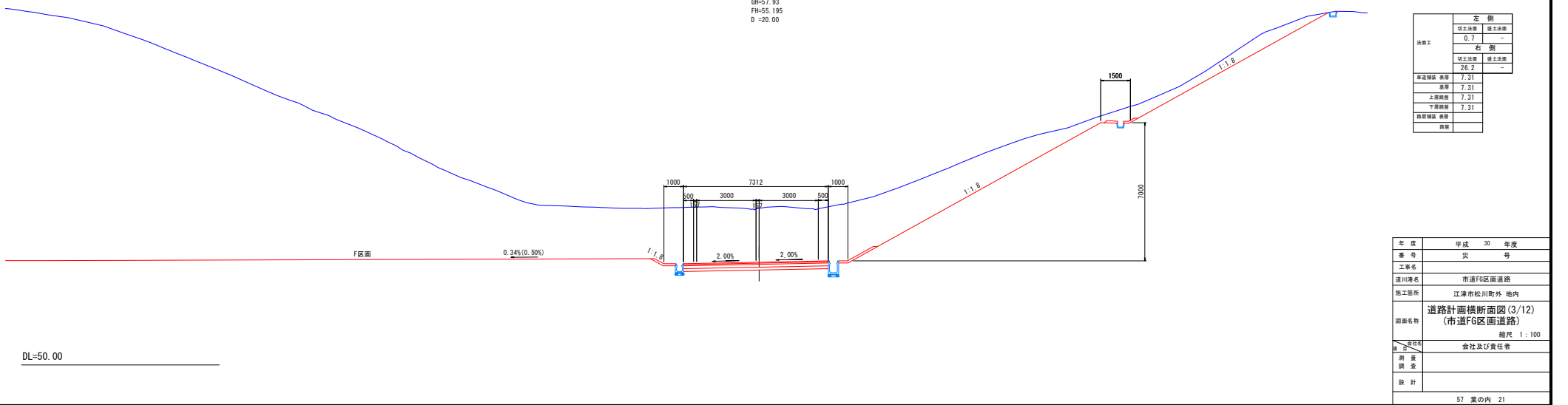
NO. 6

BH=61.79
FH=55.255
D=20.00



NO. 5

BH=57.93
FH=55.185
D=20.00

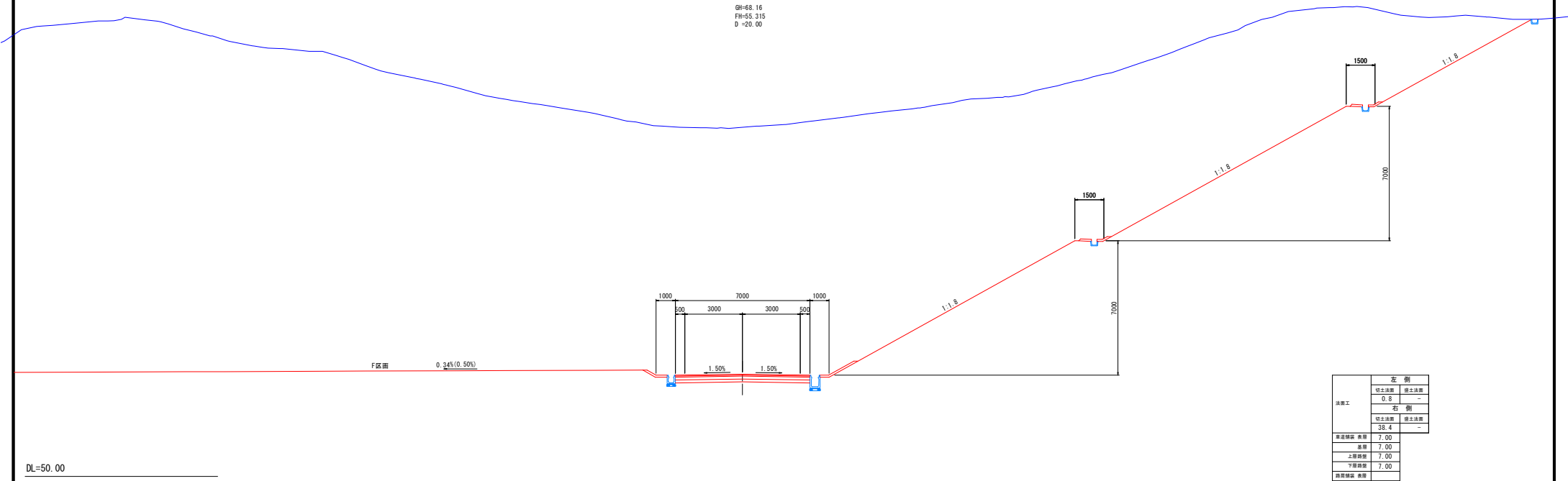


道路計画横断面図(4/12)
(市道FG区画道路) 1:100

— LPデータ地盤線

NO. 7

GH=68.16
FH=55.315
D=20.00



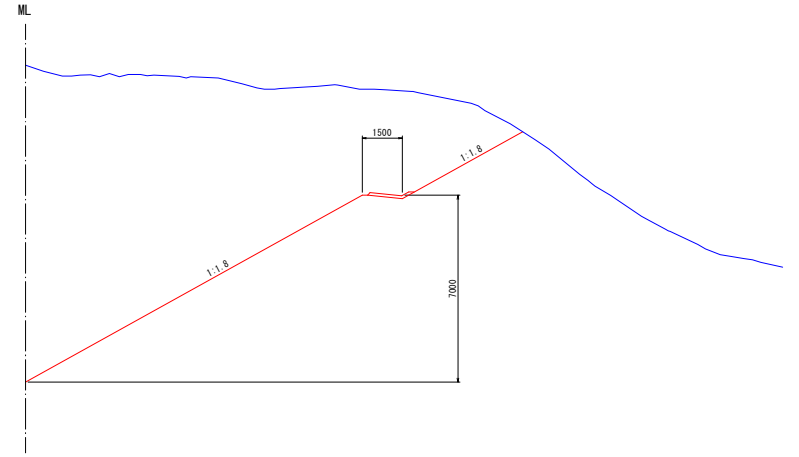
地盤工	左側	
	切土法量	原土法量
	0.8	-
	右側	
	切土法量	原土法量
	38.4	-
草覆積算 表層	7.00	
表層	7.00	
上層積算	7.00	
下層積算	7.00	
路肩積算 表層		
増算		

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	市道FG区画道路
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図(4/12) (市道FG区画道路)
縮尺	縮尺 1:100
設計	会社及び責任者
別紙	
図	
表	
計	

道路計画横断面図 (5/12)
(市道FG区画道路) 1:100

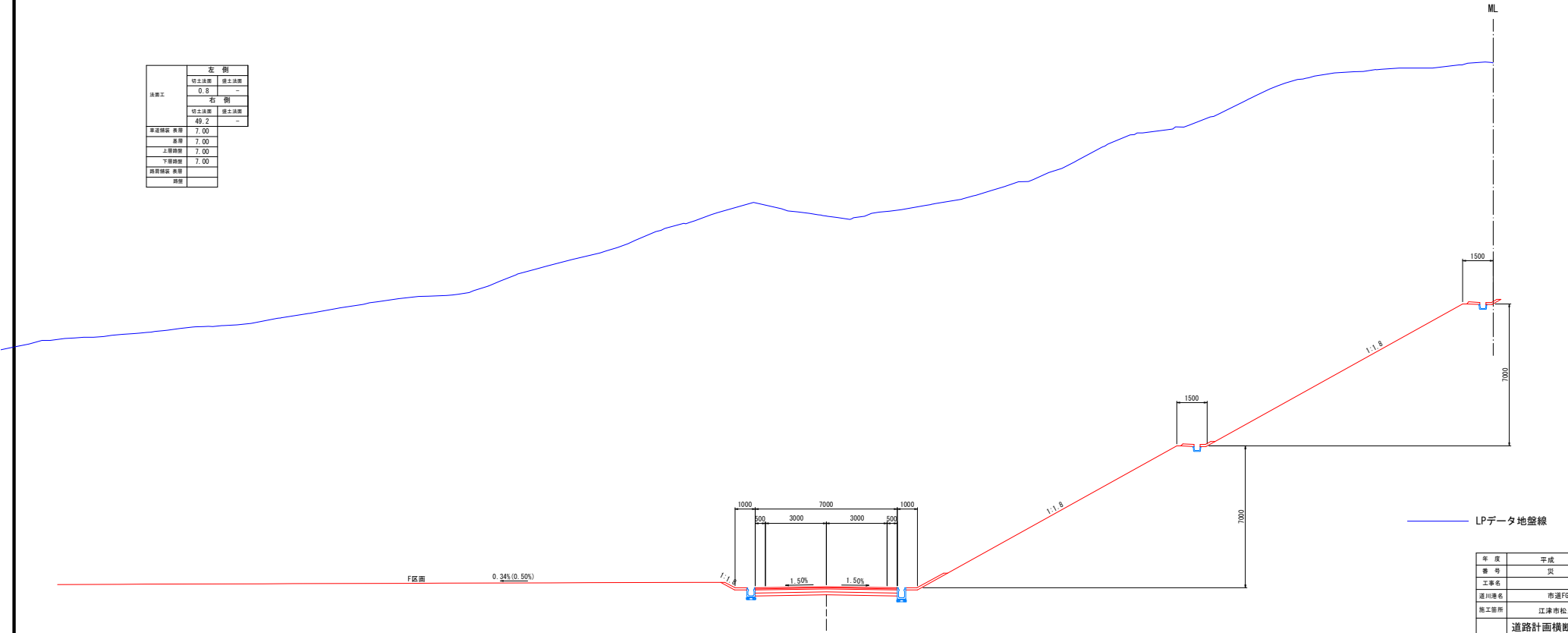
NO. 8

GH=73.65
FH=65.375
D=20.00



DL=65.00

法施工	左側	
	切土法	埋土法
	0.0	-
	右側	
	切土法	埋土法
	49.2	-
草道幅員	7.00	
全幅員	7.00	
上層路盤	7.00	
下層路盤	7.00	
路肩幅員		



DL=50.00

LPデータ地盤線

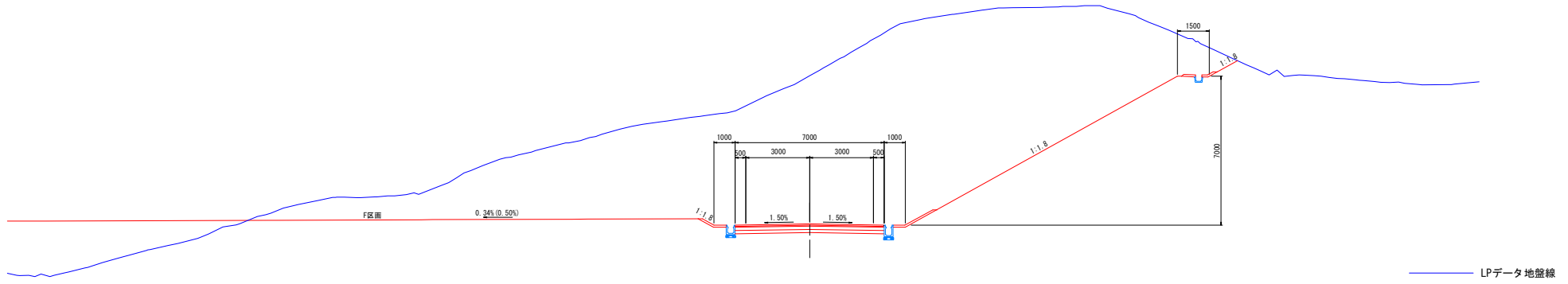
年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	市道FG区画道路
通川番号	
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図 (5/12) (市道FG区画道路)
縮尺	縮尺 1:100
設計者	会社及び責任者
別紙	
図	
表	
投	
計	

道路計画横断面図(6/12)
(市道FG区画道路) 1:100

法面工	左側	
	切土法面	盛土工面
	0.8	-
	右側	
	切土法面	盛土工面
	16.2	-
車道幅員	7.00	
路幅	7.00	
上層路盤	7.00	
下層路盤	7.00	
路盤幅員	7.00	
路盤		

NO. 10

GH=62.47
FH=55.485
D=20.00

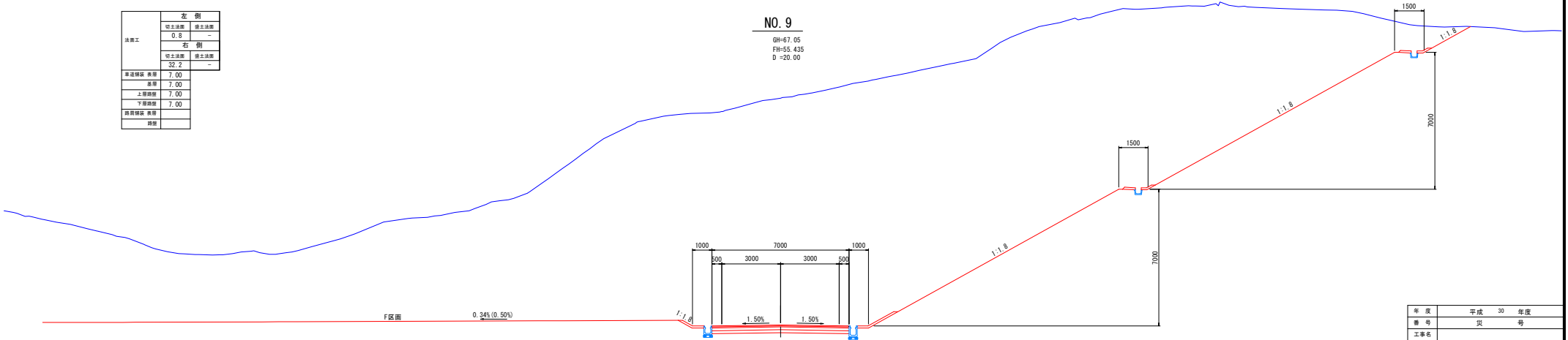


DL=50.00

法面工	左側	
	切土法面	盛土工面
	0.8	-
	右側	
	切土法面	盛土工面
	32.2	-
車道幅員	7.00	
路幅	7.00	
上層路盤	7.00	
下層路盤	7.00	
路盤幅員	7.00	
路盤		

NO. 9

GH=67.05
FH=55.435
D=20.00



DL=50.00

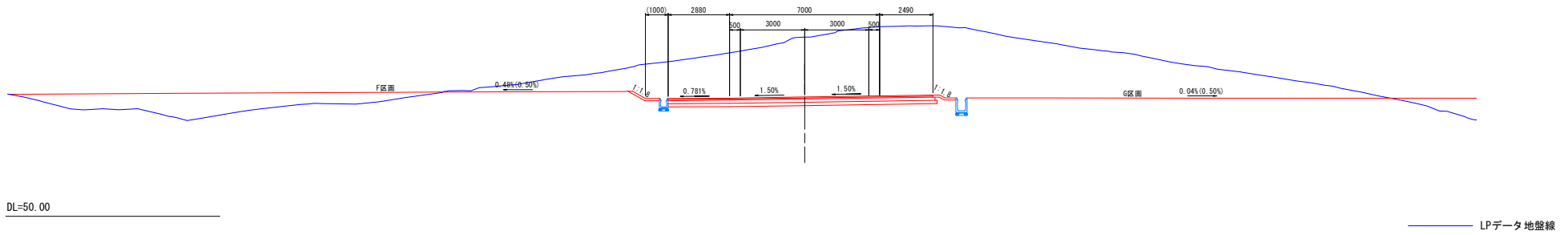
年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	市道FG区画道路
通川番号	市道FG区画道路
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図(6/12) (市道FG区画道路)
縮尺	縮尺 1:100
設計者	会社及び責任者
別紙	
設計	

道路計画横断面図(7/12)
(市道FG区画道路) 1:100

NO. 12

GH=58.35
FH=55.564
D=20.00

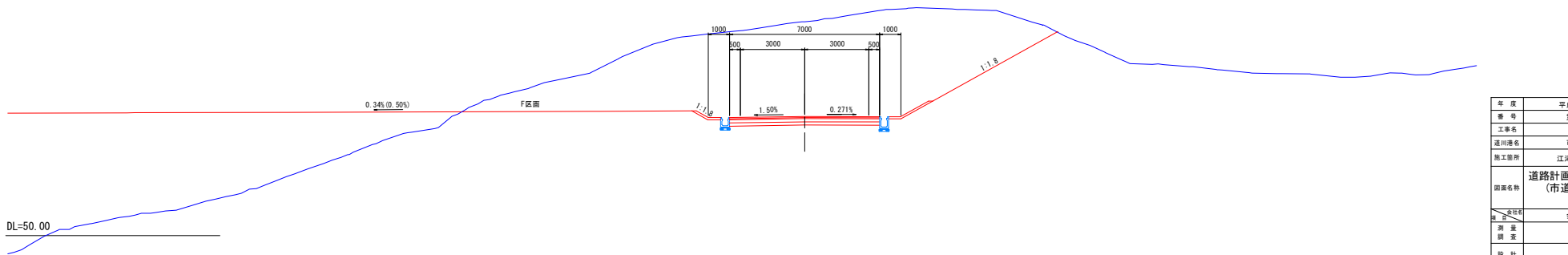
区間	左側	
	切土量	埋土量
	0.9	-
	右側	
	切土量	埋土量
	0.3	-
車道幅員	表層	12.36
	基層	12.36
	上層路盤	12.46
	下層路盤	12.56
路肩幅員	表層	
	路盤	



NO. 11

GH=59.98
FH=55.555
D=20.00

区間	左側	
	切土量	埋土量
	0.9	-
	右側	
	切土量	埋土量
	8.4	-
車道幅員	表層	7.00
	基層	7.00
	上層路盤	7.00
	下層路盤	7.00
路肩幅員	表層	
	路盤	



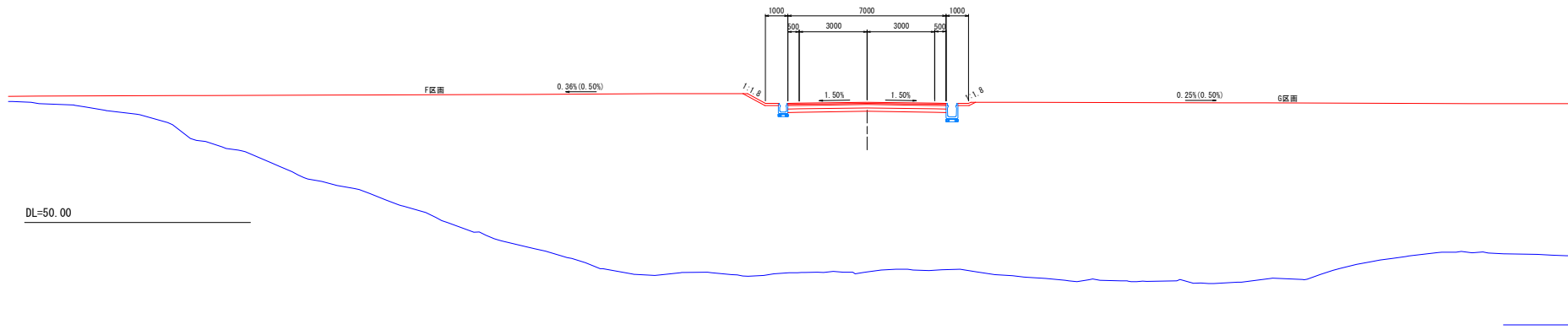
年度	平成 30 年度
巻号	災 号
工事名	
通川番号	市道FG区画道路
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図(7/12) (市道FG区画道路)
縮尺	縮尺 1:100
設計者	会社及び責任者
別紙	
設計	

道路計画横断面図(8/12)
(市道FG区画道路) 1:100

NO. 14

BH=47.81
FH=55.329
D=20.00

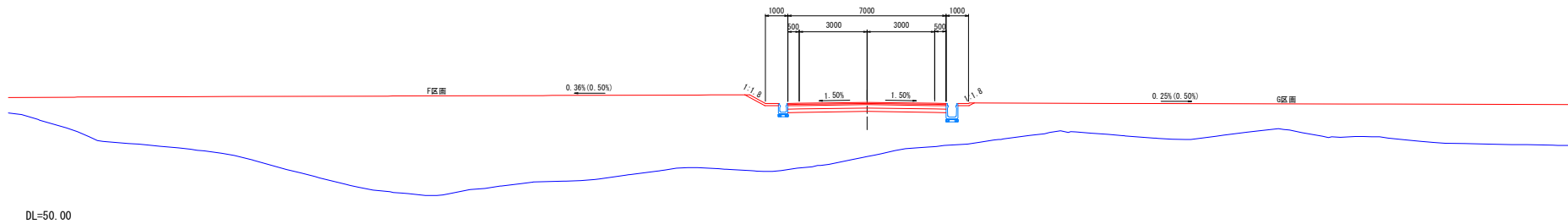
法面工	左側	
	切土法面	盛土法面
	-	1.1
	右側	
	切土法面	盛土法面
	-	0.3
車道舗装 表層	7.00	
基層	7.00	
上層路盤	7.00	
下層路盤	7.00	
路肩舗装 表層		
基層		



NO. 13

BH=53.05
FH=55.449
D=20.00

法面工	左側	
	切土法面	盛土法面
	-	1.0
	右側	
	切土法面	盛土法面
	-	0.3
車道舗装 表層	7.00	
基層	7.00	
上層路盤	7.00	
下層路盤	7.00	
路肩舗装 表層		
基層		



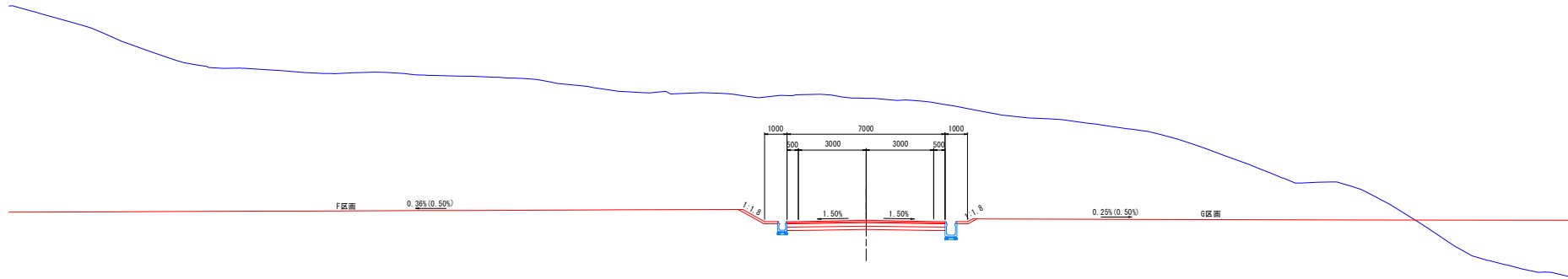
年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	市道FG区画道路
通川番号	
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図(8/12) (市道FG区画道路)
縮尺	縮尺 1:100
設計者	会社及び責任者
別紙	
調査	
設計	

道路計画横断面図(9/12)
(市道FG区画道路) 1:100

NO. 16

BH=60.51
FH=55.089
D=20.00

法面工	左側	
	切土法面	埋土法面
	1.3	-
	右側	
切土法面	埋土法面	
	0.5	-
車道幅員	7.00	
道幅	7.00	
上層路盤	7.00	
下層路盤	7.00	
路肩幅員	7.00	
路盤		



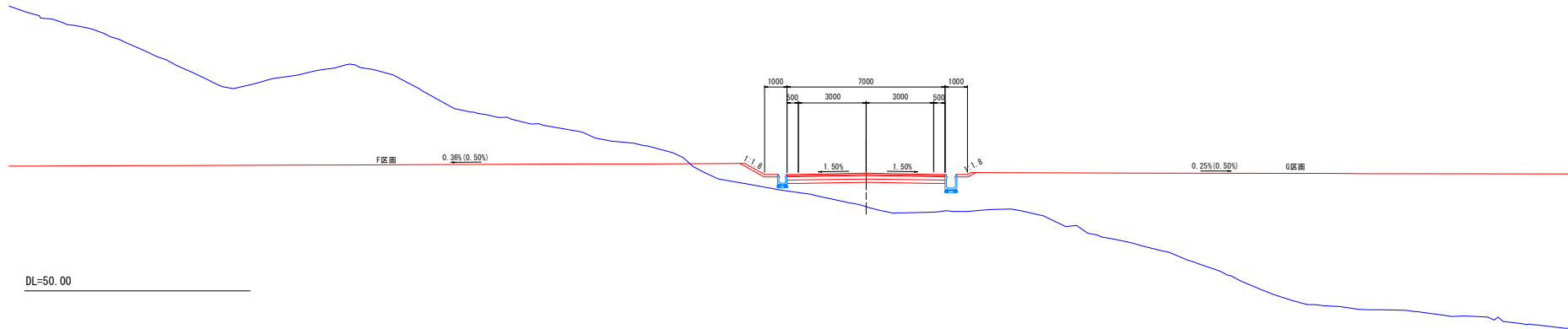
DL=50.00

LPデータ地盤線

NO. 15

BH=53.73
FH=55.209
D=20.00

法面工	左側	
	切土法面	埋土法面
	-	1.2
	右側	
切土法面	埋土法面	
	0.4	-
車道幅員	7.00	
道幅	7.00	
上層路盤	7.00	
下層路盤	7.00	
路肩幅員	7.00	
路盤		



DL=50.00

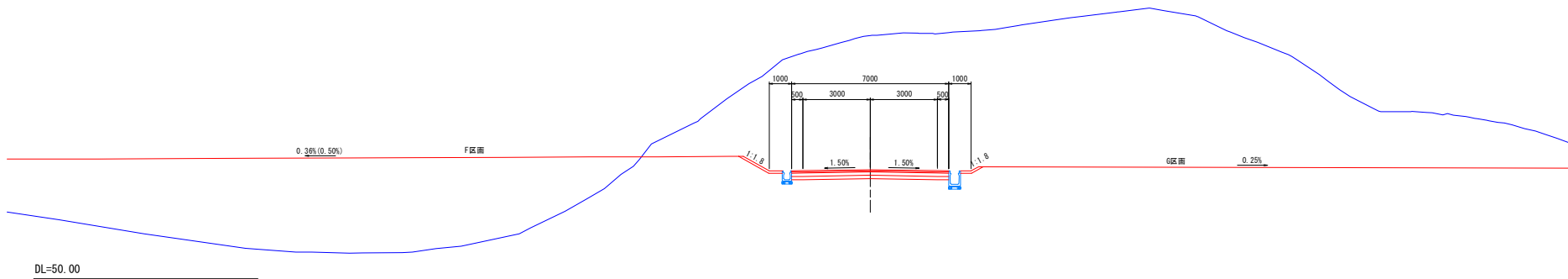
年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	市道FG区画道路
通川番号	
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図(9/12) (市道FG区画道路)
縮尺	1:100
設計者	会社及び責任者
別紙	
設計	

道路計画横断面図(10/12)
(市道FG区画道路) 1:100

NO. 18

BH=60.82
FH=54.849
D=20.00

法面工	左側	
	切土法量	埋土法量
	1.5	-
	右側	
切土法量	埋土法量	
0.6	-	
車道縁法 養費	7.00	
路肩	7.00	
上層路盤	7.00	
下層路盤	7.00	
路肩縁法 養費		
路盤		

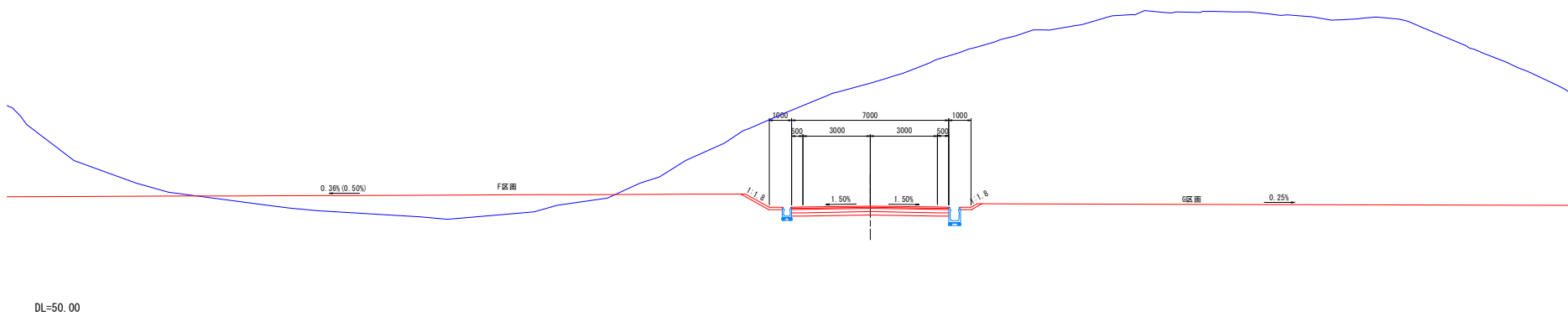


LPデータ地盤線

NO. 17

BH=60.45
FH=54.969
D=20.00

法面工	左側	
	切土法量	埋土法量
	1.4	-
	右側	
切土法量	埋土法量	
0.5	-	
車道縁法 養費	7.00	
路肩	7.00	
上層路盤	7.00	
下層路盤	7.00	
路肩縁法 養費		
路盤		

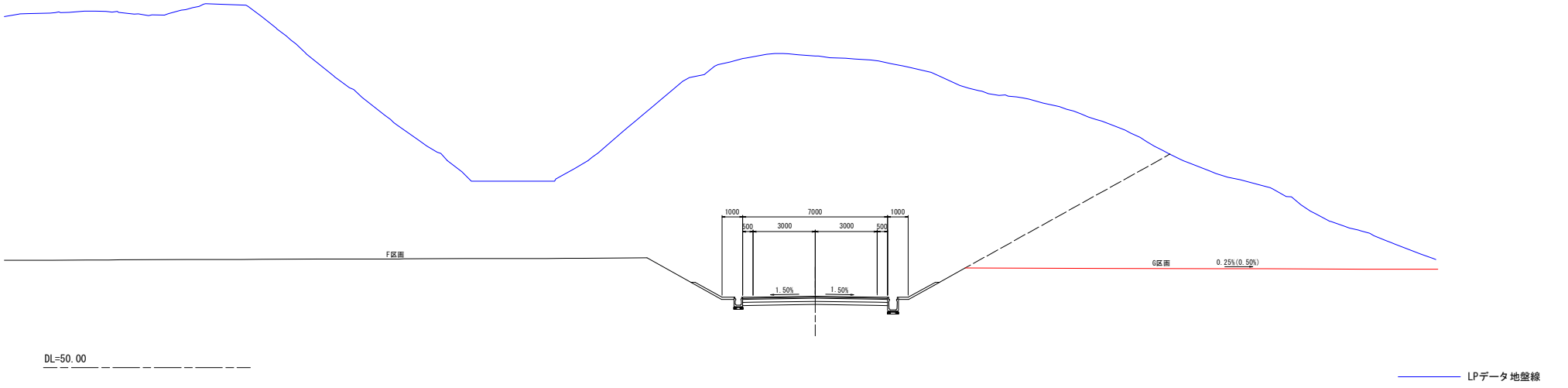


年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	市道FG区画道路
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図(10/12) (市道FG区画道路)
縮尺	縮尺 1:100
設計	会社及び責任者
別紙	
調査	
設計	

道路計画横断面図 (11/12)
(市道FG区画道路) 1:100

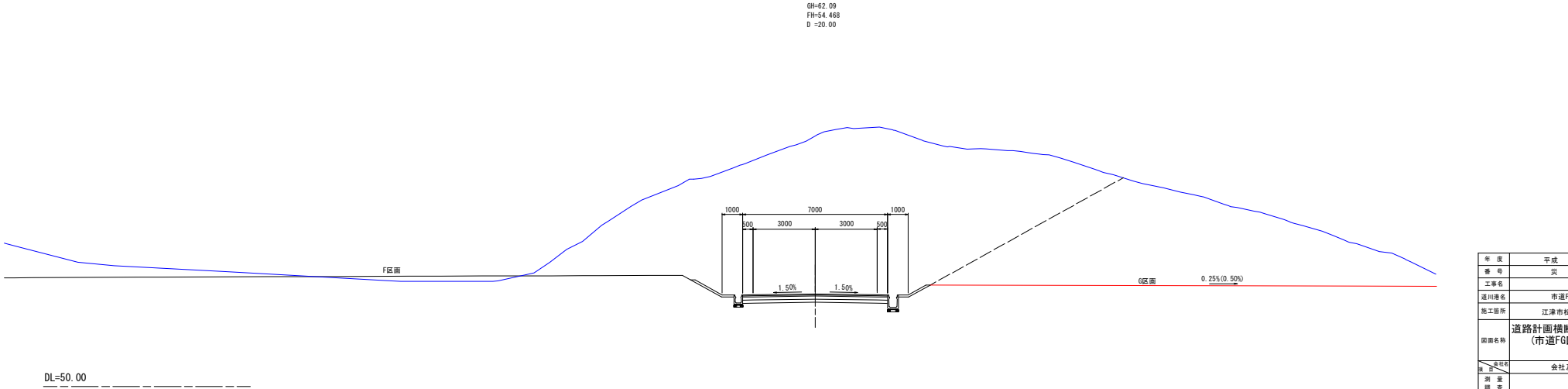
NO. 20

BH=65.06
FH=53.447
D=20.00



NO. 19

BH=62.09
FH=54.468
D=20.00



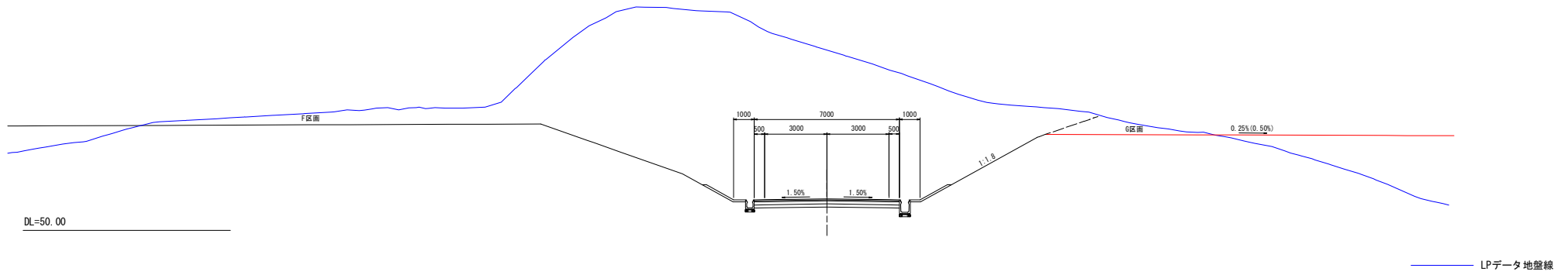
年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	市道FG区画道路
通川名	江津市松川町外 地内
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図 (11/12) (市道FG区画道路)
縮尺	縮尺 1:100
設計	会社及び責任者
別	
量	
積	
立	
計	

道路計画横断面図(12/12)
(市道FG区画道路) 1:100

法面工	左側	
	切土法面	盛土工面
	10.04	-
	右側	
	切土法面	盛土工面
	6.83	-
築込積算	7.00	
盛算	7.00	
土層積算	7.00	
下層積算	7.00	
積算積算		
積算		

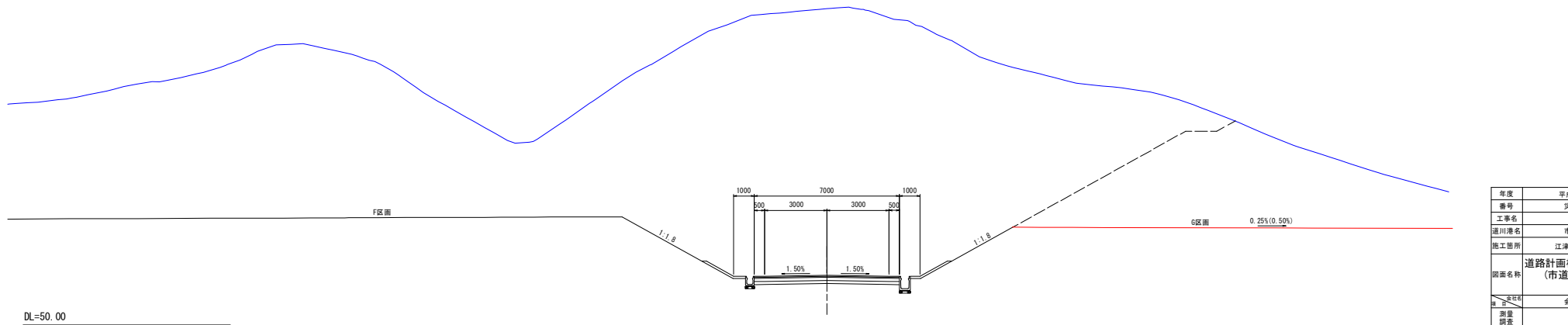
NO. 22

GH=58.70
FH=51.523
D=-20.00



NO. 21

GH=65.26
FH=52.397
D=-20.00



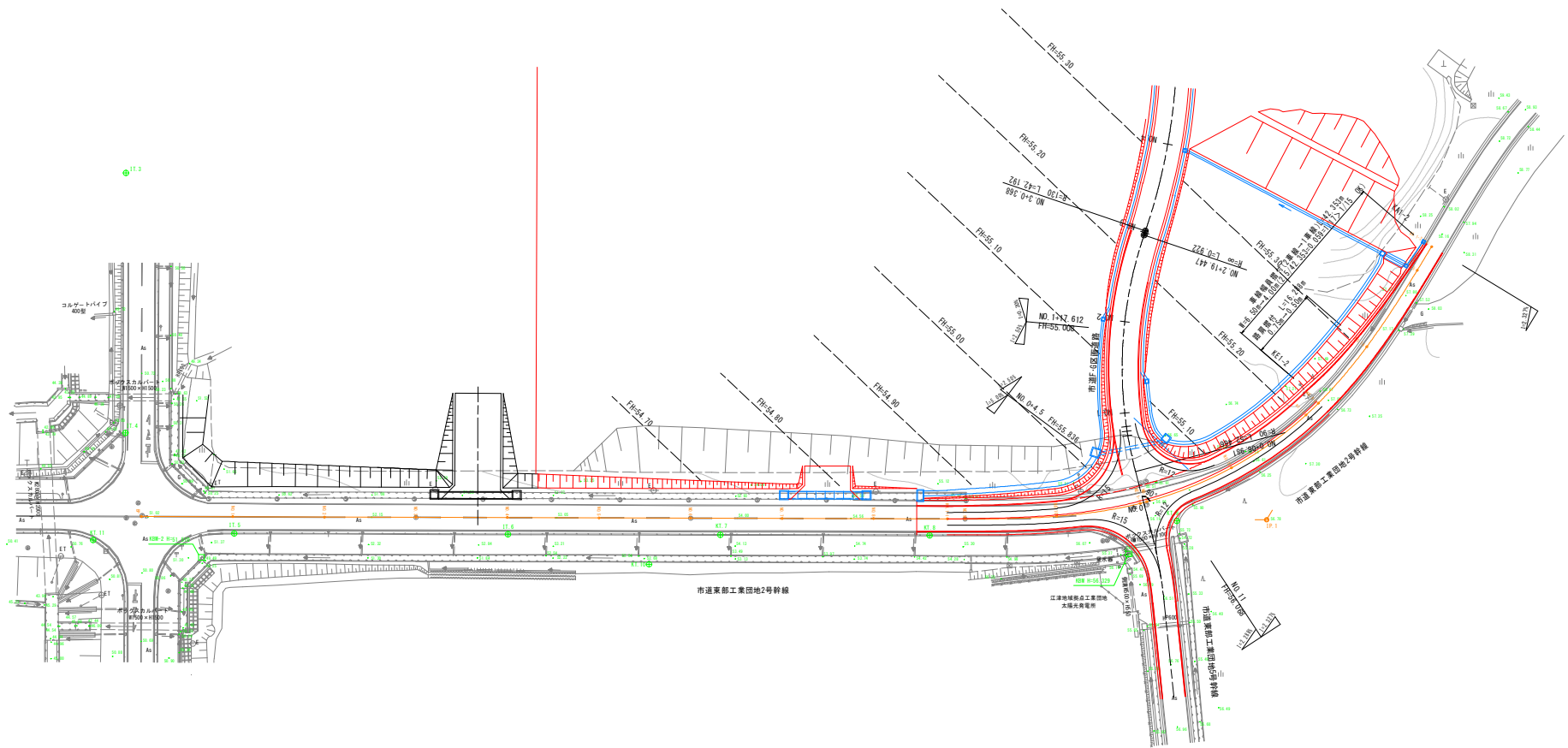
年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	市道FG区画道路
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画横断面図(12/12) (市道FG区画道路)
縮尺	縮尺 1:100
測量	会社及び責任者
調査	
設計	

江津工業団地造成工事 平面図

市道東部工業団地2号幹線



S=1 : 500



市道東部工業団地2号幹線

[PRD]	IP 1	Y	3,500	3,500
RNO	1-1	C-2	LE	6,231
LA	18-20-18	LS		18,937
R	85,000	85,000	69,751	69,757
L	42,500	42,500	42,250	42,258
△L	0,000	0,000	0	48,124
LM	21,750	21,750	60,000	60,000
X	42,500	42,500		

K20-2 市-S1, S10は、平成29年7月「江津地域拠点工業団地(B区南造成)工事(第1期)」において実施された点検測量結果を表示した。

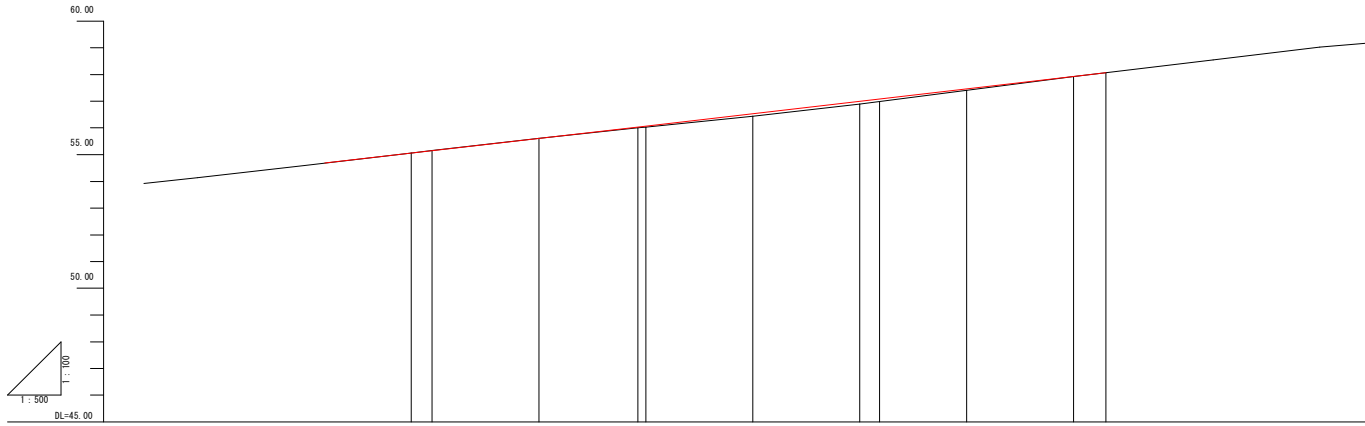
2号幹線	
年度	平成 30 年度
番号	第 〇 号
工事名	
運用地名	市道東部工業団地2号幹線
施工箇所	江津 郡 利 地内
図面名称	平面図
縮尺	縮尺 1:500
設計者	会社及び担当者
設計	

KBM-2
H=51.510

KBM
H=56.329

FG区間道路交差点

NO.10+19.3



勾配	-4.37%		0.00%	0.02%	0.02%	0.10%	0.10%	0.10%	0.05%	0.00%	0.00%
盛土		0.004		0.023	0.028					0.009	0.00
切土		0.005									
計画高	54.695	55.044	55.152	55.610	56.033	56.068	56.533	56.998	57.064	57.601	58.070
地盤高		55.06	55.16	55.61	56.03	56.04	56.49	56.88	57.41	57.90	58.07
追加距離		176.128	180.000	200.000	218.461	220.000	240.000	260.000	280.000	300.000	306.965
単距離		0.000	3.872	20.000	18.491	1.510	20.000	20.000	16.288	20.000	6.065
測点		K4 1-1 NO.9		NO.10	KE 1-1 NO.11		NO.12	NO.13 KE 1-2	NO.14	NO.15	KA 1-2(EF)
曲線	IP 1 1A-59-02-15 R = 85.000 A = 60.000 CL=129.937 L = 42.353										
片勾配措付図											
拡幅措付図											

2号幹線

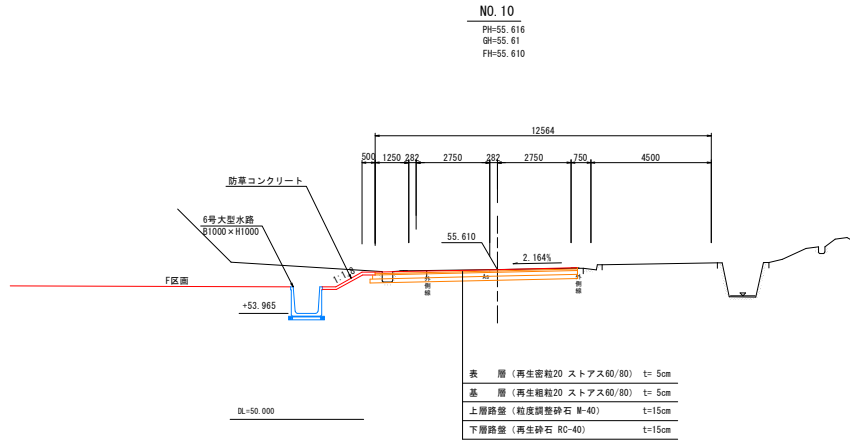
年度	平成 30 年度
番 号	実 号
工事名	
道川番号	市道東部工業団地2号幹線
施工箇所	江津 市 松川 町 外 地内
図面名称	縦断面図
縮尺	縮尺 表示
測 量	会社及び責任者
測 量	
測 量	
投 計	

道路計画標準横断面図
(市道東部工業団地2号幹線)

S=1:100

設計条件

設計基準項目	基準項目値	採用値	
構造規格	第3種第4級		
幅員構成	1.25+2.75+2.75+0.75+4.50+12.0 (固定)		
設計速度	30/20km/hr		
最小曲線半径	30 m	85 m	
最小曲線長	90(350/θ)m	129.94m	
緩和区間	25 m	45.353m	
視距	30 m	30m以上	
縦断勾配	8 ‰	2.33 ‰	
縦断曲線	凸	250 m	- m
	凹	250 m	- m
最小縦断曲線長	25 m	- m	
合成勾配	11.5 ‰	5.515 ‰	
最大片勾配	6 ‰	5 ‰	

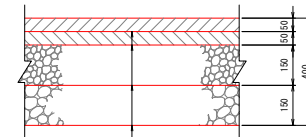


表層	(再生密粒20 ストラス60/80)	t=5cm
基層	(再生粗粒20 ストラス60/80)	t=5cm
上層路盤	(粒度調整砕石 M-40)	t=15cm
下層路盤	(再生砕石 RC-40)	t=15cm

舗装構成

S=1:10

車道舗装



(車道舗装)

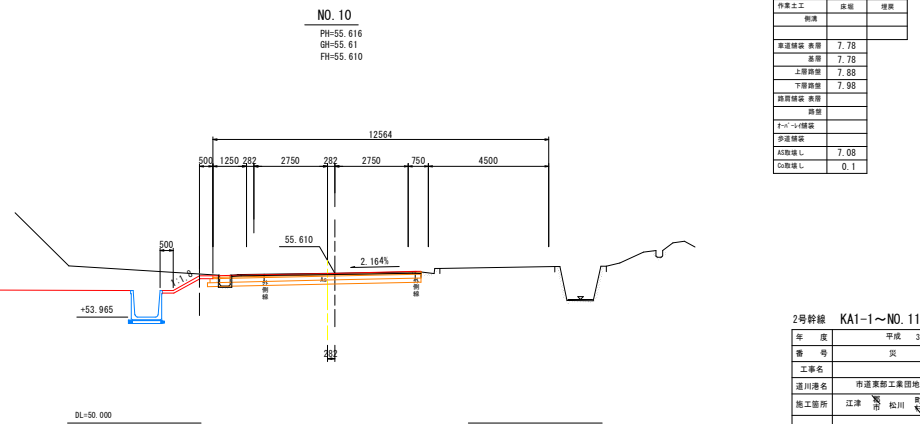
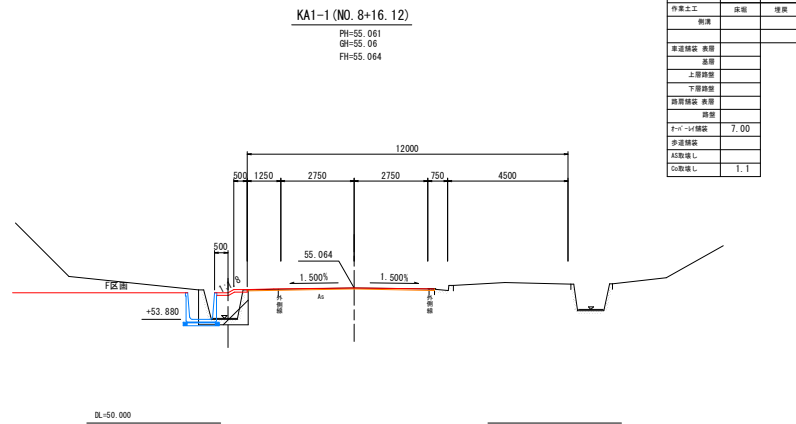
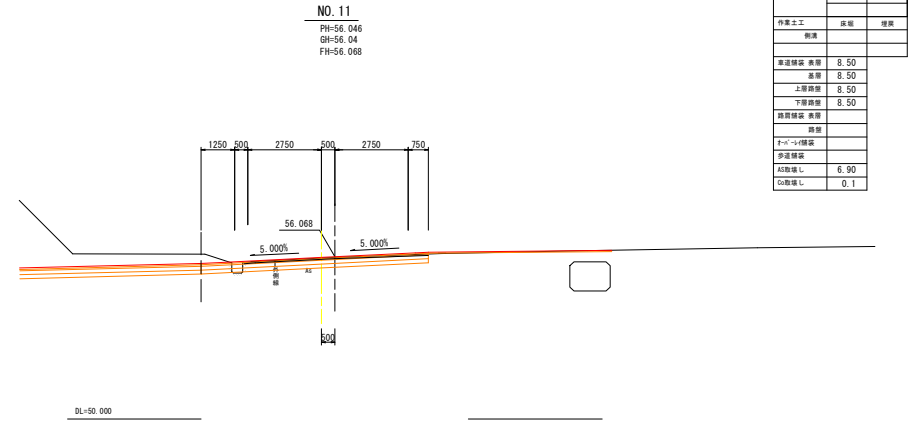
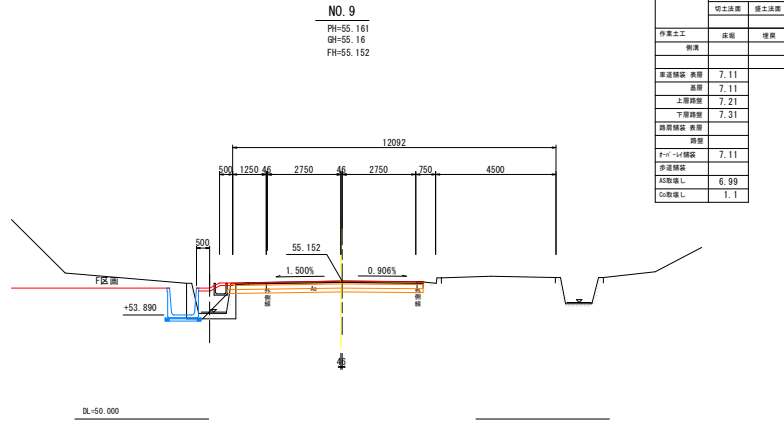
表層	(再生密粒20 ストラス60/80)	t=5cm	5.0
基層	(再生粗粒20 ストラス60/80)	t=5cm	5.0
上層路盤	(粒度調整砕石 M-40)	t=15cm	5.25
下層路盤	(再生砕石 RC-40)	t=15cm	3.75

交通量区分 NS TA目標値 TA合計値
 舗装計画交通量 250 ≤ T < 1,000 (台/日・方向)
 設計CBR 8 (仮定) 19 ≤ 19.0 OK

※「平成6年度 江津地域拠点工業団地造成事業 B区画設計業務」の舗装構成に合わせた。

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	市道東部工業団地2号幹線
通川番号	市道東部工業団地2号幹線
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	道路計画標準横断面図 (市道東部工業団地2号幹線)
縮尺	縮尺 1:100
設計者	会社及び責任者
別冊	
設計	

道路計画横断面図(1/3)
(市道東部工業団地2号幹線) 1:100

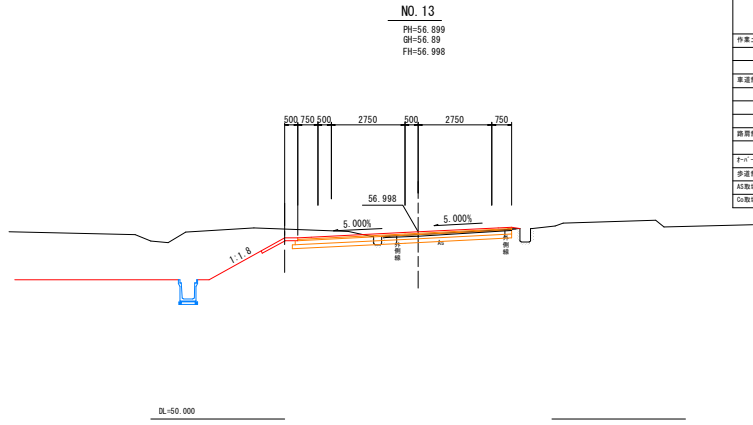


2号幹線 KA1-1~NO. 11

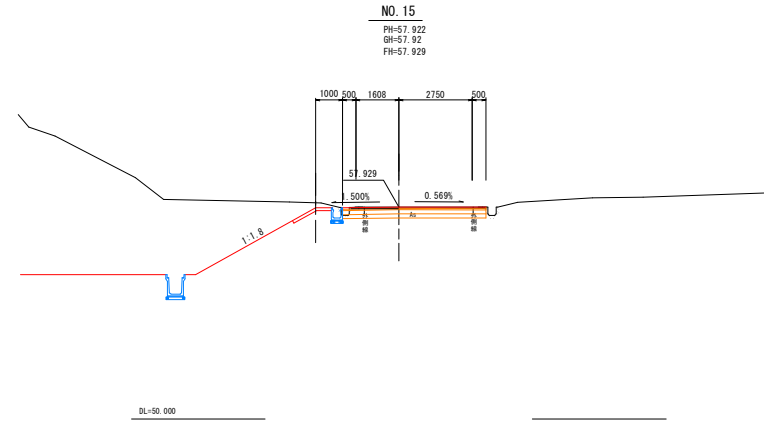
年度	平成 30 年度
番 号	実 号
工事名	
送川番号	市道東部工業団地2号幹線
施工箇所	江津 松川 野 地内
図面名称	2号幹線横断面図(1)
縮尺	1:100
設計者	会社及び責任者
測量	
調査	
設計	

57 葉の内 38

道路計画横断面図(2/3)
(市道東部工業団地2号幹線) 1:100

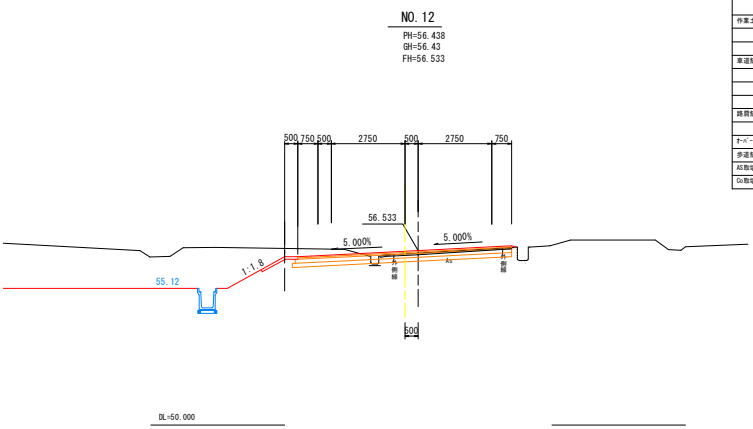


掘削工	片切	オフソ
土砂		3.0
掘土工	路体	路床
	①	1.0a未満
	②	1.0a~2.5a
	③	2.5a~4.0a
	④	4.0a以上
路肩盛土		
埋土		
	左側	
法面工	切土法面	盛土法面
	3.2	
	右側	
切土法面	切土法面	盛土法面
作業土工	保根	埋戻
保溝		
車道横断 奥側	8.00	
奥側	8.00	
上層路盤	8.10	
下層路盤	8.20	
路肩横断 奥側		
路盤		
トレンチ横断		
歩道横断		
仮設橋上	4.81	
仮設橋下	0.1	

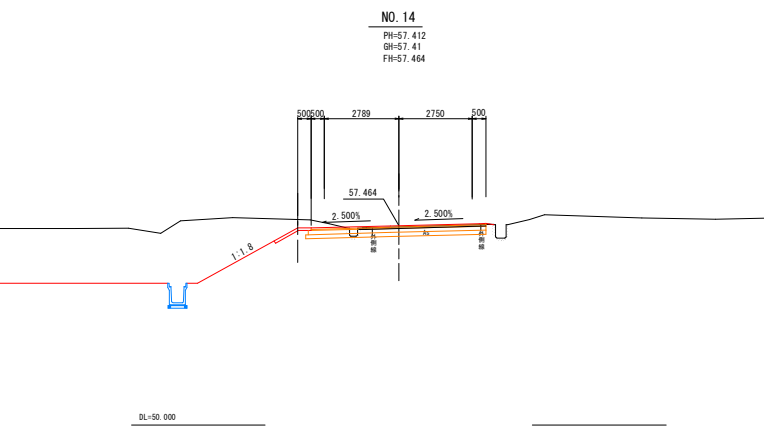


掘削工	片切	オフソ
土砂		3.0
掘土工	路体	路床
	①	1.0a未満
	②	1.0a~2.5a
	③	2.5a~4.0a
	④	4.0a以上
路肩盛土		
埋土		
	左側	
法面工	切土法面	盛土法面
	5.1	
	右側	
切土法面	切土法面	盛土法面
作業土工	保根	埋戻
保溝		
車道横断 奥側	5.36	
奥側	5.36	
上層路盤	5.36	
下層路盤	5.36	
路肩横断 奥側		
路盤		
トレンチ横断	5.36	
歩道横断		
仮設橋上	5.05	
仮設橋下	0.1	

掘削工	片切	オフソ
土砂		2.1
掘土工	路体	路床
	①	1.0a未満
	②	1.0a~2.5a
	③	2.5a~4.0a
	④	4.0a以上
路肩盛土		
埋土		
	左側	
法面工	切土法面	盛土法面
	5.1	
	右側	
切土法面	切土法面	盛土法面
作業土工	保根	埋戻
保溝		
車道横断 奥側	5.36	
奥側	5.36	
上層路盤	5.36	
下層路盤	5.36	
路肩横断 奥側		
路盤		
トレンチ横断	5.36	
歩道横断		
仮設橋上	5.05	
仮設橋下	0.1	



掘削工	片切	オフソ
土砂		3.0
掘土工	路体	路床
	①	1.0a未満
	②	1.0a~2.5a
	③	2.5a~4.0a
	④	4.0a以上
路肩盛土		
埋土		
	左側	
法面工	切土法面	盛土法面
	2.4	
	右側	
切土法面	切土法面	盛土法面
作業土工	保根	埋戻
保溝		
車道横断 奥側	8.00	
奥側	8.00	
上層路盤	8.10	
下層路盤	8.20	
路肩横断 奥側		
路盤		
トレンチ横断		
歩道横断		
仮設橋上	4.92	
仮設橋下	0.1	



掘削工	片切	オフソ
土砂		3.0
掘土工	路体	路床
	①	1.0a未満
	②	1.0a~2.5a
	③	2.5a~4.0a
	④	4.0a以上
路肩盛土		
埋土		
	左側	
法面工	切土法面	盛土法面
	4.3	
	右側	
切土法面	切土法面	盛土法面
作業土工	保根	埋戻
保溝		
車道横断 奥側	6.54	
奥側	6.54	
上層路盤	6.54	
下層路盤	6.74	
路肩横断 奥側		
路盤		
トレンチ横断		
歩道横断		
仮設橋上	4.74	
仮設橋下	0.1	

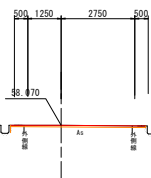
掘削工	片切	オフソ
土砂		2.4
掘土工	路体	路床
	①	1.0a未満
	②	1.0a~2.5a
	③	2.5a~4.0a
	④	4.0a以上
路肩盛土		
埋土		
	左側	
法面工	切土法面	盛土法面
	4.3	
	右側	
切土法面	切土法面	盛土法面
作業土工	保根	埋戻
保溝		
車道横断 奥側	6.54	
奥側	6.54	
上層路盤	6.54	
下層路盤	6.74	
路肩横断 奥側		
路盤		
トレンチ横断		
歩道横断		
仮設橋上	4.74	
仮設橋下	0.1	

2号幹線 NO.12~NO.15

年度	平成 30 年度
番 号	実 号
工事名	
通川番号	市道東部工業団地2号幹線
施工箇所	江津 市 松川 町 外 地内
図面名称	2号幹線横断面図(2)
縮尺	縮尺 1:100
設計者	会社及び責任者
測量	
調査	
設計	

KA 1-2 (NO. 15+06.065)

PH=58.073
 GH=58.07
 FH=58.070



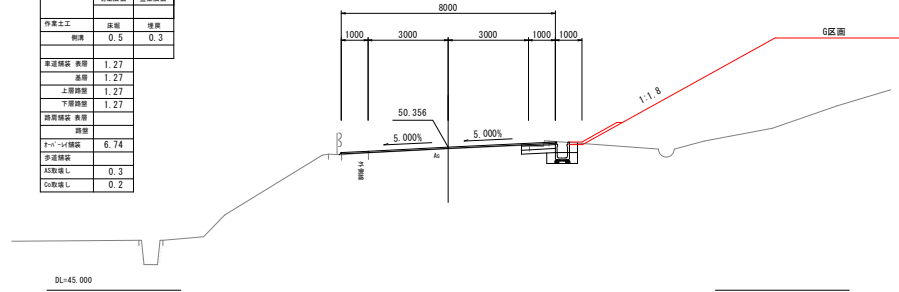
DL=50.000

2号幹線 KA1-2	
年度	平成 30 年度
番 号	実 号
工事名	
通川番号	市道東部工業団地2号幹線
施工箇所	江津 市 松川 町 外 地内
図面名称	横断面図
	縮尺 1:100
設計者	会社及び責任者
測 量	
調 査	
設 計	
57 頁の内 40	

NO. 13

PH=50.290
GM=50.29
FH=50.356

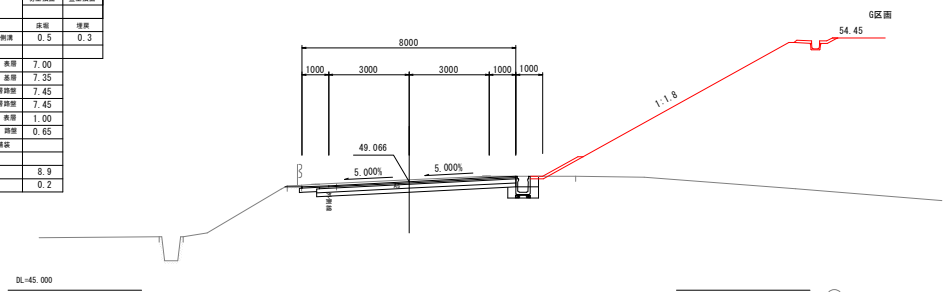
掘削工	片切	オープン
土砂	0.6	
築土工	路体	路床
①	1.0m未満	
②	1.0m~2.5m	
③	2.5m~4.0m	
④	4.0m以上	
路肩盛土		
埋土		
築土工	左側	
	切土法	盛土法
	右側	
築土工	切土法	盛土法
	右側	
	切土法	盛土法
作業土工	底層	埋戻
	割合	0.5 0.3
車道積込 表層	1.27	
基層	1.27	
上層積込	1.27	
下層積込	1.27	
路肩積込 表層		
路肩		
オフセット積込	6.74	
歩道積込		
圧取積込	0.3	
圧取積込	0.2	



KE1-2 (NO. 14+12.363)

PH=49.146
GM=49.14
FH=49.066

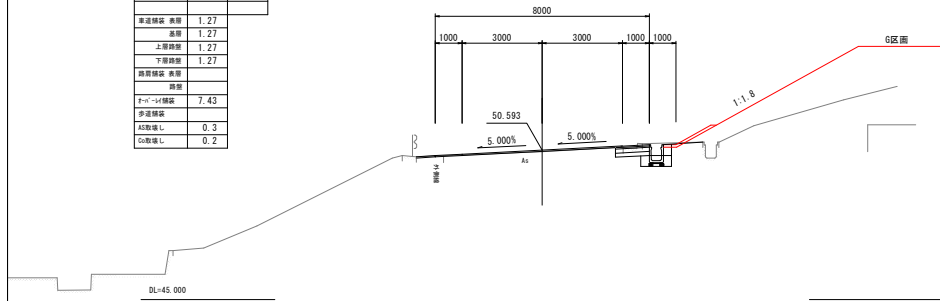
掘削工	片切	オープン
土砂	3.5	
築土工	路体	路床
①	1.0m未満	
②	1.0m~2.5m	
③	2.5m~4.0m	
④	4.0m以上	
路肩盛土		
埋土		
築土工	左側	
	切土法	盛土法
	右側	
築土工	切土法	盛土法
	右側	
	切土法	盛土法
作業土工	底層	埋戻
	割合	0.5 0.3
車道積込 表層	7.00	
基層	7.35	
上層積込	7.45	
下層積込	7.45	
路肩積込 表層	1.00	
路肩	0.65	
オフセット積込		
歩道積込		
圧取積込	8.9	
圧取積込	0.2	



KE1-1 (NO. 12+12.965)

PH=50.534
GM=50.53
FH=50.593

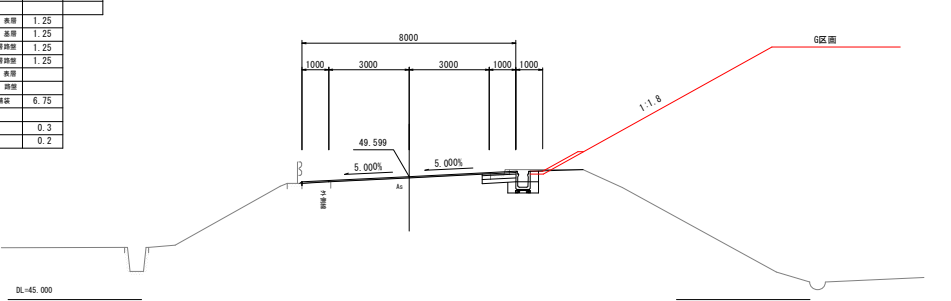
掘削工	片切	オープン
土砂	0.7	
築土工	路体	路床
①	1.0m未満	
②	1.0m~2.5m	
③	2.5m~4.0m	
④	4.0m以上	
路肩盛土		
埋土		
築土工	左側	
	切土法	盛土法
	右側	
築土工	切土法	盛土法
	右側	
	切土法	盛土法
作業土工	底層	埋戻
	割合	0.5 0.3
車道積込 表層	1.27	
基層	1.27	
上層積込	1.27	
下層積込	1.27	
路肩積込 表層		
路肩		
オフセット積込	7.43	
歩道積込		
圧取積込	0.3	
圧取積込	0.2	



NO. 14

PH=49.599
GM=49.59
FH=49.599

掘削工	片切	オープン
土砂	0.7	
築土工	路体	路床
①	1.0m未満	
②	1.0m~2.5m	
③	2.5m~4.0m	
④	4.0m以上	
路肩盛土		
埋土		
築土工	左側	
	切土法	盛土法
	右側	
築土工	切土法	盛土法
	右側	
	切土法	盛土法
作業土工	底層	埋戻
	割合	0.5 0.3
車道積込 表層	1.25	
基層	1.25	
上層積込	1.25	
下層積込	1.25	
路肩積込 表層		
路肩		
オフセット積込	6.75	
歩道積込		
圧取積込	0.3	
圧取積込	0.2	

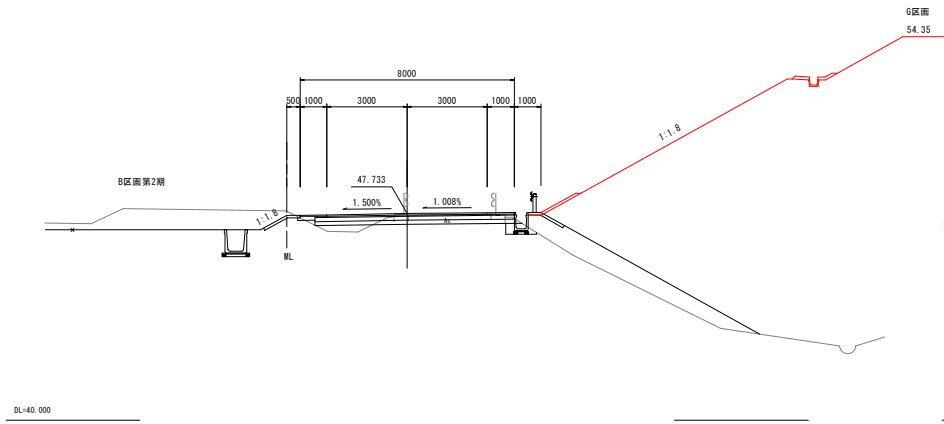


3号幹線 KE1-1~KE1-2

年度	平成 30 年度
番 号	実 号
工事名	
通川番号	市道東部工業団地3号幹線・市道大橋線
施工箇所	江津 市 松川 町 外 地内
図面名称	横断面図 (1/3)
縮尺	縮尺 1:100
設計	会社及び責任者
測 量	
調 査	
設 計	

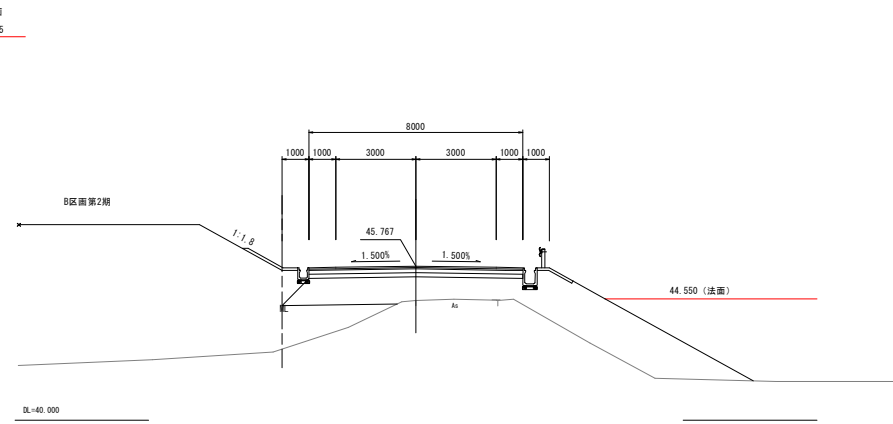
NO. 16

PH=47.706
GH=47.70
FH=47.733



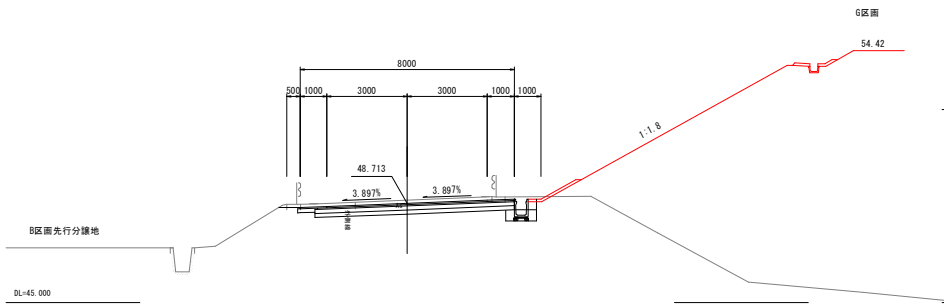
NO. 18

PH=44.491
GH=44.49
FH=45.767



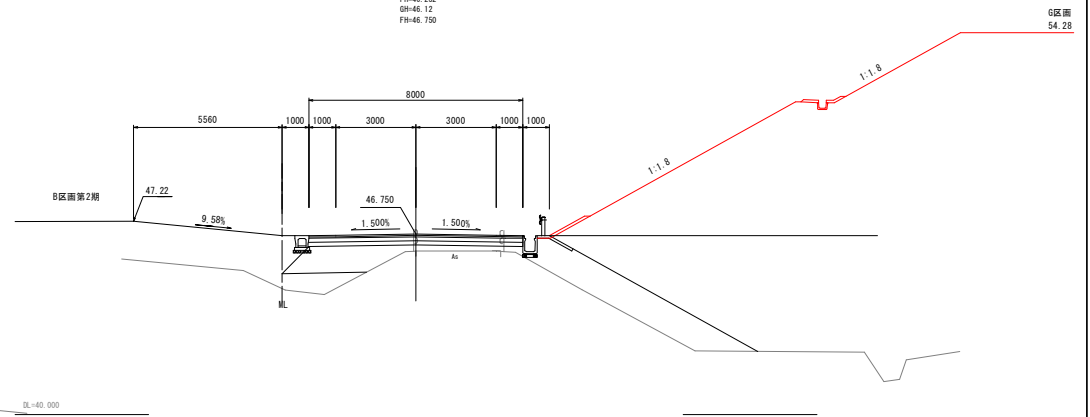
NO. 15

PH=48.834
GH=48.83
FH=48.713



NO. 17

PH=46.232
GH=46.12
FH=46.750



3号幹線 NO. 15~NO. 18

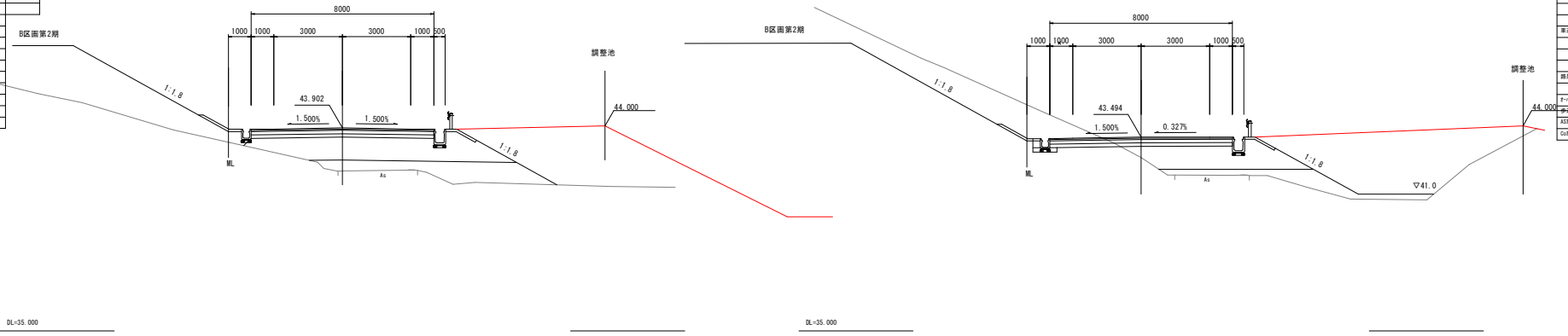
年度	平成 30 年度
番 号	実 号
工事名	
道川番号	市道東部工業団地3号幹線・市道大橋線
施工箇所	江津 市 松川 町 外 地内
図面名称	横断面図 (2/3)
縮尺	縮尺 1:100
測 量	会社及び責任者
測 量	
測 量	
投 計	

掘削工	片切	オープン	
土砂			
護土工	路体	路床	
①	1.0m未満		
②	1.0m~2.5m		
③	2.5m~4.0m		
④	4.0m以上	6.5	10.3
路肩盛土			
埋土			
左側			
切土法	埋土法		
法面工	右側		
切土法	埋土法		
作業土工	成程	埋戻	
側溝			
車道縁石 高さ	8.00		
側溝	8.00		
上層路肩	8.00		
下層路肩	8.00		
路肩縁石 高さ			
路肩			
アスファルト舗装			
多量砕石			
圧縮係数	3.5		
圧縮係数			

NO. 20
PH=42.026
GH=42.02
FH=43.902

NO. 21
PH=42.819
GH=42.80
FH=43.494

掘削工	片切	オープン	
土砂			
護土工	路体	路床	
①	1.0m未満		
②	1.0m~2.5m	1.5	
③	2.5m~4.0m		
④	4.0m以上	2.0	6.7
路肩盛土			
埋土			
左側			
切土法	埋土法		
法面工	右側		
切土法	埋土法		
作業土工	成程	埋戻	
側溝			
車道縁石 高さ	8.00		
側溝	8.00		
上層路肩	8.00		
下層路肩	8.00		
路肩縁石 高さ			
路肩			
アスファルト舗装			
多量砕石			
圧縮係数	3.3		
圧縮係数			

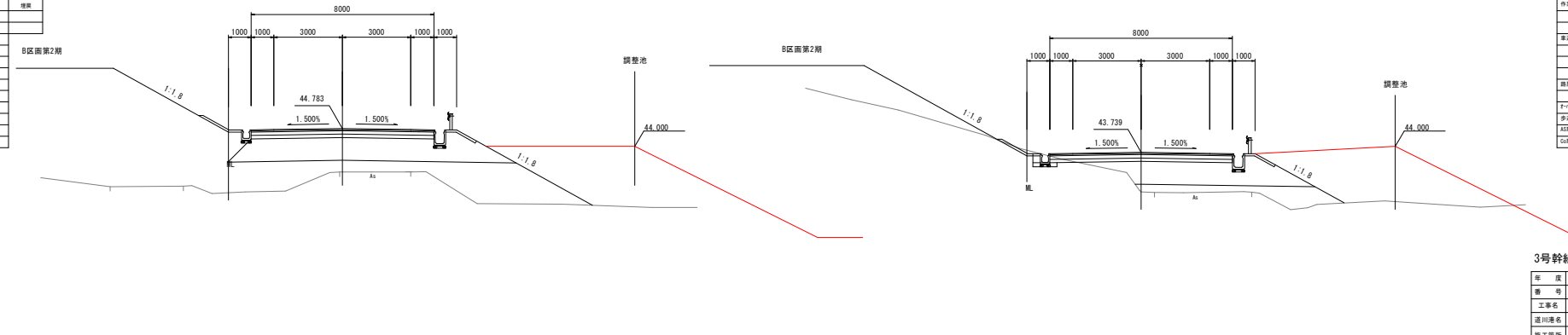


掘削工	片切	オープン	
土砂			
護土工	路体	路床	
①	1.0m未満		
②	1.0m~2.5m		
③	2.5m~4.0m		
④	4.0m以上	16.6	11.3
路肩盛土			
埋土			
左側			
切土法	埋土法		
法面工	右側		
切土法	埋土法		
作業土工	成程	埋戻	
側溝			
車道縁石 高さ	8.00		
側溝	8.00		
上層路肩	8.00		
下層路肩	8.00		
路肩縁石 高さ			
路肩			
アスファルト舗装			
多量砕石			
圧縮係数	3.1		
圧縮係数			

NO. 19
PH=42.883
GH=42.88
FH=44.783

KA. 2-1
PH=42.190
GH=42.00
FH=43.739

掘削工	片切	オープン	
土砂			
護土工	路体	路床	
①	1.0m未満		
②	1.0m~2.5m		
③	2.5m~4.0m	1.6	
④	4.0m以上	2.7	7.8
路肩盛土			
埋土			
左側			
切土法	埋土法		
法面工	右側		
切土法	埋土法		
作業土工	成程	埋戻	
側溝			
車道縁石 高さ	8.00		
側溝	8.00		
上層路肩	8.00		
下層路肩	8.00		
路肩縁石 高さ			
路肩			
アスファルト舗装			
多量砕石			
圧縮係数	4.3		
圧縮係数			

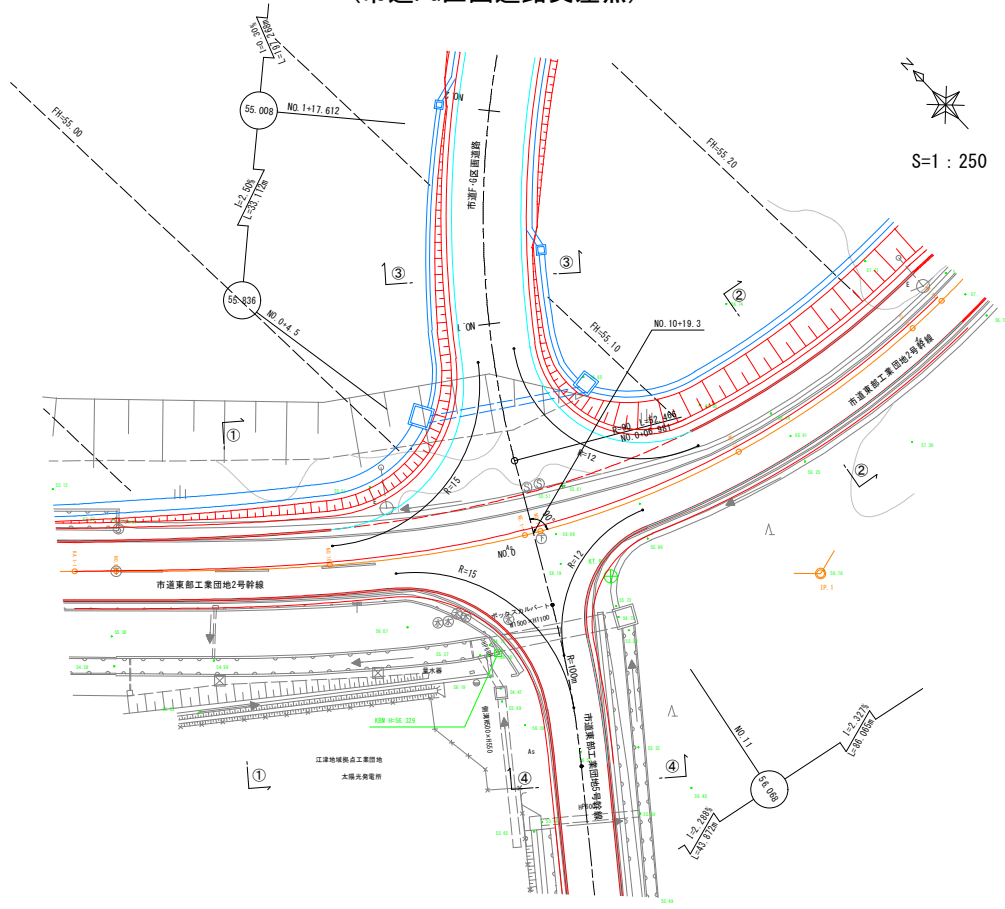


3号幹線 NO. 19~NO. 21

年度	平成 30 年度
番 号	災 特
工事名	
道川番号	市道東部工業団地3号幹線・市道大橋線
施工箇所	江津 市 松川 町 外 地内
図面名称	横断面図 (3/3)
縮尺	縮尺 1:100
設計者	会社及び責任者
測 量	
検 査	
設 計	

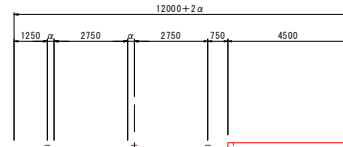
交差点平面図 (市道FG区画道路交差点)

S=1:250

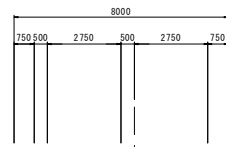


断面図 S=1:100

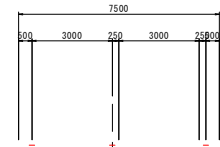
① — ①



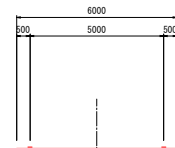
② — ②



③ — ③



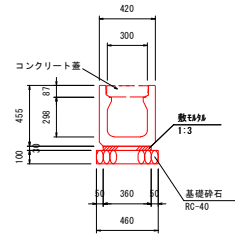
④ — ④



年度	平成 30 年度
巻号	災 号
工事名	
通川番号	市道東部工業団地2号幹線
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	交差点平面図 (市道FG区画道路交差点)
縮尺	縮尺 図示
別冊	会社及び責任者
設計	

雨水排水施設構造図 (1) S=1:20

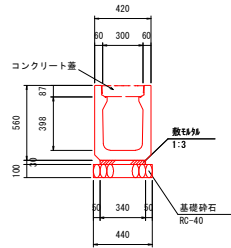
1号U型側溝 S=1/20



※側溝蓋は、必要に応じて設置する。
数量計上は、5mに1枚とする。

10m当り				
名称	規格	単位	数量	
アクリル側溝	300×300×2000	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.108	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	4.600	
側溝蓋	B300用	枚	2.0	

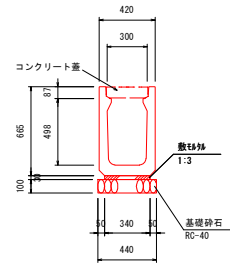
2号U型側溝



※側溝蓋は、必要に応じて設置する。
数量計上は、5mに1枚とする。

10m当り				
名称	規格	単位	数量	
アクリル側溝	300×400×2000	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.102	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	4.400	
側溝蓋	B300用	枚	2.0	

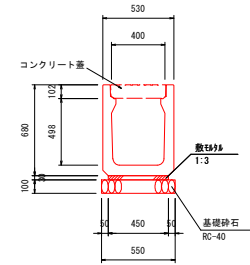
3号U型側溝



※側溝蓋は、必要に応じて設置する。
数量計上は、5mに1枚とする。

10m当り				
名称	規格	単位	数量	
アクリル側溝	300×500×2000	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.102	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	4.400	
側溝蓋	B300用	枚	2.0	

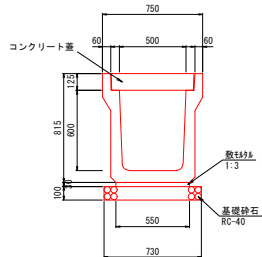
4号U型側溝



※側溝蓋は、必要に応じて設置する。
数量計上は、5mに1枚とする。

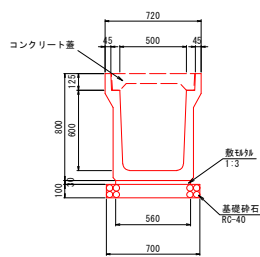
10m当り				
名称	規格	単位	数量	
アクリル側溝	400×500×2000	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.135	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	5.500	
側溝蓋	B400用	枚	2.0	

5号U型側溝



10m当り				
名称	規格	単位	数量	
アクリル側溝	500×500×2000	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.165	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	7.300	
側溝蓋	B500用	枚	20.0	

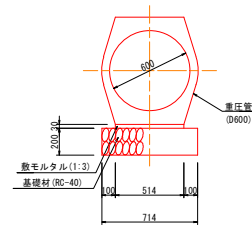
道路側溝500B



※側溝蓋は、必要に応じて設置する。
数量計上は、5mに1枚とする。

10m当り				
名称	規格	単位	数量	
アクリル側溝	500×600×2000	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.168	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	7.000	
側溝蓋	B500用	枚	2.0	

重圧管



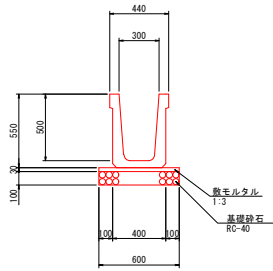
10m当り				
名称	規格	単位	数量	
重圧管	1種, D600	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.154	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	7.140	

年度	平成 30 年度
番 号	実 号
工事名	
通川番号	『区画 - ①区画
施工箇所	江津 市 松川 町 外 地内
図面名称	雨水排水施設構造図 (1)
	縮尺 1:20
設計者	会社及び責任者
測量	
調査	
設計	
57	業の内 45

構造図 (2)

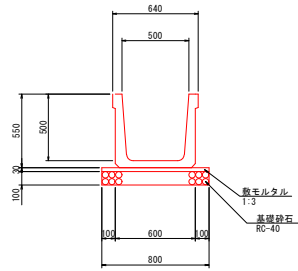
S=1:20

1号大型水路



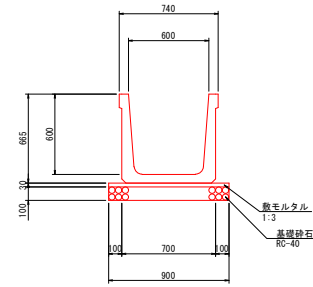
10m当り				
名称	規格	単位	数量	
大型フリーム	B300-H500	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.180	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	6.000	

2号大型水路



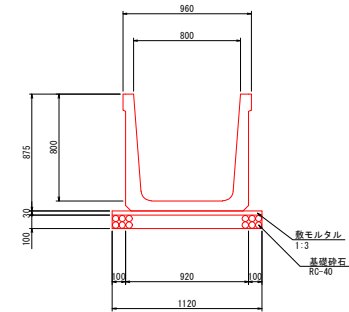
10m当り				
名称	規格	単位	数量	
大型フリーム	B500-H500	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.240	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	8.000	

3号大型水路



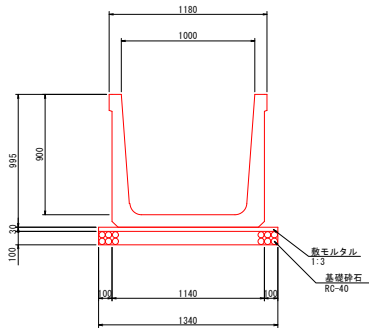
10m当り				
名称	規格	単位	数量	
大型フリーム	B600-H600	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.270	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	9.000	

4号大型水路



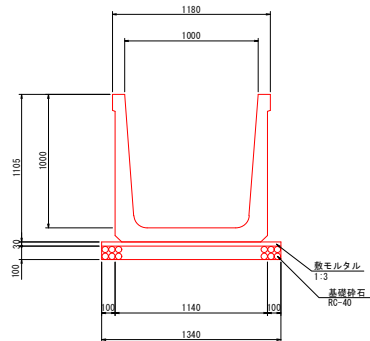
10m当り				
名称	規格	単位	数量	
大型フリーム	B800-H800	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.336	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	11.200	

5号大型水路



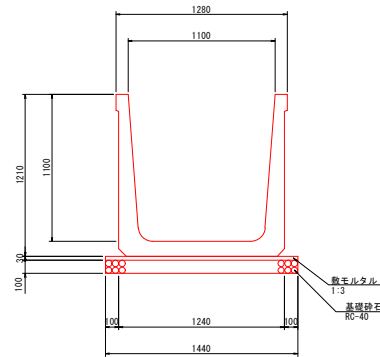
10m当り				
名称	規格	単位	数量	
大型フリーム	B1000-H900	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.402	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	13.400	

6号大型水路



10m当り				
名称	規格	単位	数量	
大型フリーム	B1000-H1000	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.402	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	13.400	

7号大型水路



10m当り				
名称	規格	単位	数量	
大型フリーム	B1100-H1100	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.432	
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	14.400	

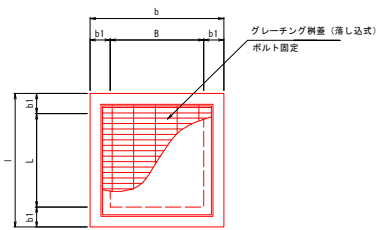
年度	平成 30 年度
番 号	災 特
工事名	
通川番号	F区第 ②区画
施工箇所	江津 市 松川 町 外 地内
図面名称	雨水排水施設構造図 (2)
	縮尺 1:20
設計者	会社及び責任者
測量	
調査	
設計	

構造図 (3)

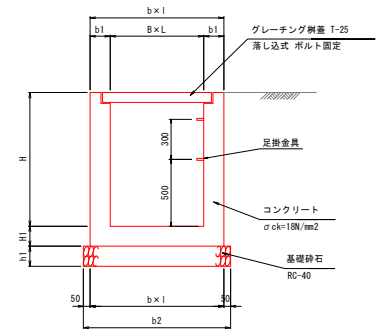
S=1:20

集水樹 S=任意

平面図



断面図



寸法表

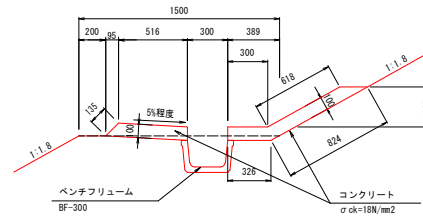
呼び名	B	L	H	b1	b	l	b2	H1	h1
500×500×500	500	500	500	150	800	800	900	150	150
600×600×700	600	600	700	150	900	900	1000	150	150
700×700×800	700	700	800	150	1000	1000	1100	150	150
800×800×700	800	800	700	150	1100	1100	1200	150	150
900×900×1000	900	900	1000	150	1200	1200	1300	150	150
1100×1100×1100	1100	1100	1100	200	1500	1500	1600	150	200
1100×1100×1200	1100	1100	1200	200	1500	1500	1600	150	200
1200×1200×1300	1200	1200	1300	200	1600	1600	1700	150	200
1300×1300×1200	1300	1300	1200	200	1700	1700	1800	150	200
1600×1600×1200	1600	1600	1200	200	2000	2000	2100	150	200
1200×2200×1200	1200	2200	1200	200	1600	2600	1700/2700	150	200

数量表

呼び名	コンクリート (m3)	型枠 (m2)	基礎砂石 (m2)		足掛金具 (個)	グレーチング 網 (枚)	
			t=15cm	t=20cm		T=2	T=25
500×500×500	0.29	3.38	0.81	-	-	-	1
600×600×700	0.44	5.10	1.00	-	-	-	1
700×700×800	0.56	6.46	1.21	-	-	-	1
800×800×700	0.58	6.46	1.44	-	-	-	1
900×900×1000	0.85	9.66	1.69	-	2	-	1
1100×1100×1100	1.48	13.00	-	2.56	2	-	1
1100×1100×1200	1.59	14.04	-	2.56	3	-	1
1200×1200×1300	1.84	16.24	-	2.89	3	-	1
1300×1300×1200	1.87	16.20	-	3.24	3	-	1
1600×1600×1200	2.33	19.44	-	4.41	3	-	1
1200×2200×1200	2.45	20.52	-	4.59	3	-	1

1号小段排水

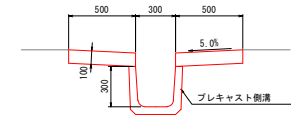
(BF-300)
(略記: MKH-1)



10m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	1.599
型枠	小型構造物	m2	3.350
プレキャスト側溝	ベンチフリーユーム300	m	10.000

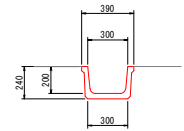
縦排水



10m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	1.000
型枠	小型構造物	m2	4.000
プレキャスト側溝	PUI-B300-H300	m	10.000

ベンチフリーユーム

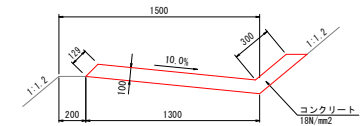


10m当り

名称	規格	単位	数量
ベンチフリーユーム	300	m	10.000

2号小段排水

切土部



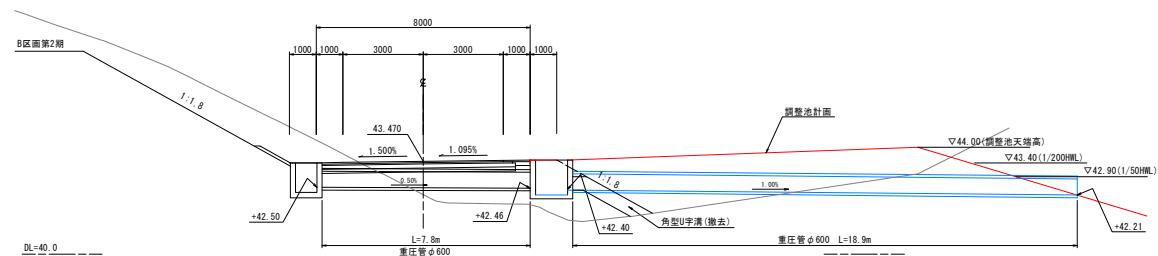
目地材

10m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	1.626
	t=10mm	m3	0.163

横断排水工断面図

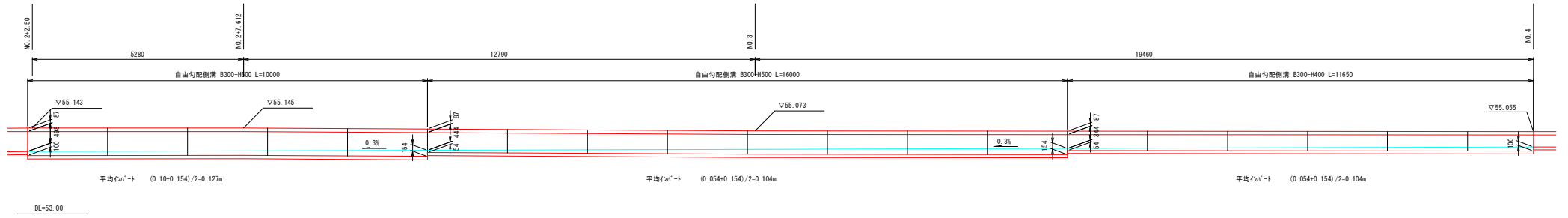
NO. 21+6.1付近



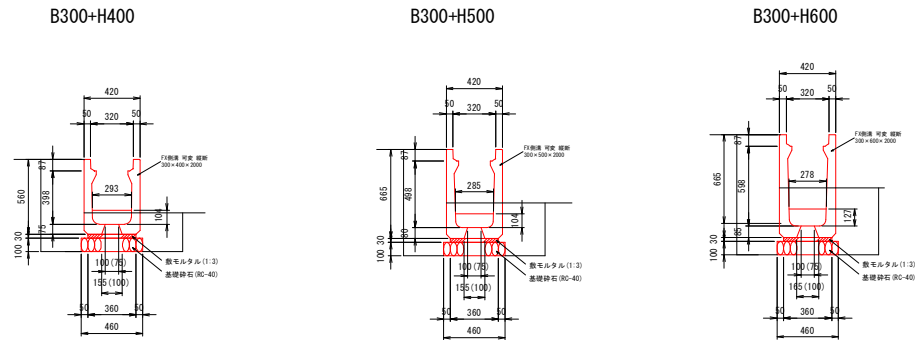
年度	平成 30 年度
番 号	災 特
工事名	
通川番号	F区画・G区画
施工箇所	江津 市 松川 町 外 地内
図面名称	雨水排水施設構造図 (3)
縮尺	縮尺 表示
設計者	会社及び責任者
測量	
調査	
設計	

1号自由勾配側溝詳細図
FG区画道路（左側）

展開図 S=1:50



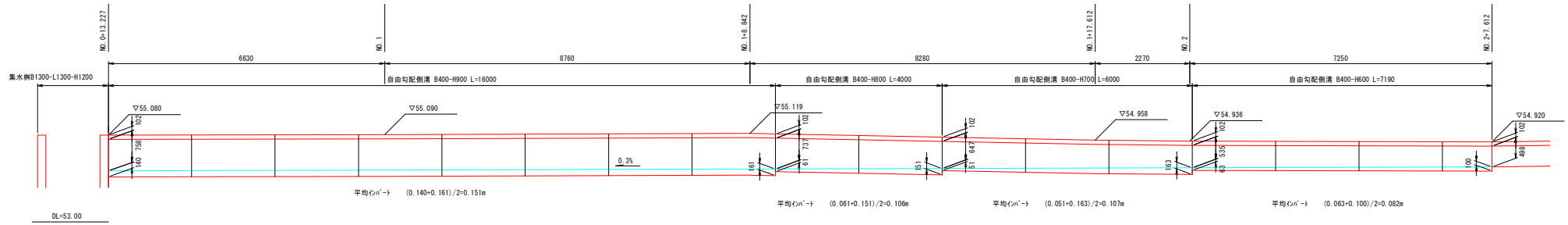
構造図 S=1:20



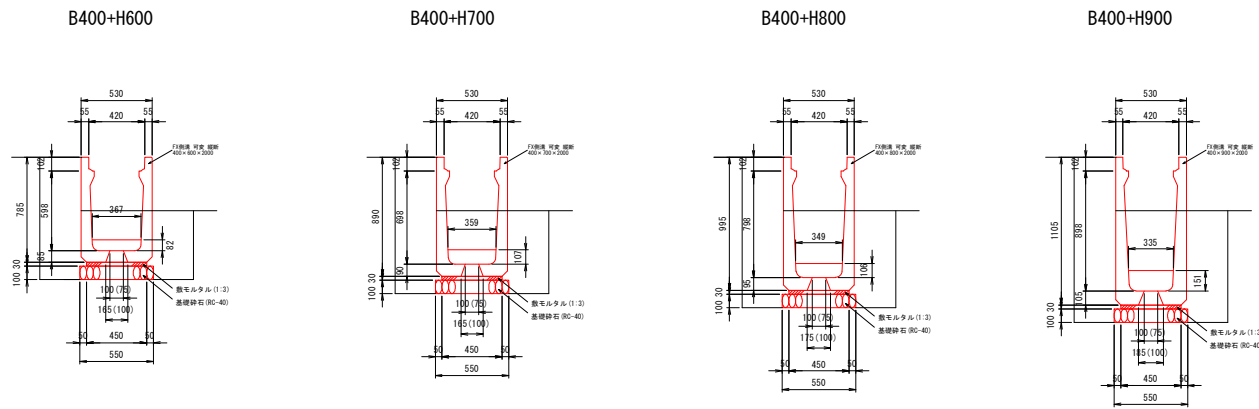
年 度	平成 30 年度
製 作	設 計
工 務 名	
運用課名	市役所建設部土木部建設課・市道大橋課
施工箇所	江津 市 桜川 町 内 地内
附属建物	FG区画道路 自由勾配側溝詳細図 (1)
製 図 者	設 計 課
製 図 日	
設 計	設計及び監理者

2号自由勾配側溝詳細図 FG区画道路（右側）

展開図 S=1:50



構造図 S=1:20

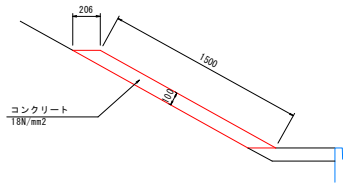


年 度	平成 20 年度
種 別	改 修
工事名	
運用課名	市役所東区土木部自治地所管線・市道大橋課
施工箇所	区 別 区 内
附属建物	FG区画道路 自由勾配側溝詳細図 (2) 縮尺 図併
製 図 者	松本 隆幸
校 査 者	松本 隆幸
設 計	松本 隆幸

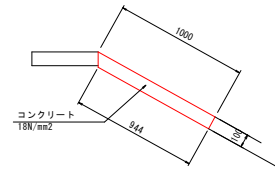
付属施設構造図

S=1:20

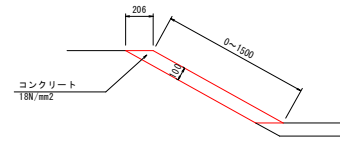
1号防草コンクリート



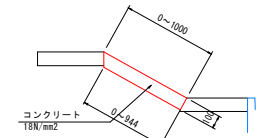
2号防草コンクリート



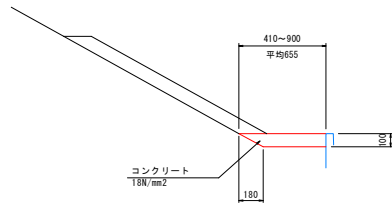
3号防草コンクリート



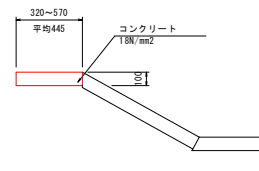
4号防草コンクリート



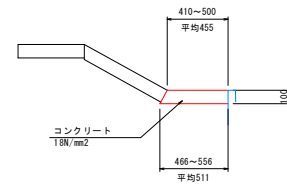
1号張コンクリート



2号張コンクリート



3号張コンクリート

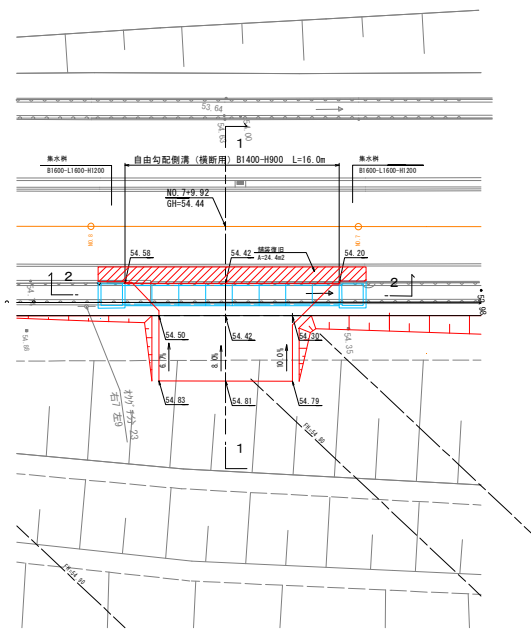


年度	平成 30 年度
番 号	実 号
工事名	
通川番号	F区画・G区画
施工箇所	江津 市 松川 町 外 地内
図面名称	付属施設構造図
	縮尺 S=1:20
設計者	会社及び責任者
測 量	
調 査	
設 計	
57	案の内 51

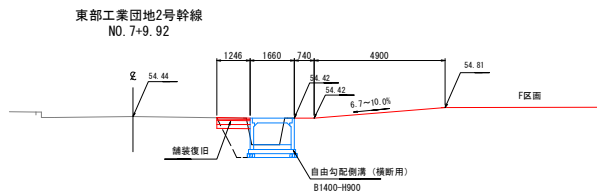
F区画 3号進入路詳細図



平面図 S=1:200

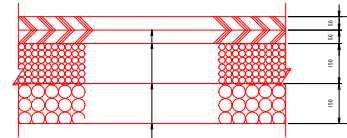


1-1 断面 S=1:100



DL=90.0

舗装詳細図 S=1:10



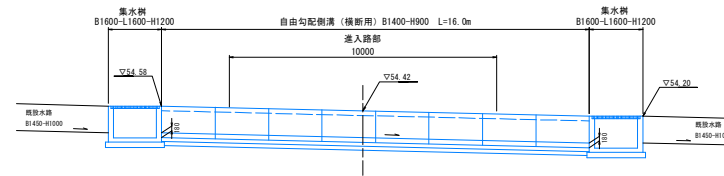
〔車道舗装〕

表層 (再生粗粒20 ストラス60/80)	t=5cm	5.0
基層 (再生粗粒20 ストラス60/80)	t=5cm	5.0
上層路盤 (粒度調整砕石 M-40)	t=15cm	5.25
下層路盤 (再生砕石 RC-40)	t=15cm	3.75

交通量区分 N5 TA目標値 TA合計値
 舗装計画交通量 250 ≦ T < 1,000 (台/日・方向)
 設計CBR 8 (仮定) 19 ≦ 19.0 OK

※、「平成11年度 江津地域拠点工業団地造成事業 B区画測量設計業務」の舗装構成に合わせた。

2-2 断面 S=1:100



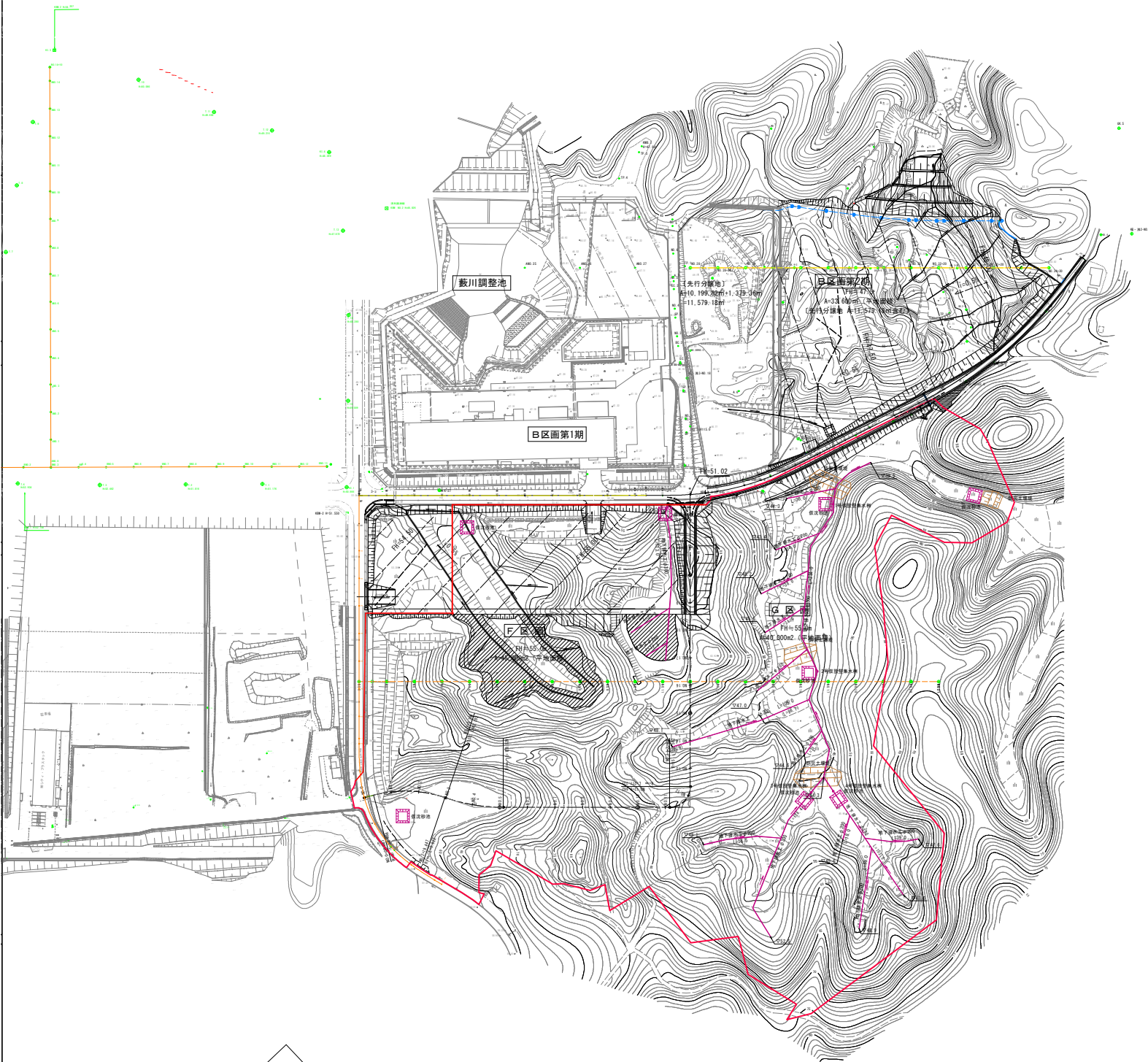
DL=90.0

年度	平成 30 年度
巻号	第 5 巻
工事名	
通川番号	F区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	3号進入路詳細図
縮尺	縮尺 図示
設計	

防災施設設計平面図（工事中）



S=1:1000



凡例

区分	名称
[Red line]	開発区域界
[Blue hatched area]	掘削範囲
[Black hatched area]	地下排水工（掘工事）
[Pink hatched area]	仮設砂池
[Yellow hatched area]	防災土留壁

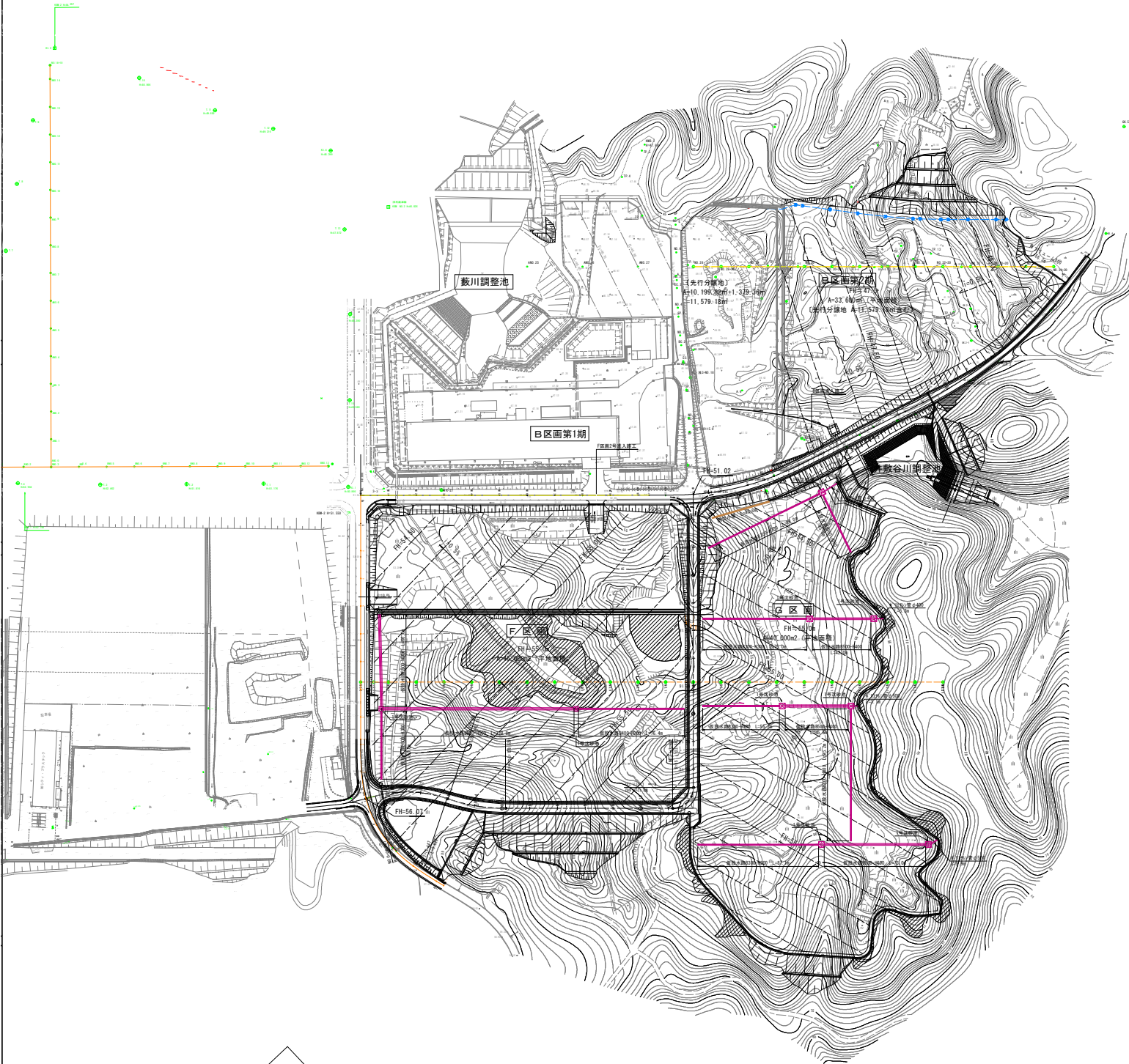
(注記)
 1) 施工中は掘削部分の土留を必要変更すること。
 2) 掘削部分へ進入する仮設砂池を設置変更すること。
 3) 施工界内の地下排水工の接続を行うこと。

※ B区画第1期用途の平面地籍は、「平成11年度 江津地域拠点工業団地造成事業 開発調整設計業務」の成果図面を引継ぎ作成した。
 ※ 掘削の平面地籍は、「平成20年度 江津地域拠点工業団地造成事業 掘削地籍調査業務」の成果図面を引継ぎ作成した。
 ※ C区画の平面地籍は、「平成16年度 江津地域拠点工業団地造成事業 C区画調整業務」の成果図面を引継ぎ作成した。
 ※ 仮設の平面地籍は、「平成24年度 南近畿工業団地地籍移転 施工準備図」を引継ぎ作成した。
 ※ 高層ビル工団地地籍移転と平屋大規模ビル移転の平面地籍は、平成24年度12月までで完成された測量成果を使用した。
 ※ 山崎自動車道の計画は、「平成20年度 国土・省庁連携型国土開発設計業務」の成果図面を引継ぎ作成した。

年度	平成 22	年度
巻 号	第 4	号
工事名	『建設』	
建設種別	『建設』	
建設場所	江津市飯川町内 地内	
図面名称	防災施設設計平面図 （工事中）	
図面4号	図尺 1/1000	
製 図 者	〇〇〇〇〇	
監 査 者	〇〇〇〇〇	
設 計 者	〇〇〇〇〇	

防災施設計画平面図(F・G区画 工事完了時)

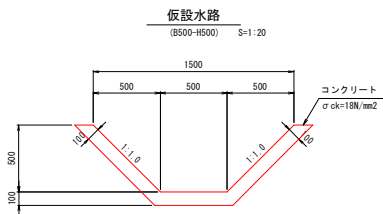
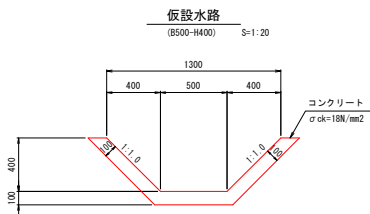
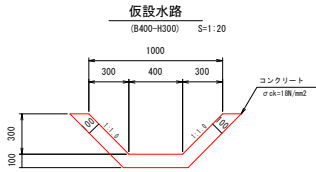
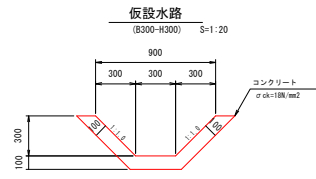
S=1/1000



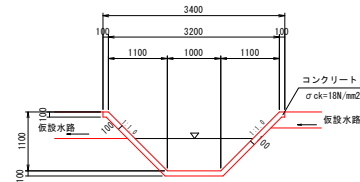
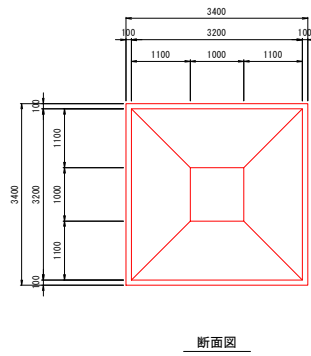
年度	平成 22 年度
番号	第 4 号
工事名	『地区1』地区
地区名	江津市私利野村 地区
図名	防災施設計画平面図 (工事完了時)
縮尺	縮尺 1/1000
調査者	設計及び責任者
設計	

※ B区画第1期用途の平面地籍は、「平成17年度 江津地域拠点工業団地造成事業 防災施設設計業務」の成果図等を用い作成した。
 ・B区画の平面地籍は、「平成20年度 江津地域拠点工業団地造成事業 防災施設設計業務」の平面図等を用いた。
 ・F区画の平面地籍は、「平成16年度 江津地域拠点工業団地造成事業」の成果図等を用いた。
 ・G区画の平面地籍は、「平成16年度 江津地域拠点工業団地造成事業 防災施設設計業務」の成果図等を用いた。
 ・高津地区工業団地整備と平瀬大分譲地の平面地籍は、平成16年度12月までで完了した測量成果を使用した。
 ・山崎台動産道の計画は、「平成20年度 地区1 防災施設整備計画業務」の成果図等を使用した。

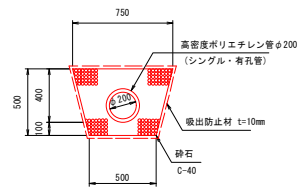
防災施設構造図(1)



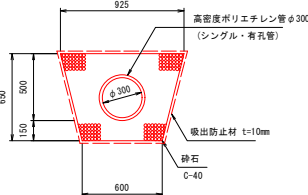
1号沈砂池
S=1:50
平面図



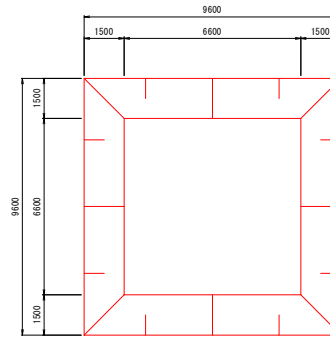
地下排水工
(φ200) S=1:20



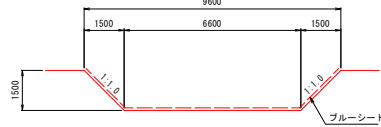
地下排水工
(φ300) S=1:20



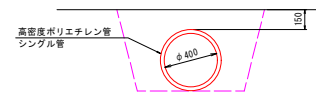
(参考)
仮沈砂池
S=1:100
平面図



断面図



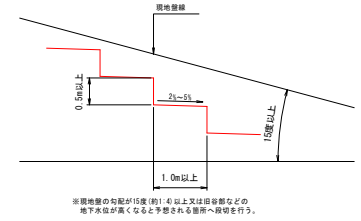
ポリエチレン管φ400
(シングル管) S=1:20



ポリエチレン管φ500
(シングル管) S=1:20

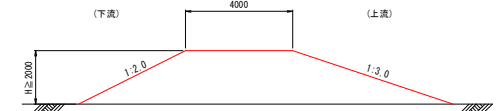


段切工
S=1:50

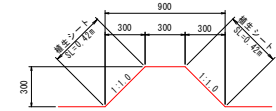


※階層の勾配が15度(約1:4)以上又は旧層などの地下水位が高くなると争奪される箇所へ段切を行う。

(参考)
防災土堰堤
S=1:100



防災小堤
S=1:20

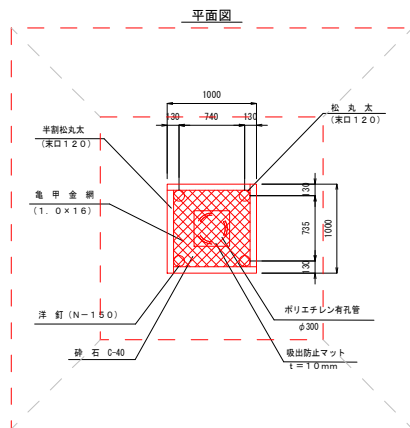


年度	平成 30 年度
巻号	災 号
工事名	
通川番号	F区画・G区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	防災施設構造図(1)
縮尺	図示
設計者	会社及び責任者
設計	

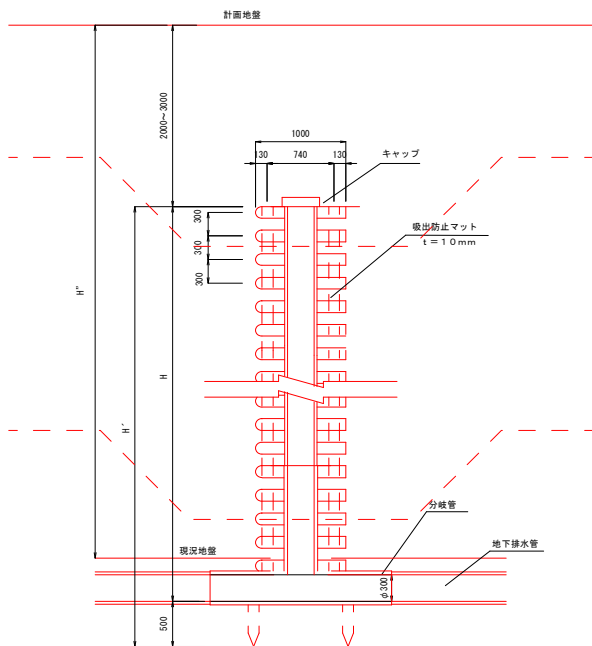
※「防災施設構造図」は、標準構造を示したものである。

防災施設構造図 (2)

仮設堅集水樹 S=1:30



断面図

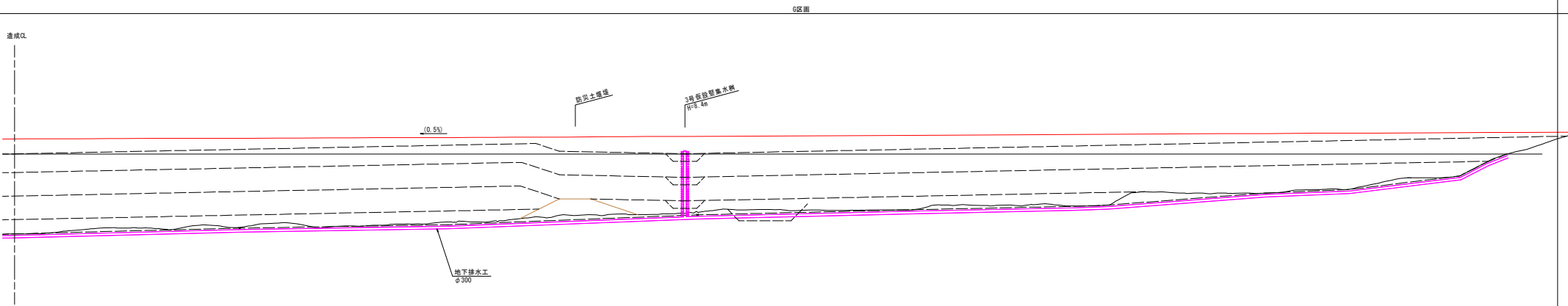
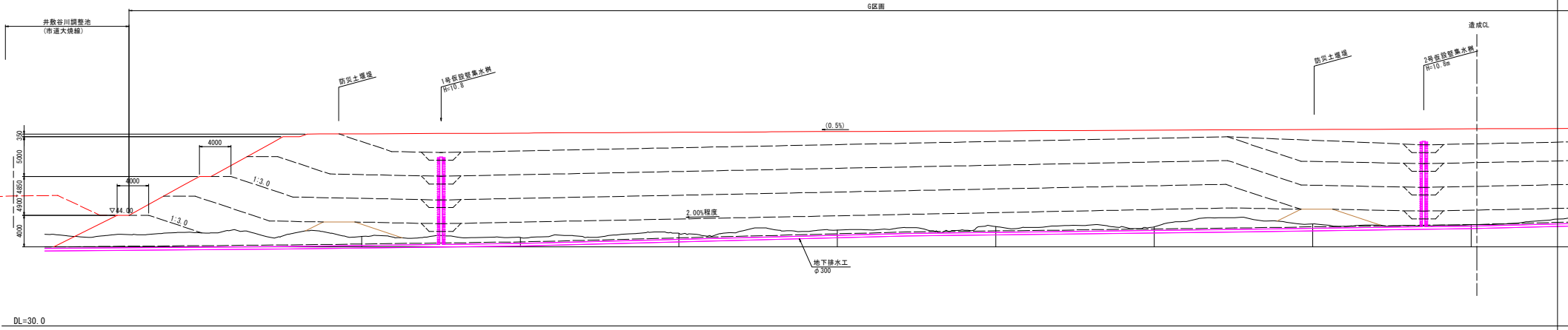


参考図

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	F区画・G区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	防災施設構造図(2)
縮尺	縮尺 図示
担当者	会社及び責任者
別紙	
設計	

G区画盛土工概念図

S=1:250



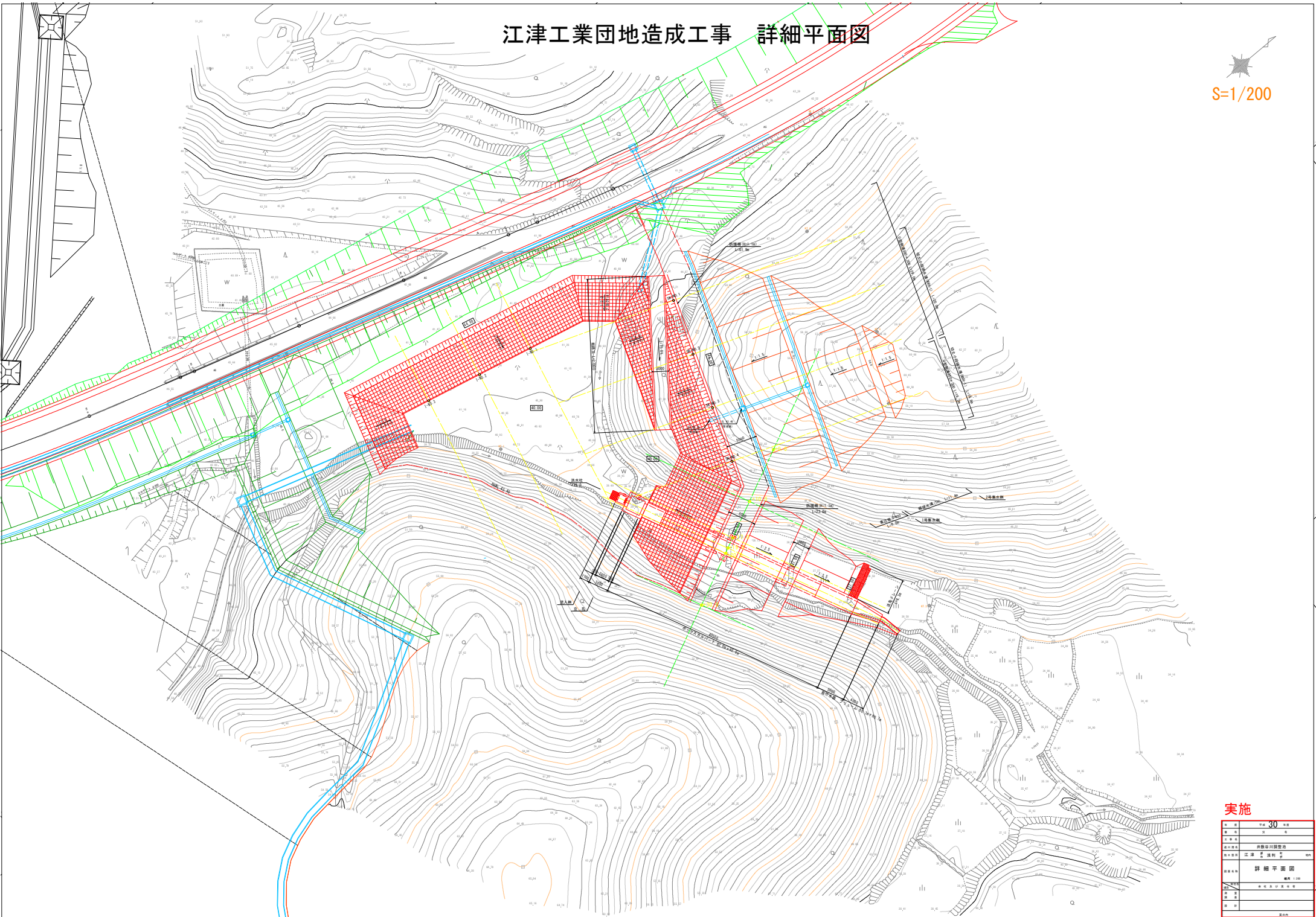
参考図

年度	平成 30 年度
番号	災 号
工事名	
通川番号	F区画・G区画
施工箇所	江津市松川町外 地内
図面名称	G区画盛土工概念図
縮尺	図示
設計者	会社及び責任者
別紙	
設計	

※盛土工は、道路路床盛土と同等とし、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めを行う。

江津工業団地造成工事 詳細平面図

↑
S=1/200

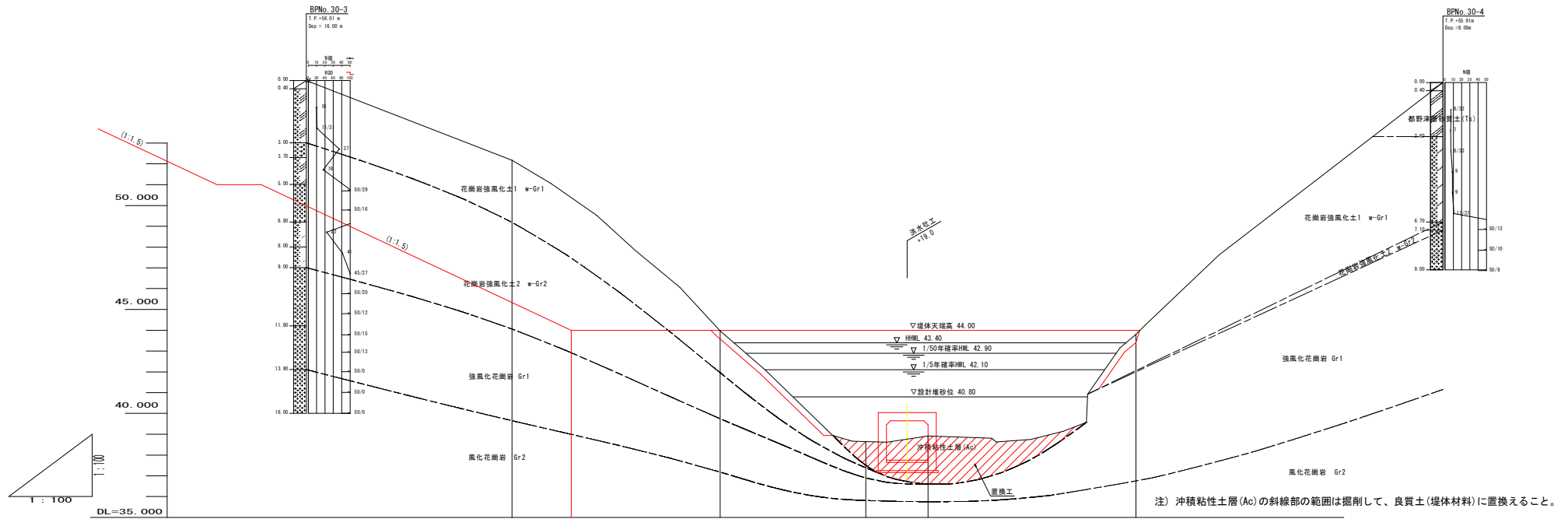


実施

図名	30
図号	
作成者	丹波川建設
監理者	江津 建設 株式会社
図種	詳細平面図
縮尺	縦横 1:200
備考	

堤体縦断面図

S=1:100

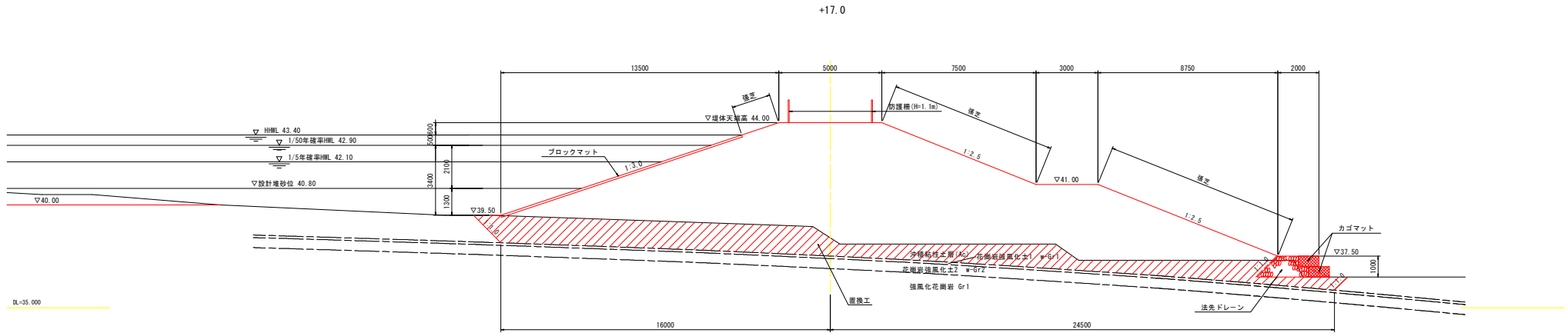


勾配図					
計画高		44.00	44.00	44.00	44.00
地盤高	52.18	43.97	38.85	38.91	43.80
追加距離	0.00	10.00	17.00	20.00	30.00
単距離	0.00	10.00	7.00	3.00	10.00
測点	-0.0	+10.0	+17.0	+20.0	+30.0

年度	年度
設計	設計
工事名	井敷谷川調整池
運用所名	江津
施工箇所	江津 新 水利 町 地内
図面名称	堤体縦断面図
設計者	設計者
確認者	会社及び責任者
設計	設計

標準断面図

S=1:100



注) 沖積粘性土層(Ac)の斜線部の範囲は掘削して、良質土(堤体材料)に置換えること。

年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	井敷谷川調整池	
運用所名	江津 新 水利 局 管内	
図面名称	標準断面図	
縮尺	縮尺 1:100	
設計者	会社及び責任者	
設計	設計	

堤体横断面図(1/2) S=1:100

+10.0

PI=44.233
GI=43.97
PW=

5000

数量別計算

▽堤体天端高 44.00

花崗岩強風化土1 w-Gr1

花崗岩強風化土2 w-Gr2

強風化花崗岩 Gr1

風化花崗岩 Gr2

▽HRL 43.40

▽1/50年確率HRL 42.90

▽1/5年確率HRL 42.10

▽設計堆砂位 40.80

▽40.00

1:2.5

3000

▽41.00

1:2.5

数量別計算

RL-35.000

+17.0

▽堤体天端高 44.00

1:4.0

1:2.5

3000

▽41.00

1:2.5

▽HRL 43.40

▽1/50年確率HRL 42.90

▽1/5年確率HRL 42.10

▽設計堆砂位 40.80

▽40.00

置換工

沖積粘性土層(Ac)

花崗岩強風化土1 w-Gr1

花崗岩強風化土2 w-Gr2

強風化花崗岩 Gr1

RL-35.000

16000

24500

2000

▽37.50

1000

注) 沖積粘性土層(Ac)の斜線部の範囲は掘削して、良質土(堤体材料)に置換えること。

年 度	平成	年度
番 号	第	号
工 事 名	井敷谷川調整池	
運川番号	江 津 川	
施工場所	江 津 市 浅利 町 境内	
図面名称	堤体横断面図(1/2)	
縮尺	縮尺 1:100	
設計者	会社及び責任者	
監 査 者		
認 計		

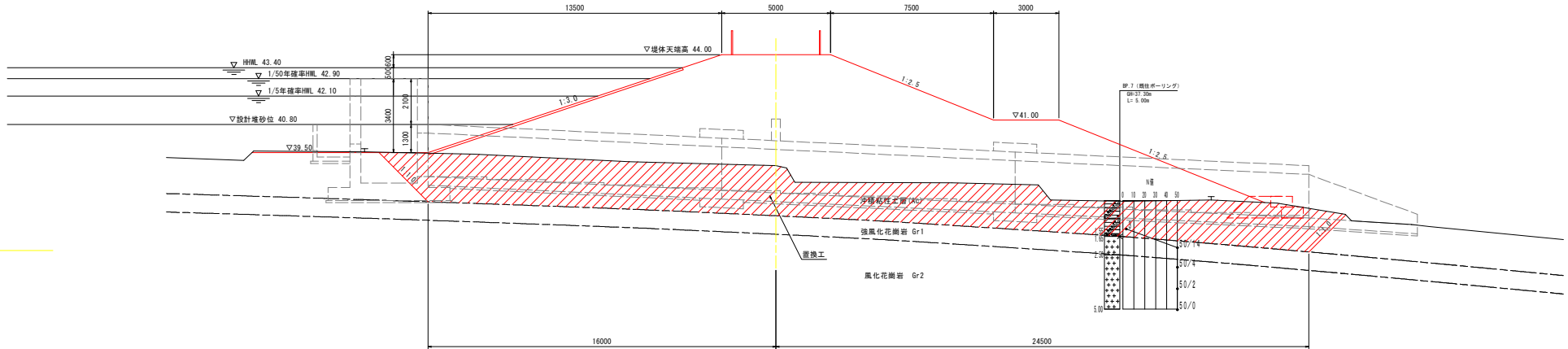
裏の面

堤体横断面図 (2/2)

5:1:100

+20.0

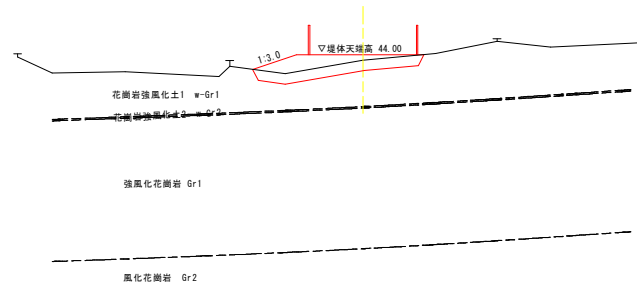
PH=39.182
BH=32.91
FH=X



注) 沖積粘性土層 (Ac) の斜線部の範囲は掘削して、良質土 (堤体材料) に置換えること。

+30.0

PH=44.104
BH=43.80
FH=

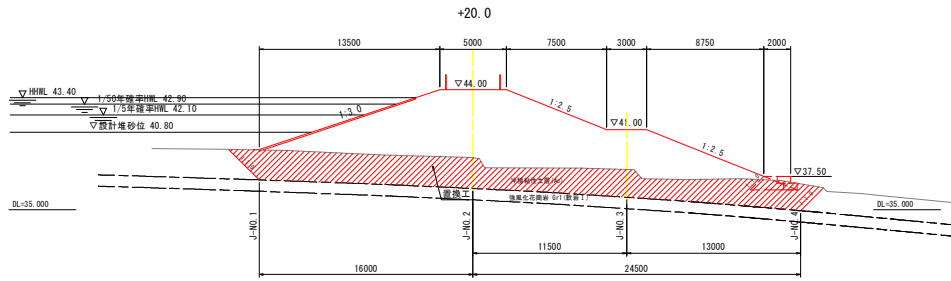


年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	井敷谷川調整池	
運用所名	江津 調整池	
施工場所	江津 調整池	地内
図面名称	堤体横断面図 (2/2)	
縮尺	縮尺 1:100	
設計者	会社及び責任者	
監理者		
設計		

堤体軸方向横断面図

堤体軸直角方向横断面図

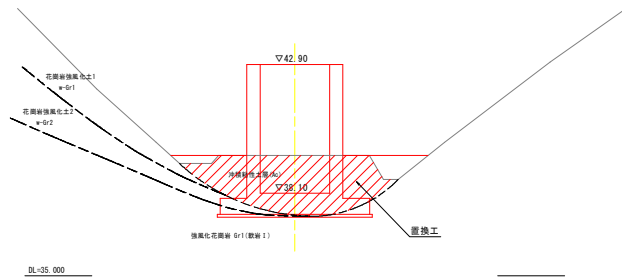
S=1:200



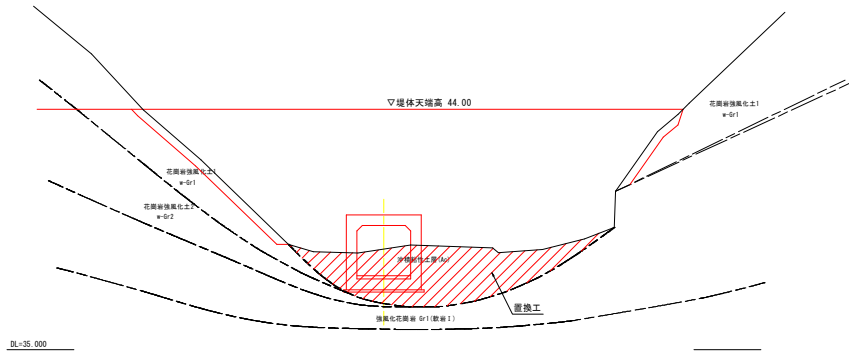
横断面図

S=1:100

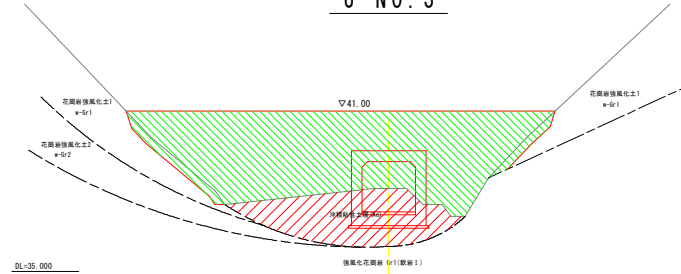
J-N.O. 1



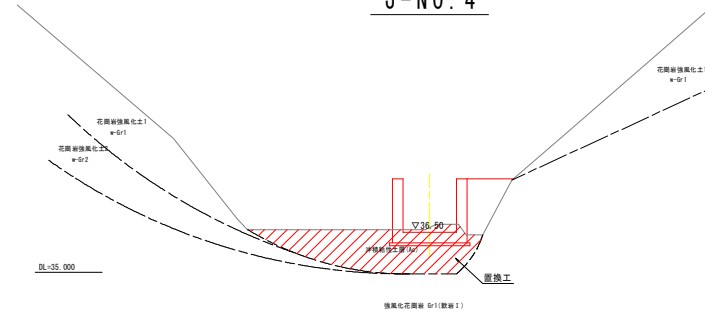
J-N.O. 2



J-N.O. 3



J-N.O. 4



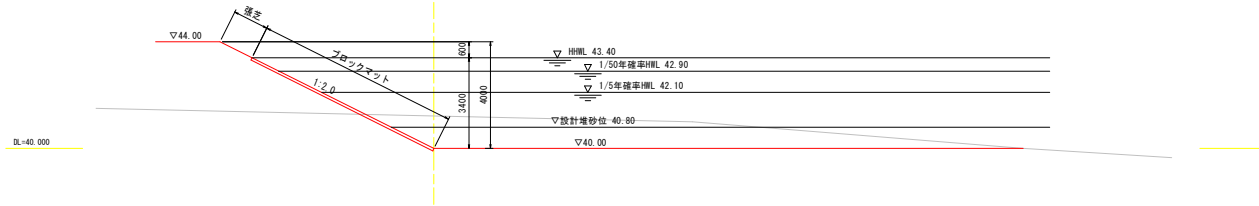
- 注)
- ・地質区分線は推定線であるため、施工にあたっては掘削時に確認の上置換の範囲を決定すること。
 - ・沖積粘性土層(Ac)の斜線部の範囲は掘削して、良質土(堤体材料)に置換えること。
 - ・構造物の周辺は隙間ができないように入念に締め固めること。

年度	年度
巻号	巻号
工事名	井敷谷川調整池
運用地名	井敷谷川調整池
施工場所	江津市 淡利町 地内
図説名称	堤体軸方向横断面図
設計者	株式会社 及良建設
製図者	及良建設
監査者	及良建設
設計	及良建設

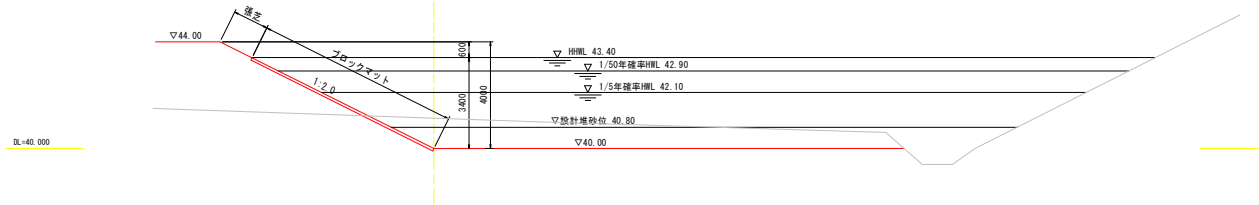
調整池背面横断面図

S=1:100

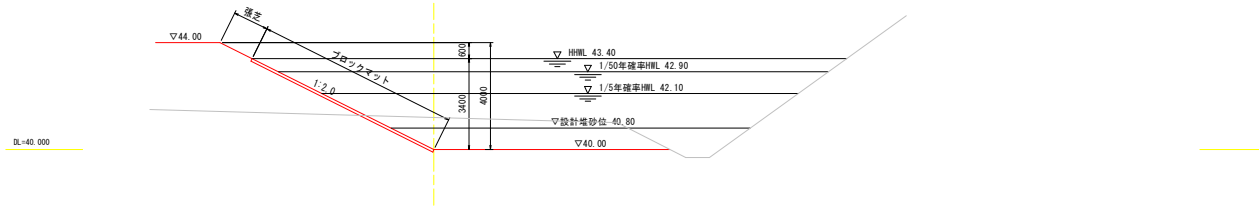
I-NO. 1



I-NO. 2



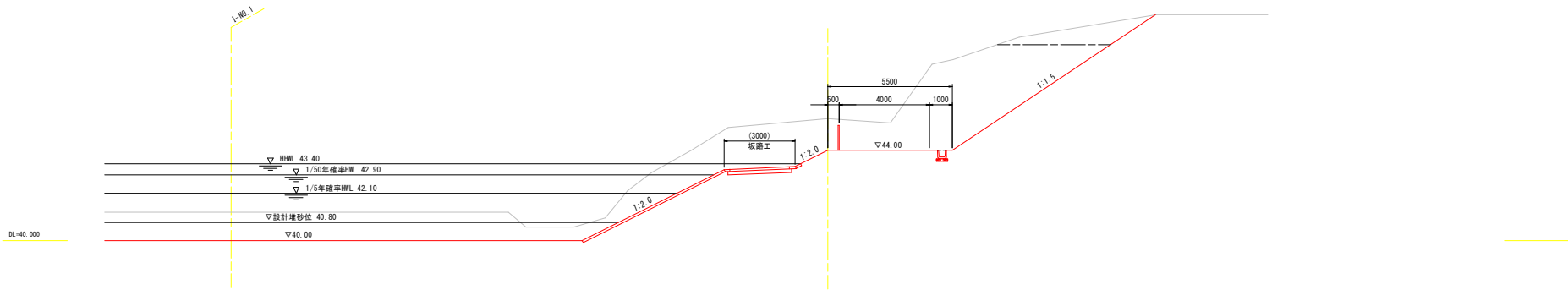
I-NO. 3



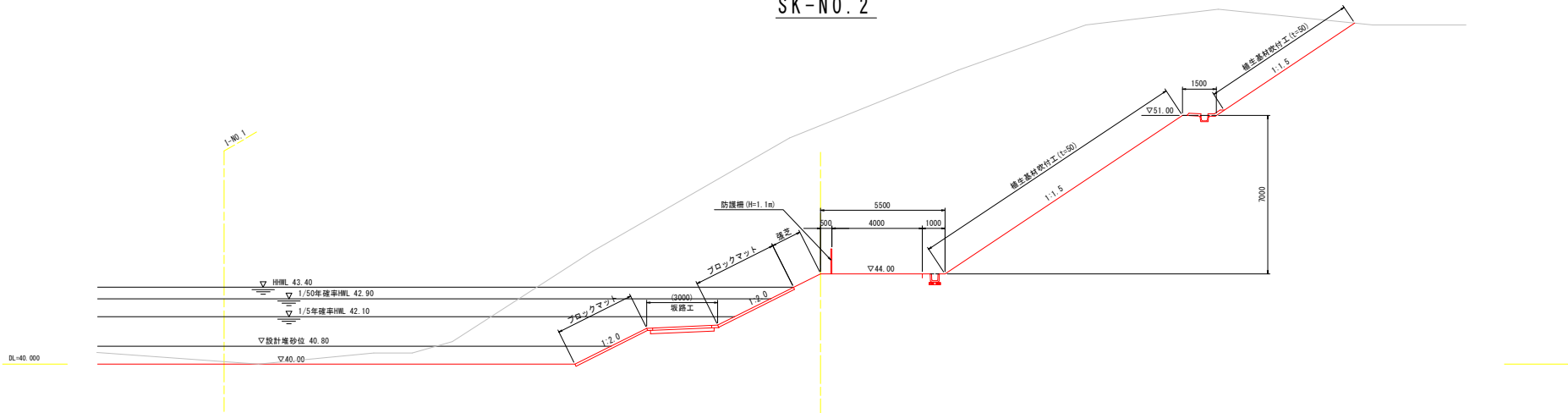
年度	平成	年度
巻号	第	号
工事名	井敷谷川調整池	
運用所名	江津市水利課	
施工場所	江津市	境内
図面名称	調整池背面横断面図	
縮尺	縮尺 1:100	
設計者	会社及び責任者	
設計		

調整池左岸掘削横断図(1/2) S=1:100

SK-NO.1



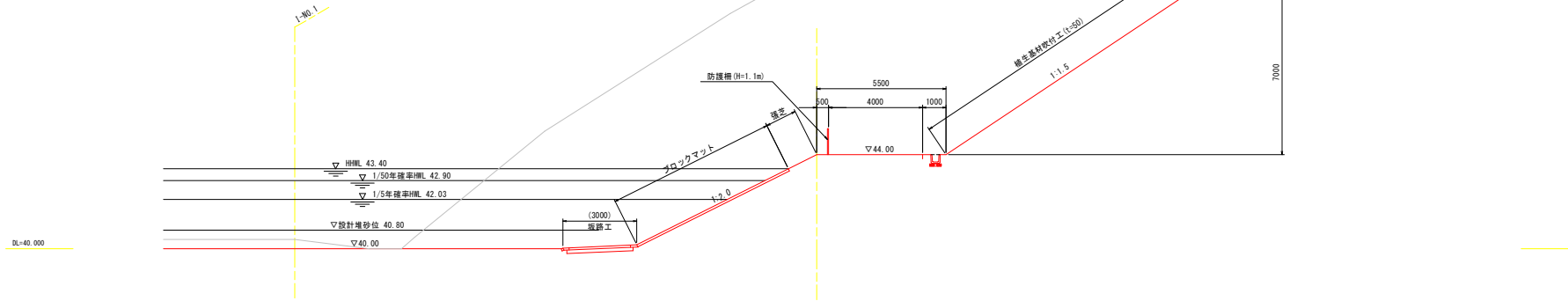
SK-NO.2



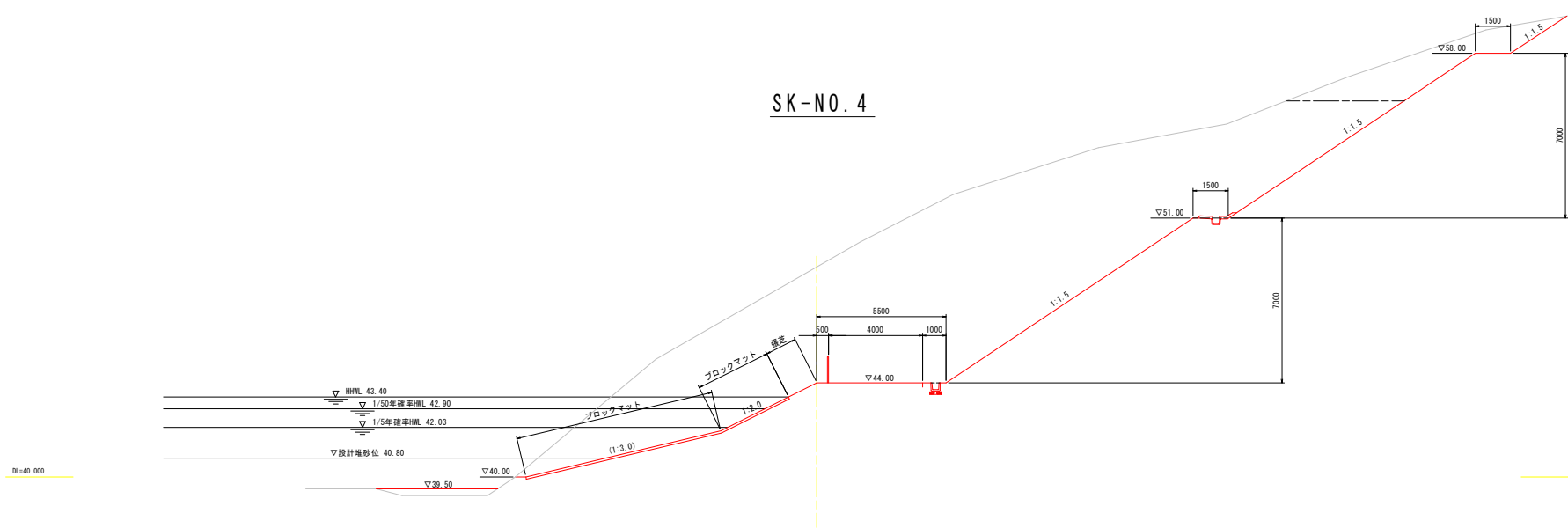
年度	年度	年度
巻号	図	号
工事名	井敷谷川調整池	
運川地名	井敷谷川調整池	
施工箇所	江津	津利村 地内
図面名称	調整池左岸掘削横断図(1/2)	
縮尺	縮尺 1:100	
設計者	会社及び責任者	
設計		

調整池左岸掘削横断図(2/2) S=1:100

SK-NO. 3



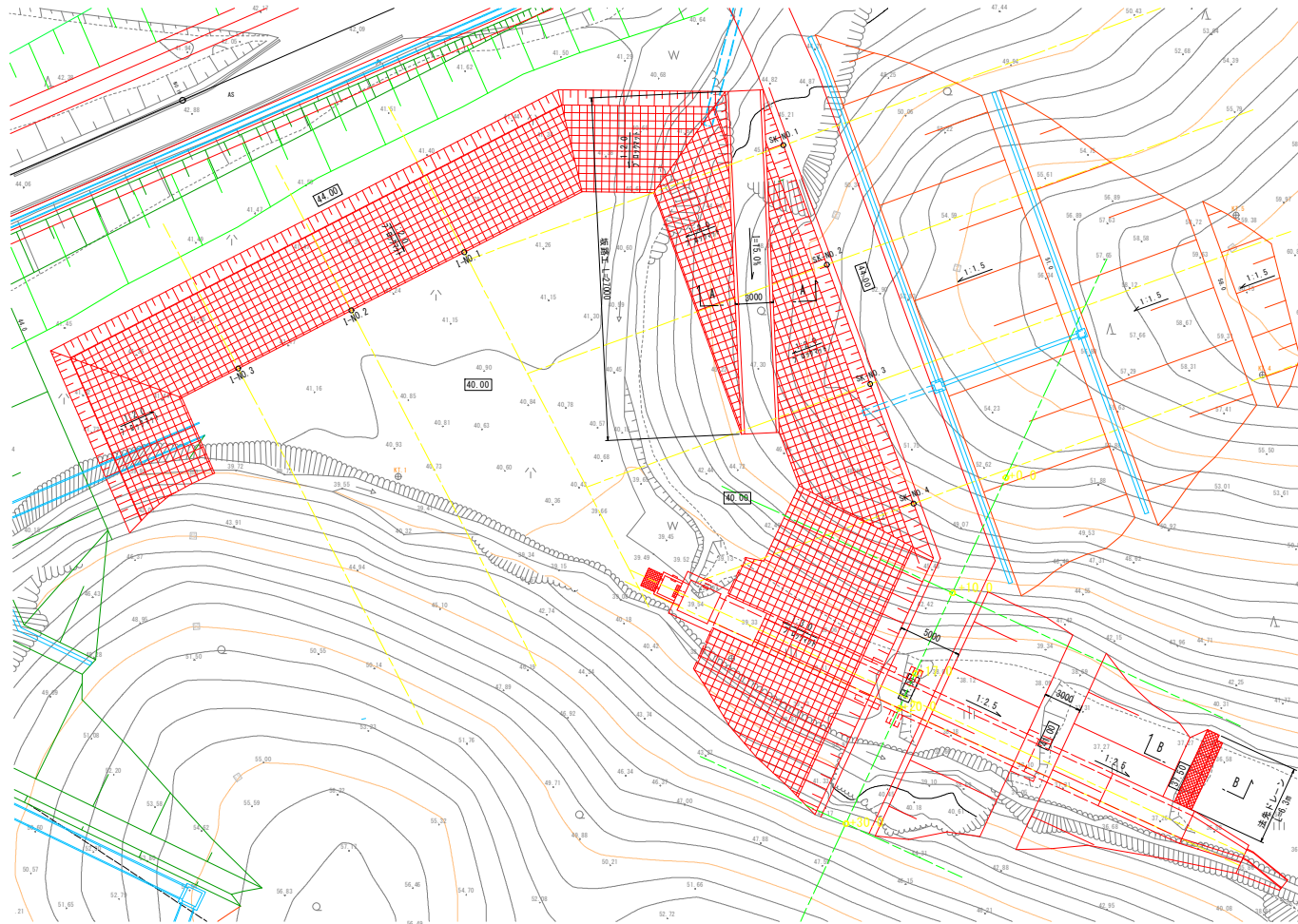
SK-NO. 4



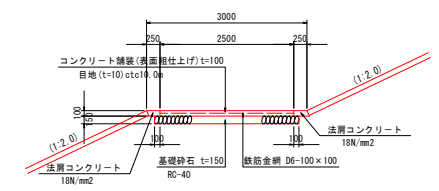
年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	井敷谷川調整池	
運用所名	井敷谷川調整池	
施工場所	江津	津利
図面名称	調整池左岸掘削横断図(2/2)	
縮尺	縮尺 1:100	
設計者	会社及び氏名	
設計	設計	

付帯工構造図

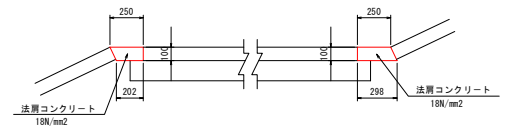
平面図 S=1:200



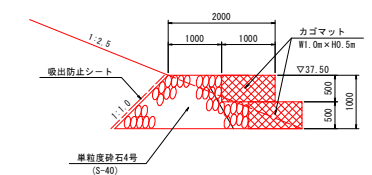
坂路部断面図 (A - A) S=1:50



法肩コンクリート S=1:20



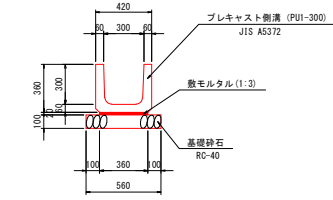
法先ドレイン断面図 (B - B) S=1:50



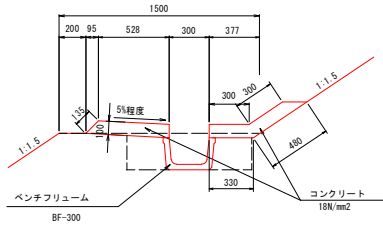
年度	年度
年度	年度
工事名	井敷谷川調整池
運用者	江津市 水利課
施工場所	江津市 水利課 地内
図面名称	付帯工構造図
縮尺	縮尺 図面
設計者	会社及び氏名
設計	設計

排水施設構造図

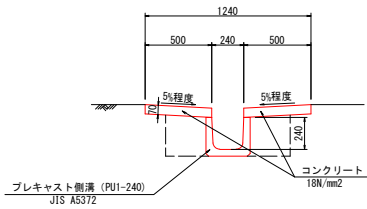
U型側溝 300*300 S=1:20
(PU形側溝300)



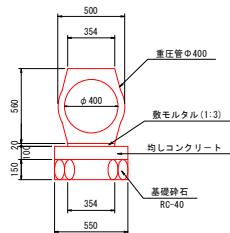
切土小段排水溝 (KKH-1) S=1:20
(BF-300)



縦排水溝 (TH) S=1:20
(PU形側溝240)

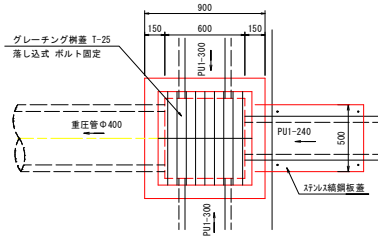


重圧管 $\phi 400$ S=1:20

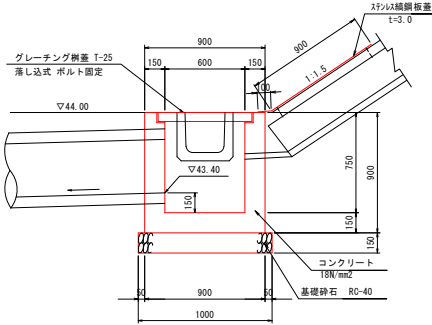


1号集水樹 S=1:20

平面図

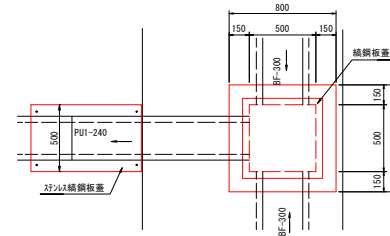


断面図

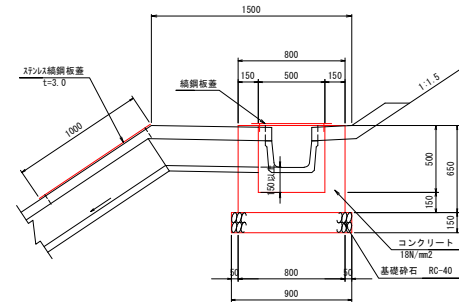


2号集水樹 S=1:20

平面図

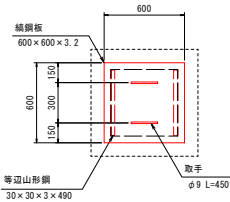


断面図

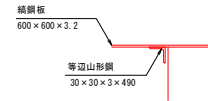


綫鋼板蓋詳細図

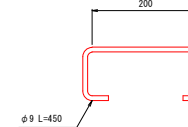
綫鋼板 S=1:20



等辺山形鋼 S=1:5



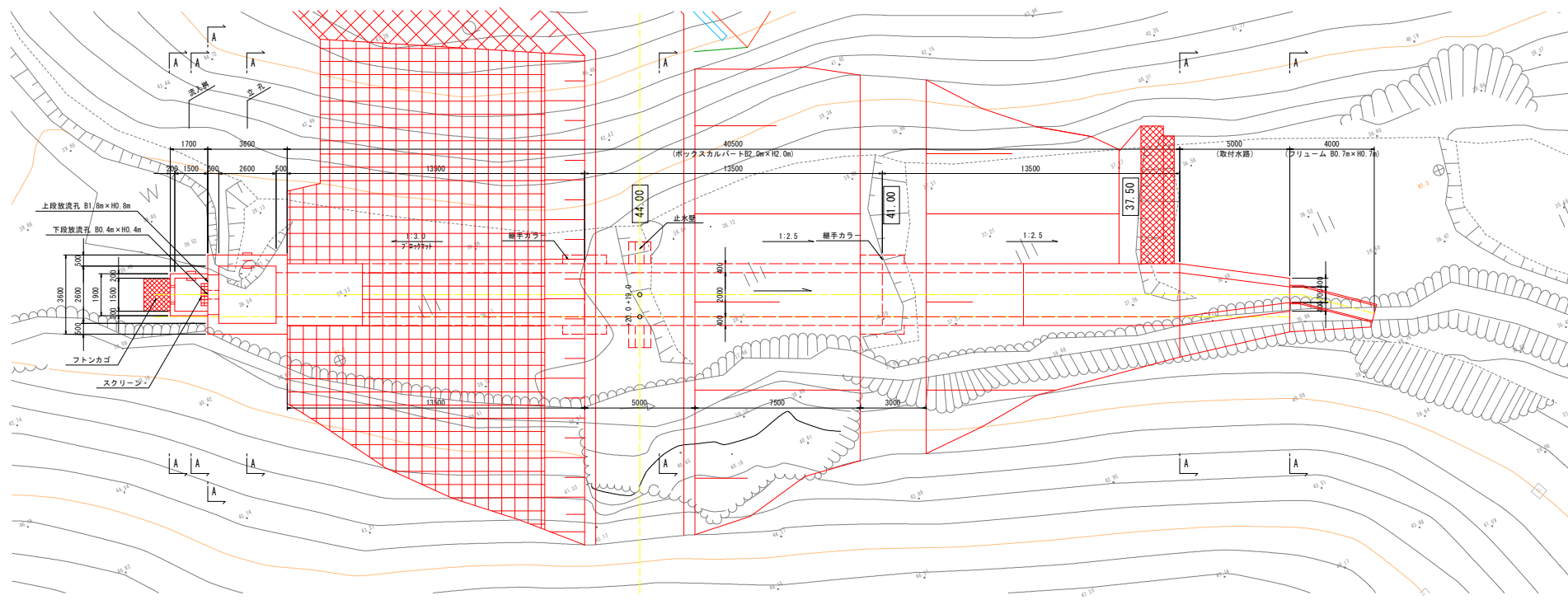
取手詳細図 S=1:5



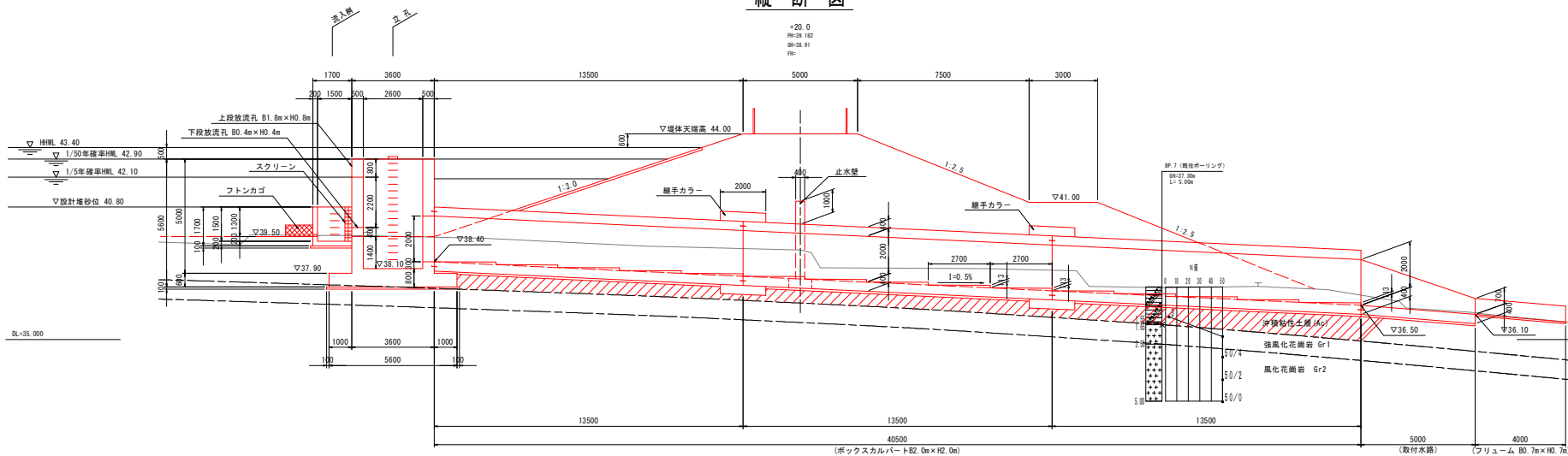
年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	井敷谷川調整池	
運用管理	江津市水利課	
施工場所	江津市水利課	地内
図面名称	排水施設構造図	
縮尺	縮尺 1:20	
設計者	会社及び責任者	
承認者	承認者	
製図	製図	
校核	校核	
設計	設計	

洪水吐構造図(1/3) S=1:100

平面図

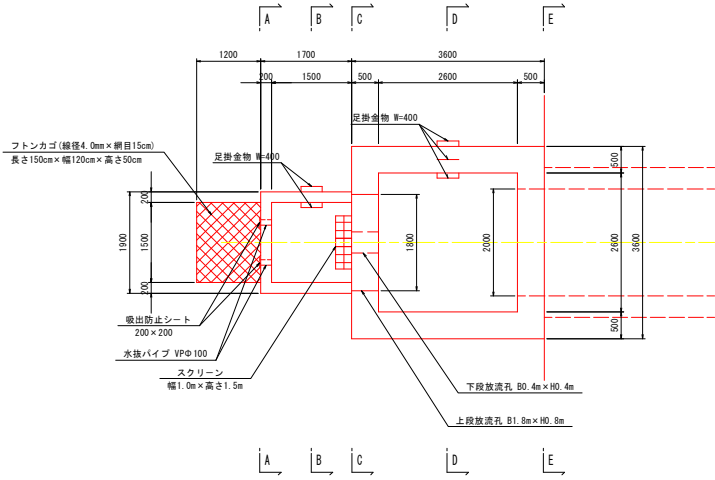


縦断図

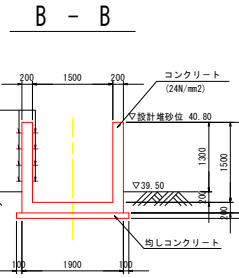
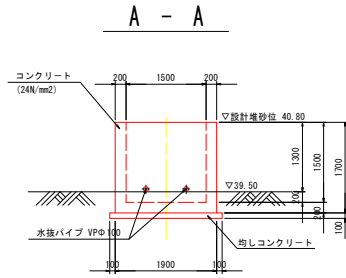


年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	井敷谷川調整池	
運用場所	江津市 浅利町 境内	
設計者	株式会社 浅利町	
図名	洪水吐構造図(1/3)	
縮尺	縮尺 1:100	
設計	設計	

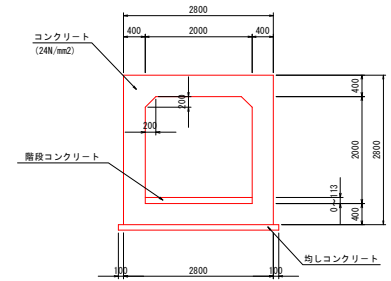
流入柵、立孔平面図



流入柵

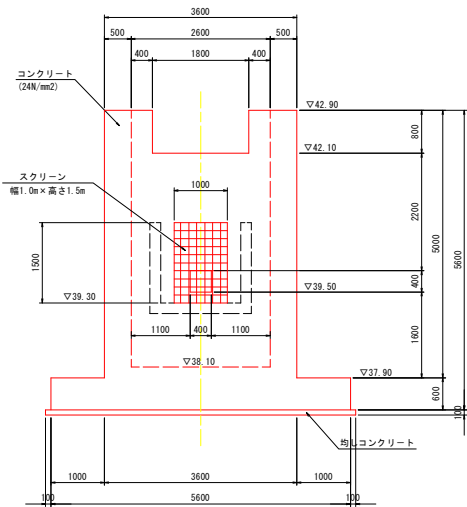


ボックスカルバート

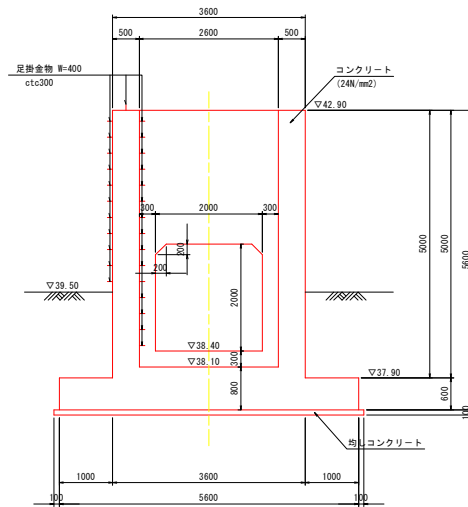


立孔

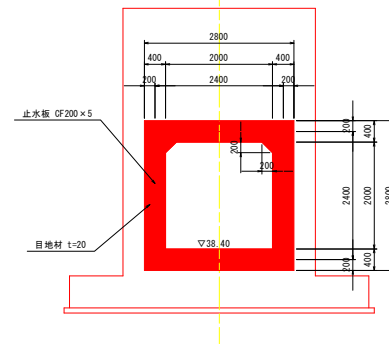
C - C



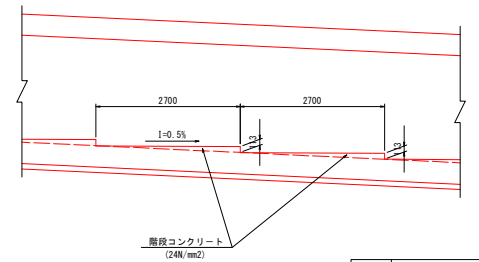
D - D



E - E



ボックスカルバート階段コンクリート縦断面図



注) スクリーンはSUS製とし網目は150mm以下とする。

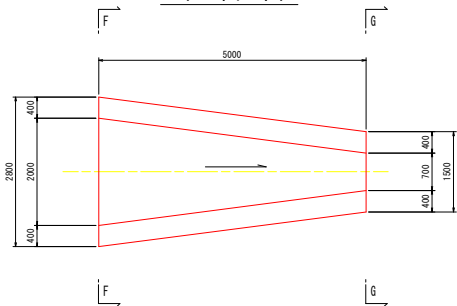
年度	平成	年度	
巻号	第	巻	
工事名	井敷谷川調整池		
運用名称	江津		
施工場所	江津	区	内
図面名称	洪水吐構造図(2/3)		
縮尺	縮尺 1:50		
設計者	会社及び氏名		
設計	設計		

洪水吐構造図(3/3)

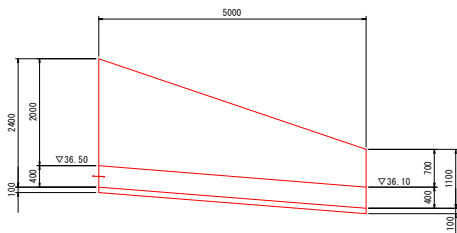
取付水路

S=1:50

平面図

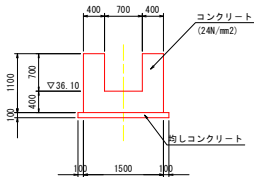
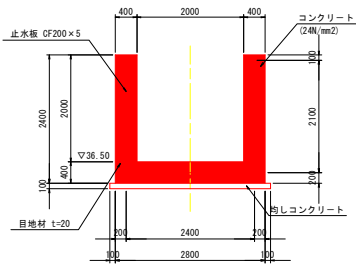


縦断面図



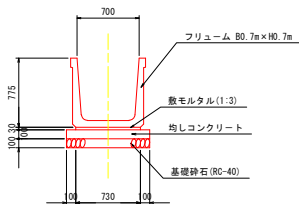
F - F

G - G

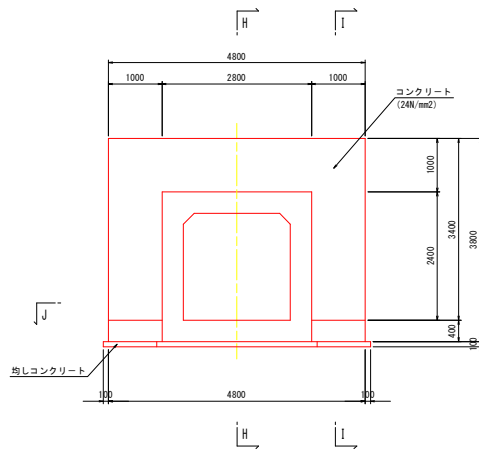


フリユーム B0.7m×H0.7m

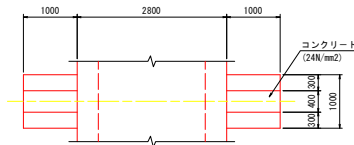
S=1:30



正面図



J - J

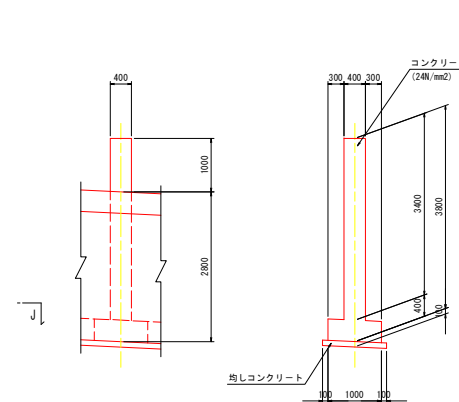


止水壁

S=1:50

H - H

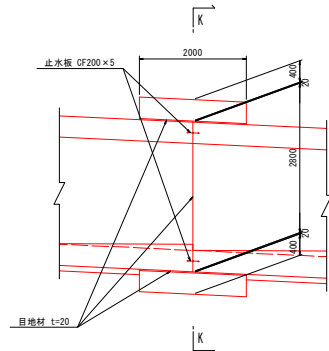
I - I



継手カラー

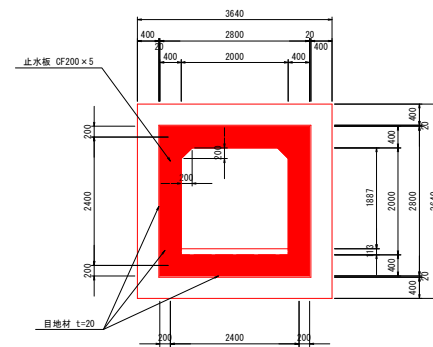
S=1:50

縦断面図



正面図

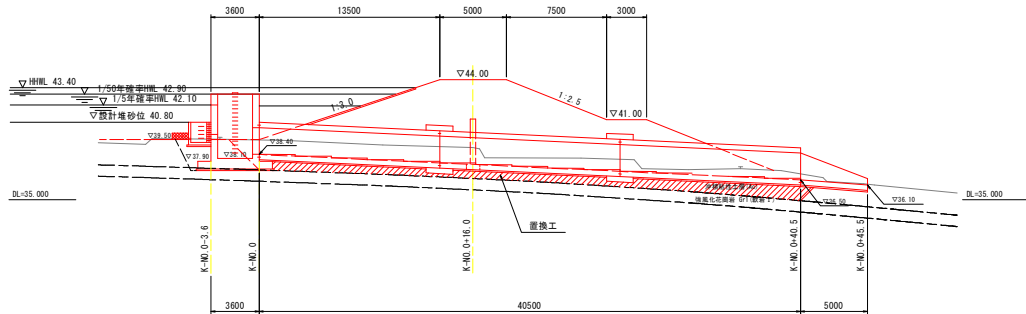
(K - K)



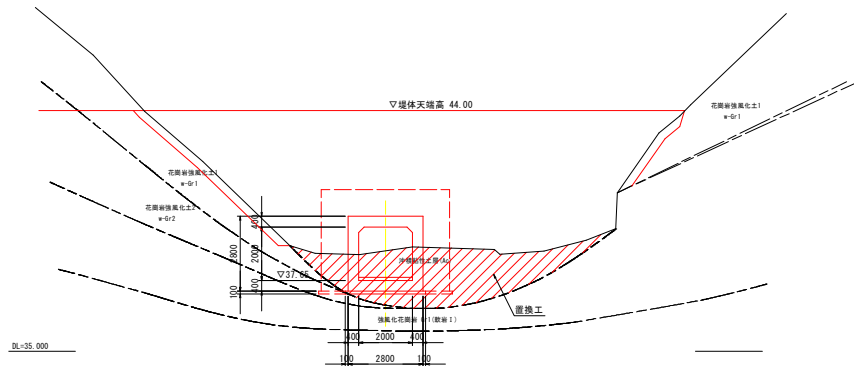
社名	宇城	年度
番付	第 号	
工事名	井敷谷川調整池	
運用所名	江津	佐和野
施工場所	江津	佐和野
図面名称	洪水吐構造図(3/3)	
縮尺	縮尺 図面	
設計	設計	

洪水吐横断面図

縦断図 S=1:200

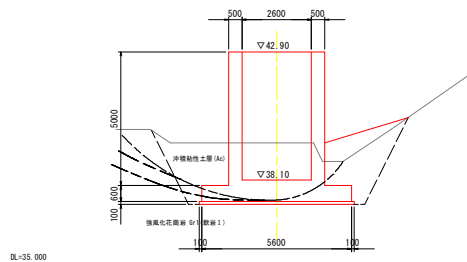


K-NO.0+16.0

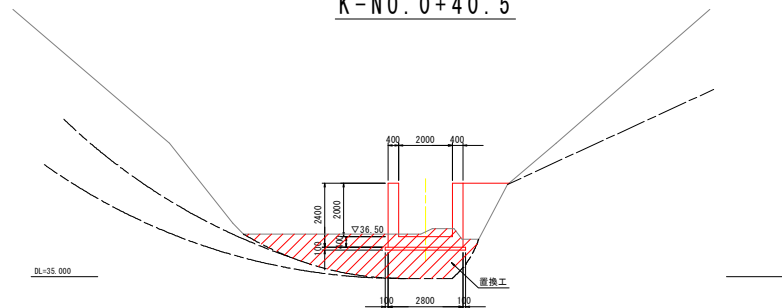


横断図 S=1:100

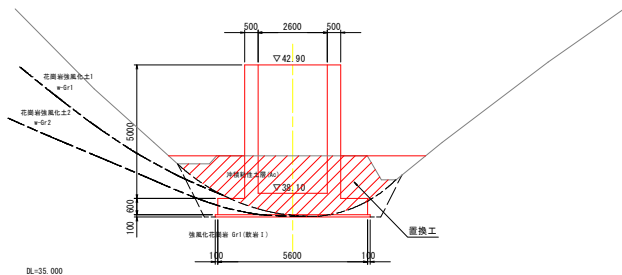
K-NO.0-3.6



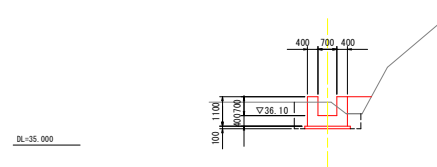
K-NO.0+40.5



K-NO.0



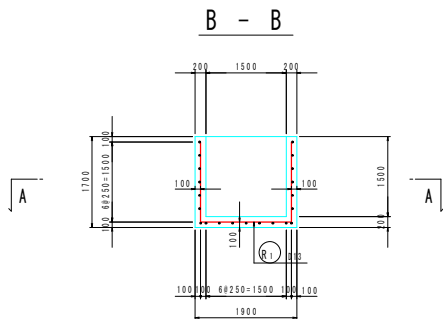
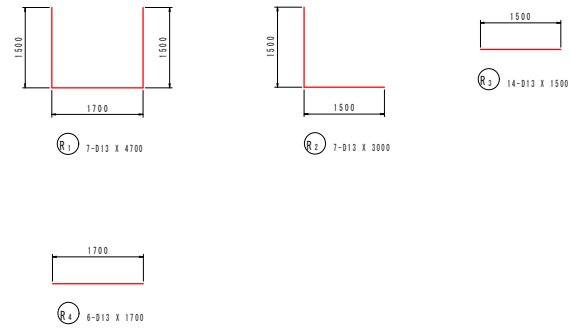
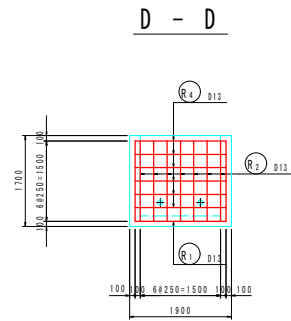
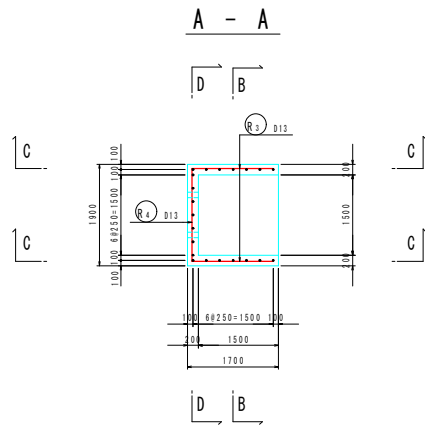
K-NO.0+45.5



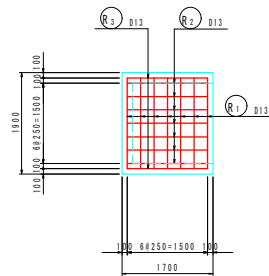
- 注) ・地質区分線は推定線であるため、施工にあたっては掘削時に確認の上置換の範囲を決定すること。
 ・沖積粘性土層(Ac)の斜線部の範囲は掘削して、良質土(堤体材料)に置換えること。
 ・構造物の周辺は隙間ができないように入念に締め固めること。

年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	井敷谷川調整池	
運用場所	江津 津利 町 地内	
施工箇所	江津 津利 町 地内	
図面名称	洪水吐横断面図	
縮尺	縮尺 1:100	
設計者	会社及び責任者	
承認者	承認者	
図面番号	図面番号	
図面内容	図面内容	

流入柵配筋図 S=1:50



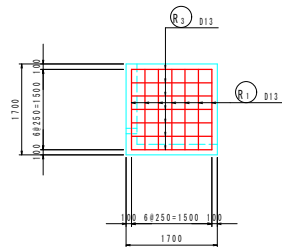
底板



鉄筋質量表

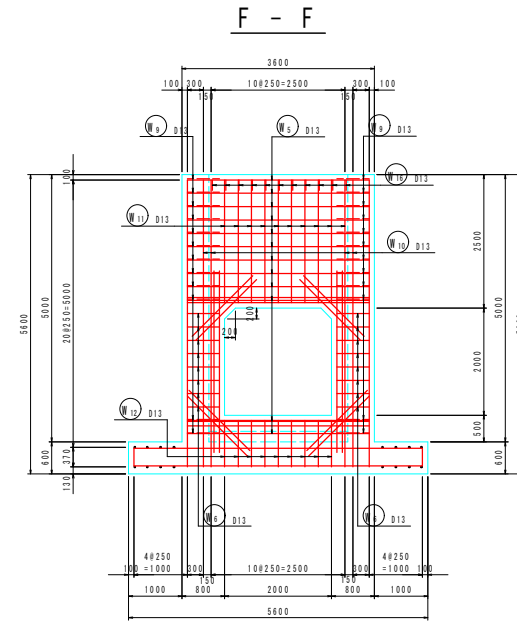
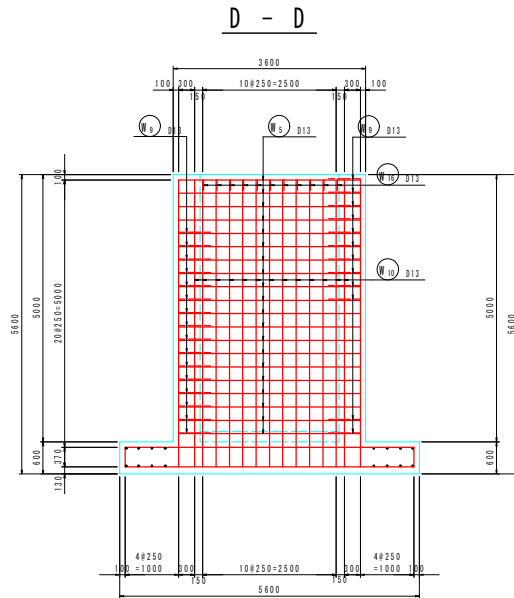
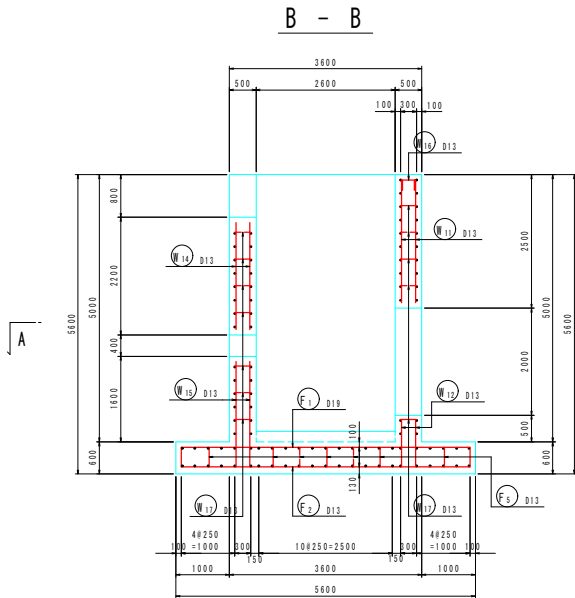
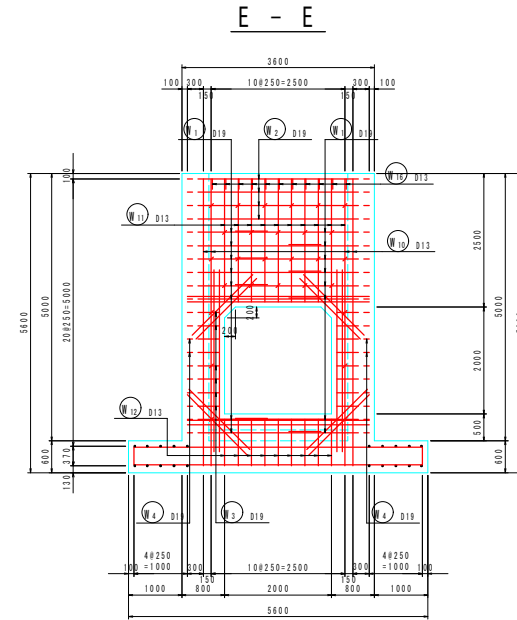
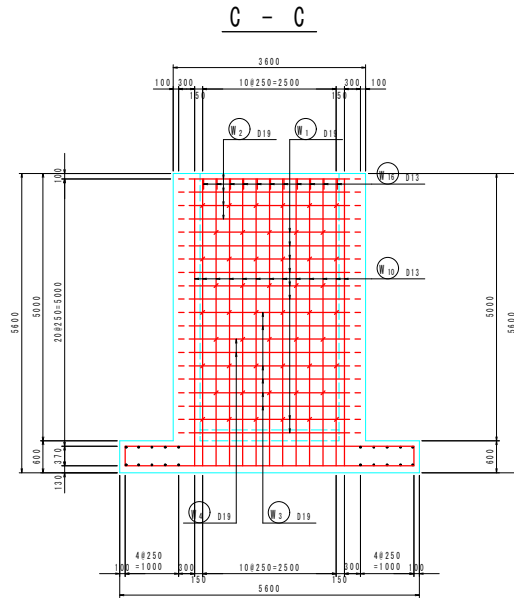
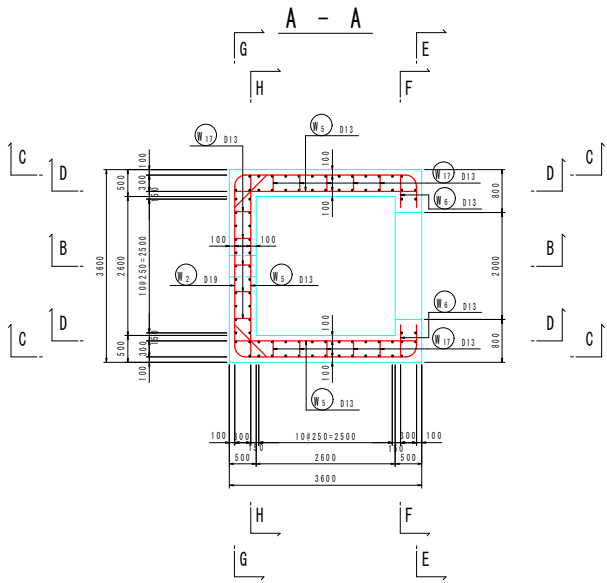
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	概要
R 1	D13	4700	7	0.995	4.677	32.7	┌
R 2	D13	3000	7	0.995	2.985	20.9	└
R 3	D13	1500	14	0.995	1.493	20.9	—
R 4	D13	1700	6	0.995	1.692	10.2	—
						84.7	
合計 D13						84.7 kg	
総質量						84.7 kg	

C - C

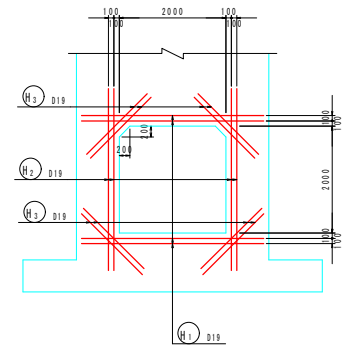


年代	平成	年度
番付	第	号
工事名		
運用所名	井教谷川調整池	
施工箇所	江津	新 滝利 町 地内
図面名称	流入柵配筋図	
縮尺	縮尺 1:50	
設計者	会社及び責任者	
設計		

立孔配筋图 (1/3) S=1:50



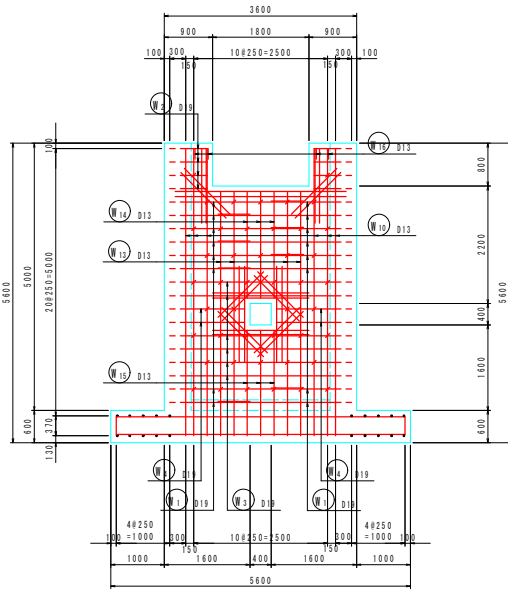
E-E, F-F補強筋



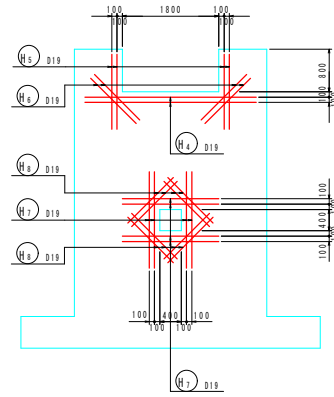
设计	审核	修改
设计	设计	设计
工程名称	井敦谷川調整池	
设计单位	天津水利勘测设计研究院	
设计日期	2010.10.10	
设计人	王立	
审核人	王立	
设计	设计	

立孔配筋図(2/3) S=1:50

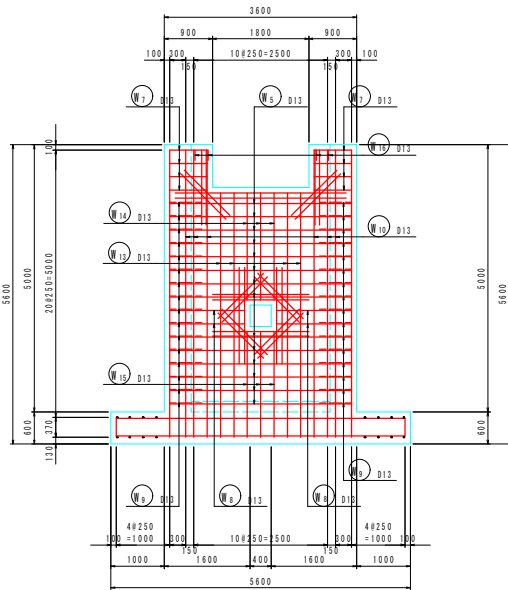
G - G



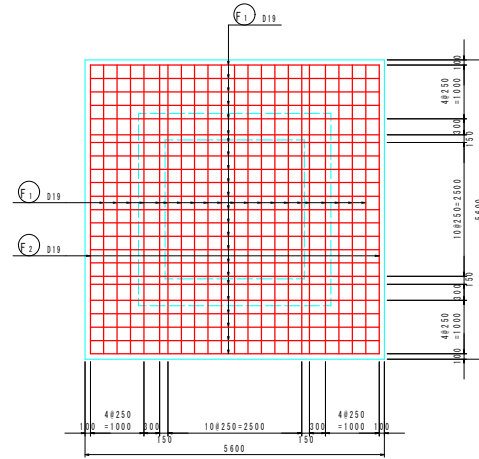
G-G, H-H補強筋



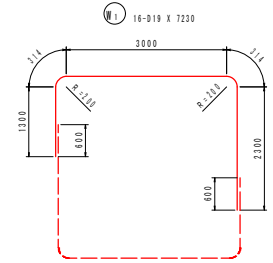
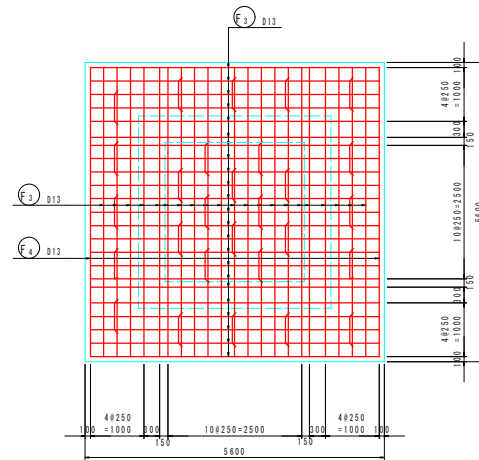
H - H



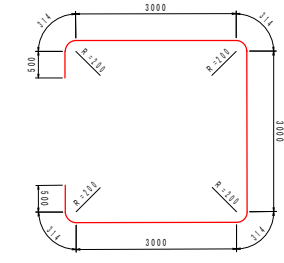
底板上面



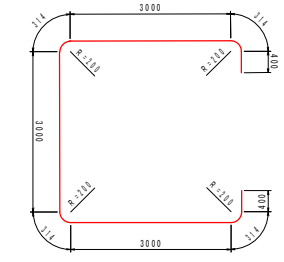
底板下面



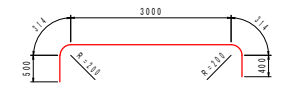
注) 継手は交互にすらすこと。



W2 4-D19 X 11260



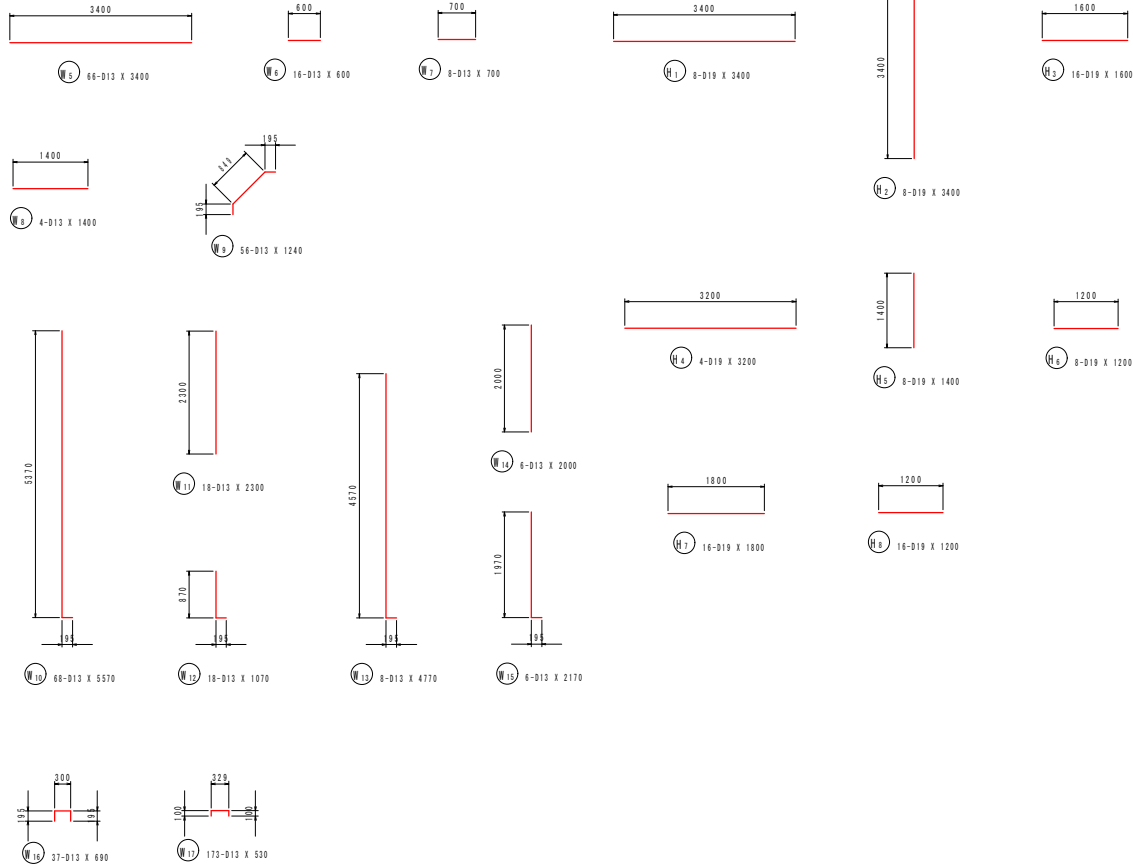
W3 6-D19 X 11060



W4 4-D19 X 4530

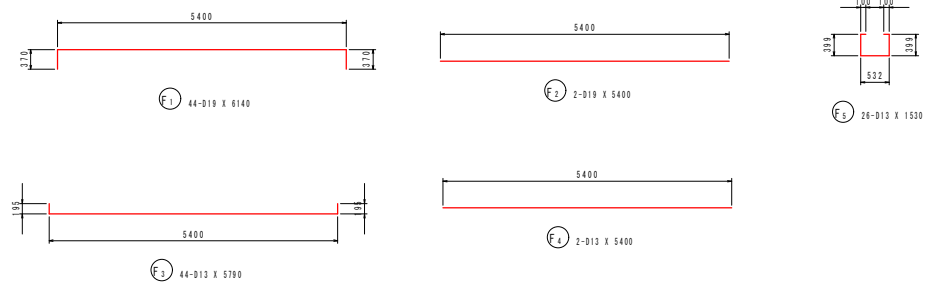
年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	井敷谷川調整池	
運用所	井敷谷川調整池	
施工場所	江津	佐和
図面名称	立孔配筋図(2/3)	
縮尺	縮尺 1:50	
設計者	会社及び氏名	
校核者	会社及び氏名	
監理者	会社及び氏名	
設計	会社及び氏名	

立孔配筋图(3/3) S=1:50



鉄筋質量表

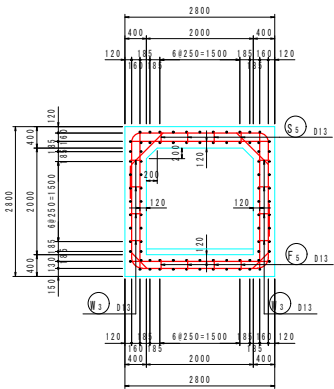
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	備考
W 1	D19	7230	16	2.25	16.268	260.3	┌
W 2	D19	11260	4	2.25	25.335	101.3	┌
W 3	D19	11060	6	2.25	24.865	149.3	┌
W 4	D19	4530	4	2.25	10.193	40.8	┌
W 5	D13	3400	66	0.995	3.383	223.3	┌
W 6	D13	600	16	0.995	0.597	9.6	┌
W 7	D13	700	8	0.995	0.697	5.6	┌
W 8	D13	1400	4	0.995	1.393	5.6	┌
W 9	D13	1240	56	0.995	1.234	69.1	┌
W 10	D13	5570	68	0.995	5.542	376.8	┌
W 11	D13	2300	18	0.995	2.289	41.2	┌
W 12	D13	1070	18	0.995	1.065	19.2	┌
W 13	D13	4770	8	0.995	4.746	38.0	┌
W 14	D13	2000	6	0.995	1.990	11.9	┌
W 15	D13	2170	6	0.995	2.159	13.0	┌
W 16	D13	600	37	0.995	0.687	25.4	┌
W 17	D13	530	173	0.995	0.527	91.2	┌
1481.7							
F 1	D19	6140	44	2.25	13.815	607.9	┌
F 2	D19	5400	2	2.25	12.150	24.3	┌
F 3	D13	5790	44	0.995	5.761	253.5	┌
F 4	D13	5400	2	0.995	5.373	10.7	┌
F 5	D13	1530	26	0.995	1.522	39.6	┌
936.0							
H 1	D19	3400	8	2.25	7.650	61.2	┌
H 2	D19	2400	8	2.25	7.650	61.2	┌
H 3	D19	1600	16	2.25	3.600	57.6	┌
H 4	D19	3200	4	2.25	7.200	28.8	┌
H 5	D19	1400	8	2.25	3.150	25.2	┌
H 6	D19	1200	8	2.25	2.700	21.6	┌
H 7	D19	1800	16	2.25	4.050	64.8	┌
H 8	D19	1200	16	2.25	2.700	43.2	┌
383.6							
合計 D19				1547.5 kg			
D13				1233.8 kg			
総質量				2781.3 kg			



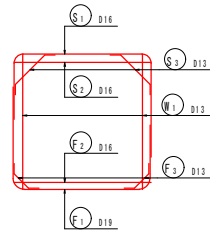
年度	年度
設計	設計
工事名	井教谷川調整池
運用所名	井教谷川調整池
施工場所	江津 新 渡利 町 地内
図面名称	立孔配筋图(3/3)
縮尺	縮尺 1:50
設計者	設計者
監理者	監理者
製図者	製図者
校核者	校核者
承認者	承認者

ボックスカルバート配筋図(1/2) S=1:50

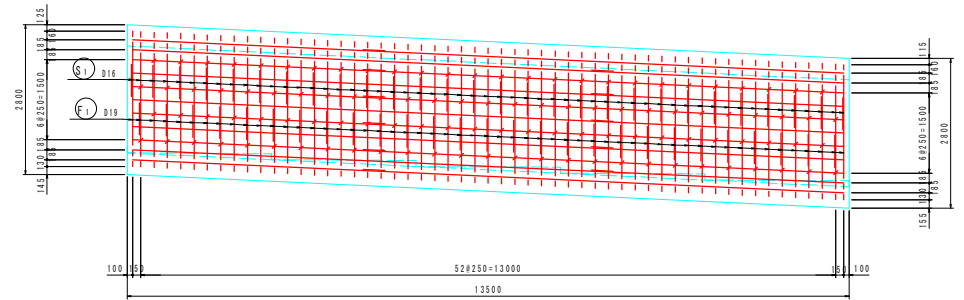
断面図



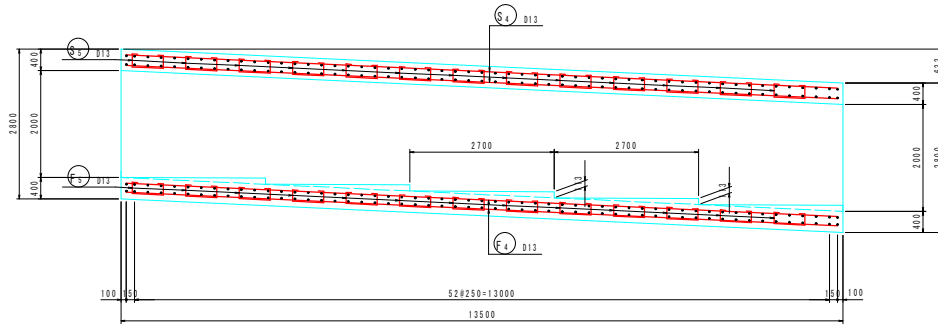
主鉄筋組立図



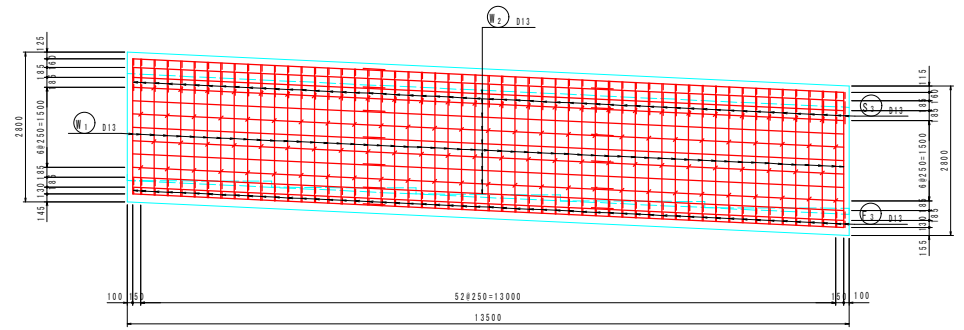
側壁外面



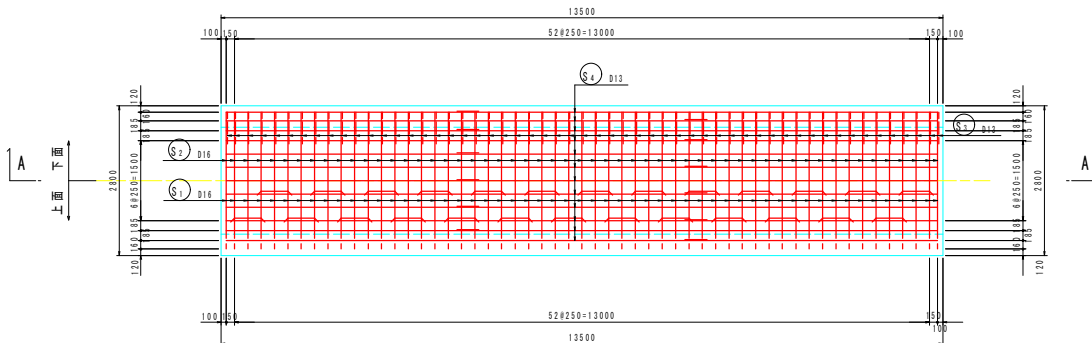
縦断面
(A - A)



側壁内面



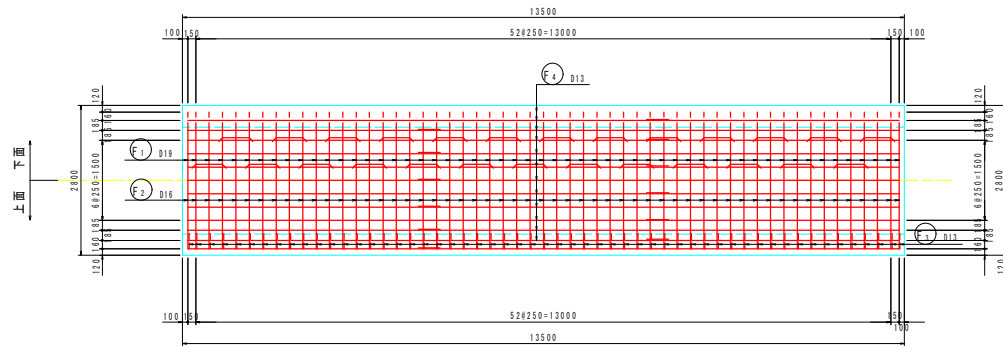
頂版



年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	井敷谷川調整池	
運用所名	江津 栗 沢利 野 池内	
施工場所	江津 栗 沢利 野 池内	
図面名称	ボックスカルバート配筋図(1/2)	
縮尺	縮尺 1:50	
設計者	会社及び責任者	
監査者	会社及び責任者	
製図者	会社及び責任者	
校核者	会社及び責任者	
設計	会社及び責任者	

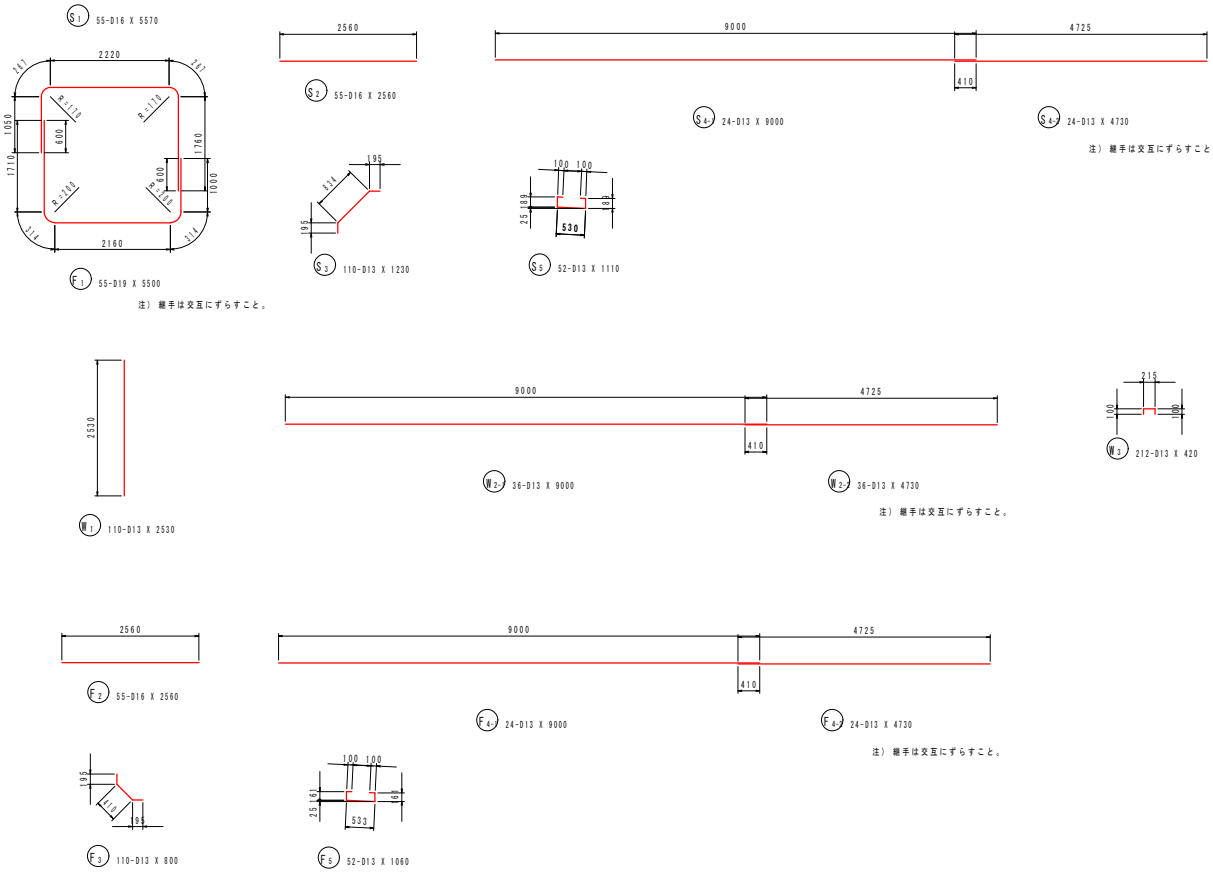
ボックスカルバート配筋図(2/2) S=1:50

底板



鉄筋質量表 (1ブロック当り)

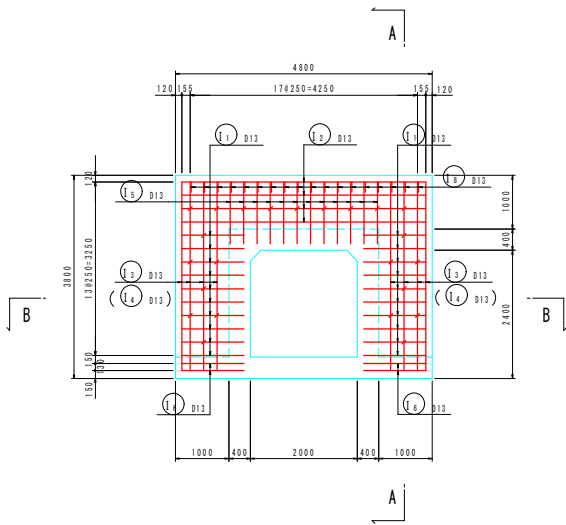
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	概要	
S 1	D16	5570	55	1.56	8.689	477.9	┌	
S 2	D16	2560	55	1.56	3.994	219.7	┌	
S 3	D13	1230	110	0.995	1.224	134.6	┌	
S 4-1	D13	9000	24	0.995	8.955	214.9	┌	
S 4-2	D13	4730	24	0.995	4.706	112.9	┌	
S 5	D13	1110	52	0.995	1.104	57.4	┌	
							1217.4	
W 1	D13	2530	110	0.995	2.517	276.9	┌	
W 2-1	D13	9000	36	0.995	8.955	322.4	┌	
W 2-2	D13	4730	36	0.995	4.706	169.4	┌	
W 3	D13	420	212	0.995	0.418	88.6	┌	
							857.3	
F 1	D19	5500	55	2.25	12.375	680.6	┌	
F 2	D16	2560	55	1.56	3.994	219.7	┌	
F 3	D13	900	110	0.995	0.786	87.6	┌	
F 4-1	D13	9000	24	0.995	8.955	214.9	┌	
F 4-2	D13	4730	24	0.995	4.706	112.9	┌	
F 5	D13	1060	52	0.995	1.055	54.9	┌	
							1370.6	
合計				D19	680.6 kg			
				D16	917.3 kg			
				D13	1847.4 kg			
総質量					3445.3 kg			



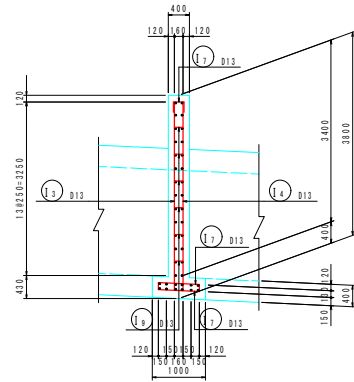
年度	年度	年度
設計	図	号
工事名	井敷谷川調整池	
運川地名	井敷谷川調整池	
施工場所	江津	浪利 町 地内
図面名称	ボックスカルバート配筋図(2/2)	
縮尺	縮尺 1:50	
設計	会社名及び責任者	
校核		
監工		
図		

止水壁配筋图 S=1:50

正面图



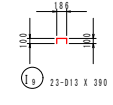
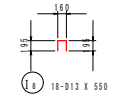
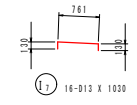
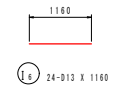
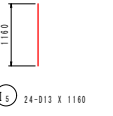
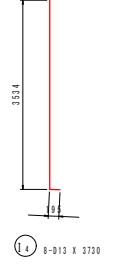
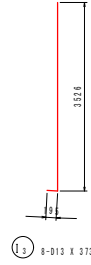
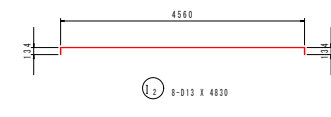
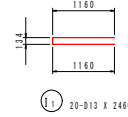
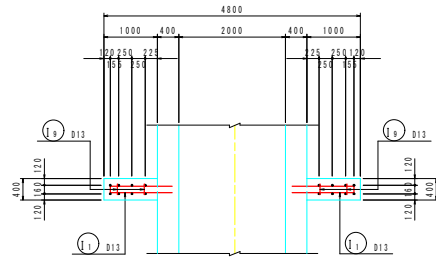
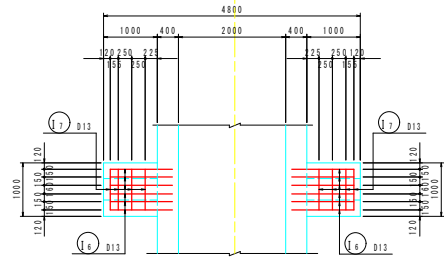
A - A



B - B

底板

上面 下面



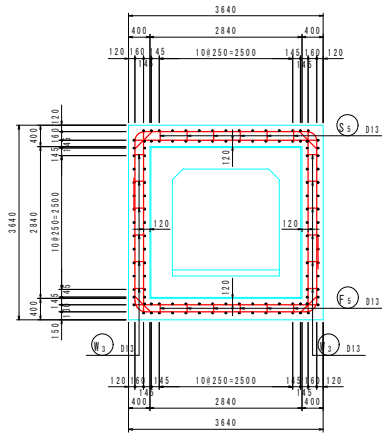
鉄筋質量表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
1.1	D13	2460	20	0.995	2.448	49.0	⊔
1.2	D13	4630	3	0.995	4.806	38.4	—
1.3	D13	3730	8	0.995	3.711	29.7	⊔
1.4	D13	3730	8	0.995	3.711	29.7	⊔
1.5	D13	1160	24	0.995	1.154	27.7	⊔
1.6	D13	1160	24	0.995	1.154	27.7	—
1.7	D13	1030	16	0.995	1.025	16.4	⊔
1.8	D13	550	18	0.995	0.547	9.8	⊔
1.9	D13	390	23	0.995	0.388	8.9	⊔
						237.3	
合計 D13					237.3 kg		
総質量					237.3 kg		

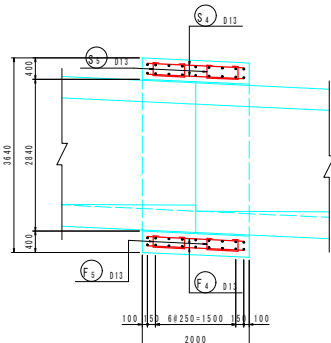
年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	井教谷川調整池	
運用所名	井教谷川調整池	
施工場所	江津	津利村 境内
図面名称	止水壁配筋図	
縮尺	縮尺 1:50	
設計者	会社及び責任者	
設計		

継手カラー配筋図 S=1:50

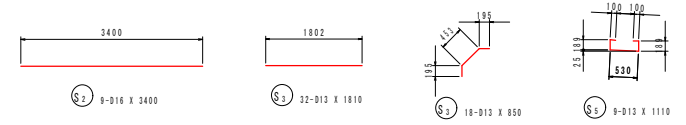
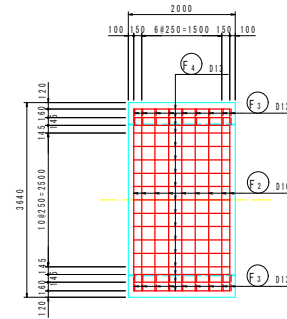
断面図



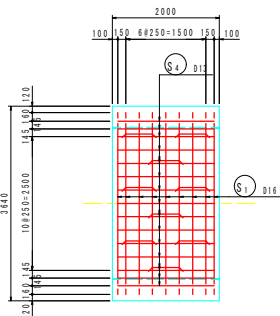
縦断面
(A - A)



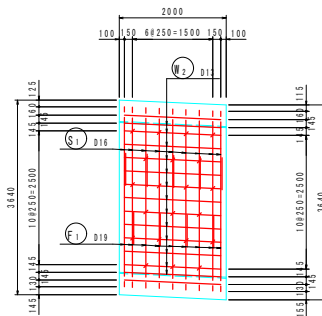
底版上面



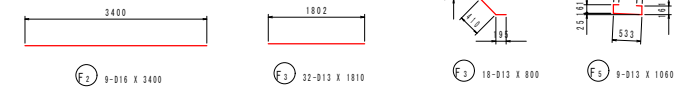
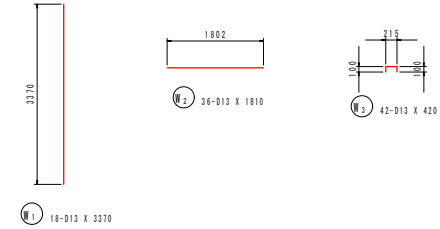
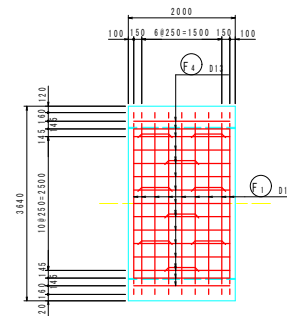
頂版上面



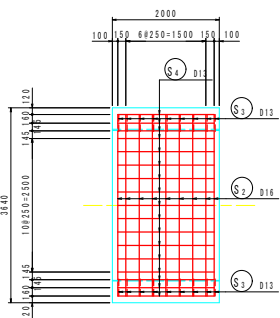
側壁外面



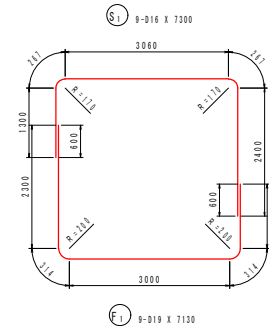
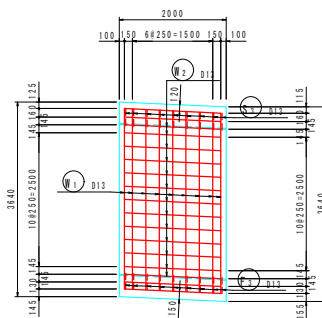
底版下面



頂版下面



側壁内面



鉄筋質量表 (1ヶ所当り)

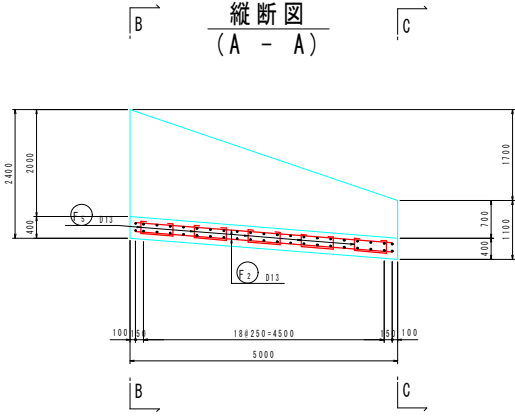
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	概要
S 1	D16	7300	9	1.56	11.388	102.5	[S]
S 2	D16	3400	9	1.56	5.304	47.7	
S 3	D13	1810	32	0.995	1.801	57.6	
S 4	D13	850	18	0.995	0.846	15.2	
S 5	D13	1110	9	0.995	1.104	9.9	
232.9							
W 1	D13	3370	18	0.995	3.353	60.4	[W]
W 2	D13	1810	36	0.995	1.801	64.8	
W 3	D13	420	42	0.995	0.418	17.6	
142.8							
F 1	D19	7130	9	2.25	16.043	144.4	[F]
F 2	D16	3400	9	1.56	5.304	47.7	
F 3	D13	1810	32	0.995	1.801	57.6	
F 4	D13	800	18	0.995	0.796	14.3	
F 5	D13	1060	9	0.995	1.055	9.5	
273.5							
合 計					D19	144.4 kg	
					D16	197.9 kg	
					D13	306.9 kg	
					総質量	649.2 kg	

注) 継手は交互にずらすこと。

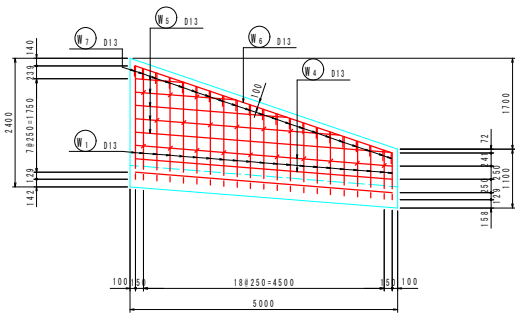
年度	平成	年度
巻号	第	号
工事名	井敷谷川調整池	
運用地名	井敷谷川調整池	
施工場所	江津市 浜利町	地内
図面名称	継手カラー配筋図	
縮尺	縮尺 1:50	
設計者	会社及び責任者	
監査者	会社及び責任者	
製図者	会社及び責任者	
校核者	会社及び責任者	
設計	設計者	

取付水路配筋図 S:1:50

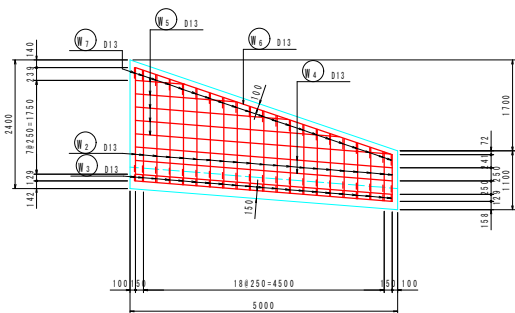
縦断面 (A - A)



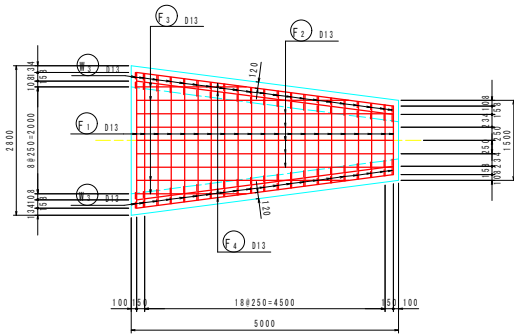
側壁外面



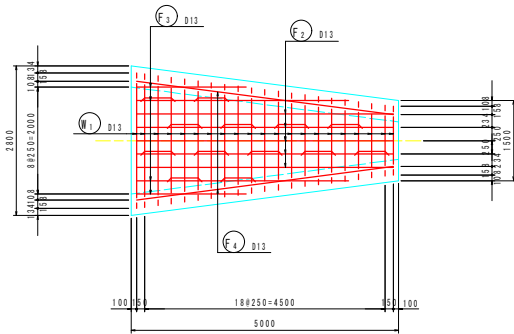
側壁内面



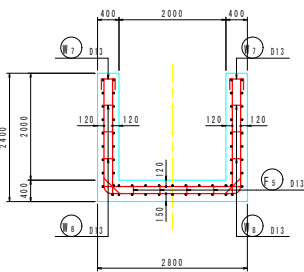
底板上面



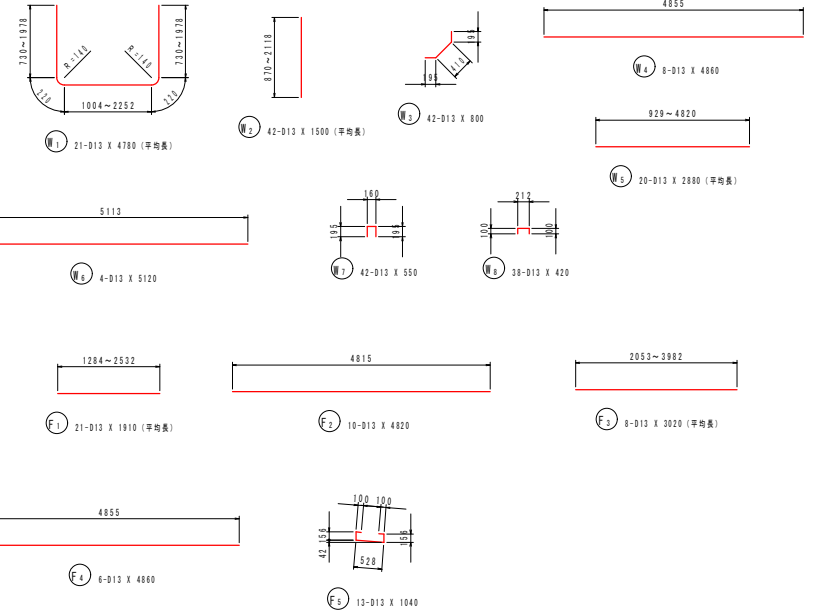
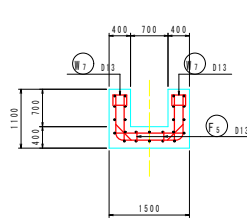
底板下面



B - B



C - C



鉄筋質量表

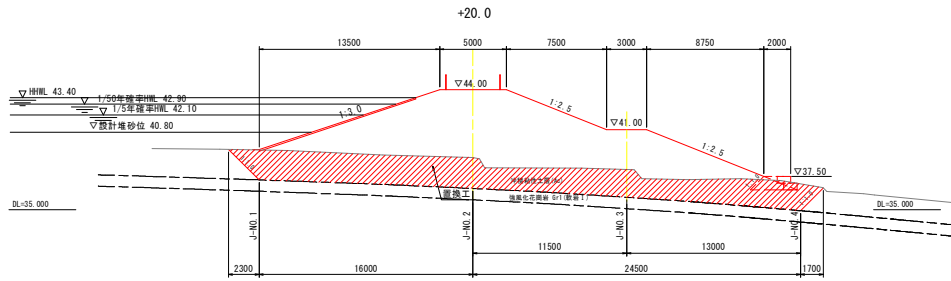
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	図表
W 1	D13	4780	21	0.995	4.786	99.9	U (平均長)
W 2	D13	1500	42	0.995	1.493	62.7	I (平均長)
W 3	D13	800	42	0.995	0.796	33.4	J
W 4	D13	4860	8	0.995	4.836	38.7	K (平均長)
W 5	D13	2880	20	0.995	2.866	57.3	L (平均長)
W 6	D13	5120	4	0.995	5.094	20.4	M
W 7	D13	550	42	0.995	0.547	23.0	N
W 8	D13	420	38	0.995	0.418	15.9	O
						351.3	
F 1	D13	1910	21	0.995	1.900	39.9	P (平均長)
F 2	D13	4820	10	0.995	4.796	48.0	Q
F 3	D13	3020	8	0.995	3.005	24.0	R (平均長)
F 4	D13	4860	6	0.995	4.836	29.0	S
F 5	D13	1040	13	0.995	1.035	13.5	T
						154.4	
合計 D13					505.7	505.7	kg
総質量					505.7	kg	

年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	并敷谷川調整池	
運用所	江津	
施工場所	江津	池田
図面名称	取付水路配筋図	
縮尺	縮尺 1:50	
設計者	会社及び責任者	
承認者	承認者	
製図者	製図者	
校核者	校核者	
設計	設計	

堤体軸方向土工図

堤体軸直角方向横断面図

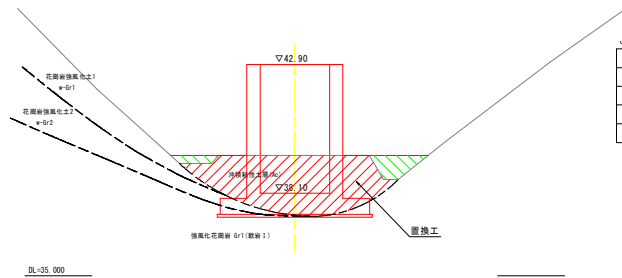
S=1:200



横断面図

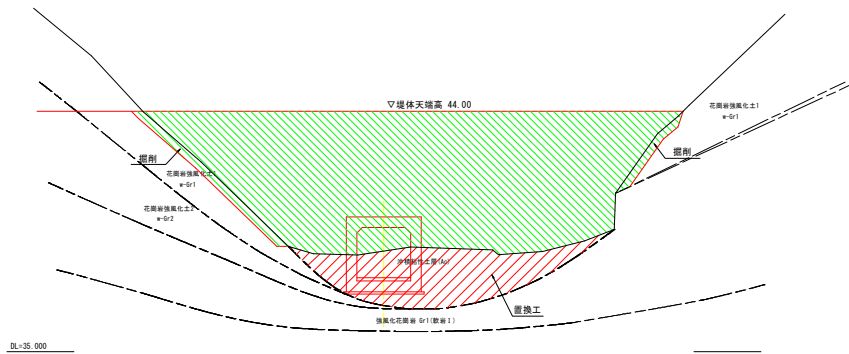
S=1:100

J-NO. 1



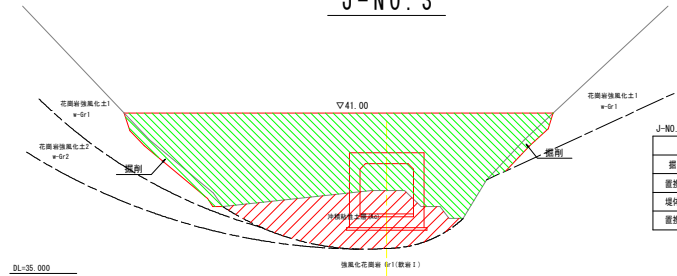
J-NO. 1				
項目	単位	数量	凡例	
掘削	土砂、片切	m ²	-	
置換掘削	土砂、オープンカット	m ²	12.9	
堤体盛土	4.0m以上	m ²	1.7	
置換盛土	4.0m以上	m ²	12.9	

J-NO. 2



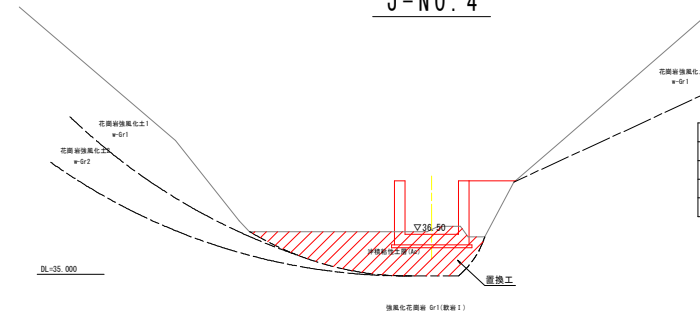
J-NO. 2				
項目	単位	数量	凡例	
掘削	土砂、片切	m ²	3.2	
置換掘削	土砂、オープンカット	m ²	16.7	
堤体盛土	4.0m以上	m ²	83.2	
置換盛土	4.0m以上	m ²	16.7	

J-NO. 3



J-NO. 3				
項目	単位	数量	凡例	
掘削	土砂、片切	m ²	2.3	
置換掘削	土砂、オープンカット	m ²	12.8	
堤体盛土	4.0m以上	m ²	43.7	
置換盛土	4.0m以上	m ²	12.8	

J-NO. 4



J-NO. 4				
項目	単位	数量	凡例	
掘削	土砂、片切	m ²	-	
置換掘削	土砂、オープンカット	m ²	10.9	
堤体盛土	4.0m以上	m ²	-	
置換盛土	4.0m以上	m ²	10.9	

- 注) ・地質区分線は推定線であるため、施工にあたっては掘削時に確認の上置換の範囲を決定すること。
 ・沖積粘性土層 (Ac) の斜線部の範囲は掘削して、良質土 (堤体材料) に置換えること。
 ・構造物の周辺は隙間ができないように入念に締め固めること。

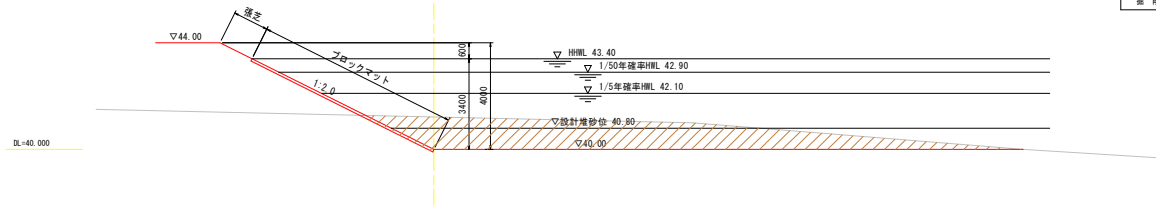
参考図

年度	平成 30 年度
巻号	第 1 巻
工事名称	井敷谷川調整池
運用名称	井敷谷川調整池
施工場所	江津 豊後 津利 町 地内
図面名称	堤体軸方向土工図
設計者	顧問 株式会社 及び 株式会社
設計	設計 設計

調整池背面土工図

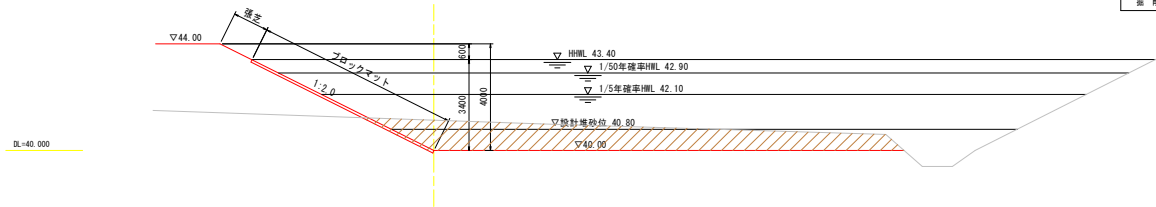
S=1:100

I-NO. 1



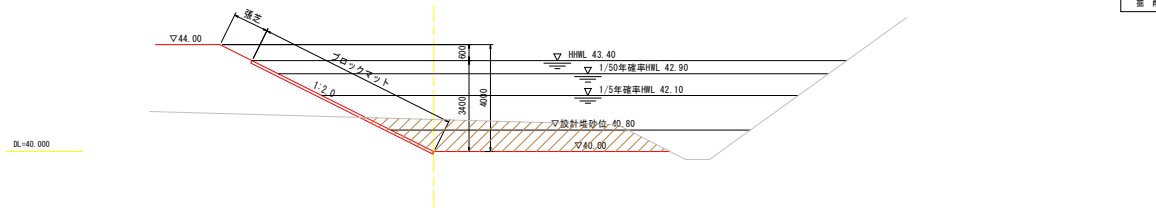
I-NO. 1			
項目	単位	数量	凡例
掘削	m ²	18.8	

I-NO. 2



I-NO. 2			
項目	単位	数量	凡例
掘削	m ²	16.5	

I-NO. 3

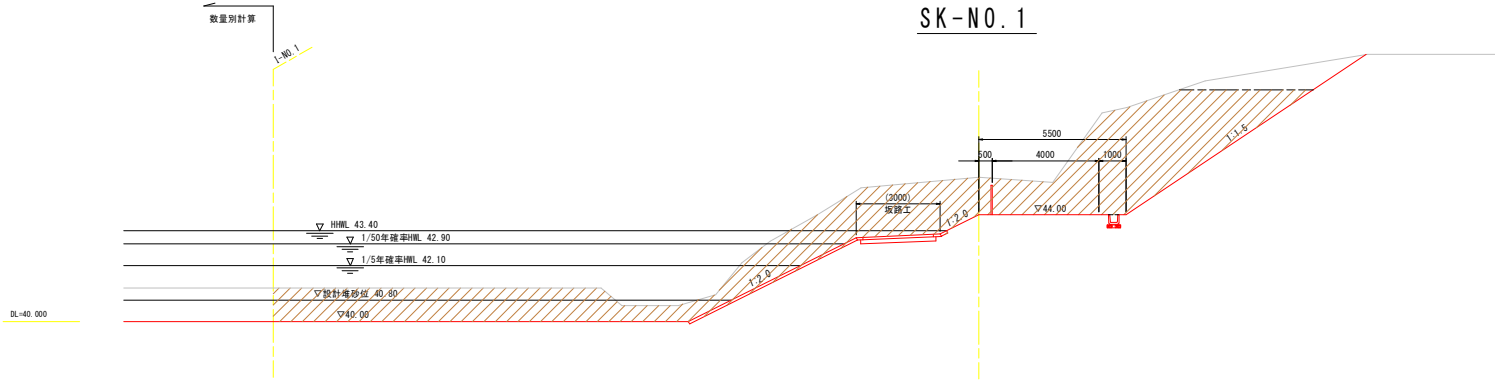


I-NO. 3			
項目	単位	数量	凡例
掘削	m ²	10.3	

年度	平成	年度	
巻号	第	号	
工事名	井敷谷川調整池		
運用所名	江津 新 水利 町 管内		
施工場所	調整池背面土工図		
図面名称	調整池背面土工図		
縮尺	縮尺 1:100		
設計者	会社及び氏名		
監査者			
製図者			
校核者			
設計			

調整池左岸掘削土工図(1/2) S=1:100

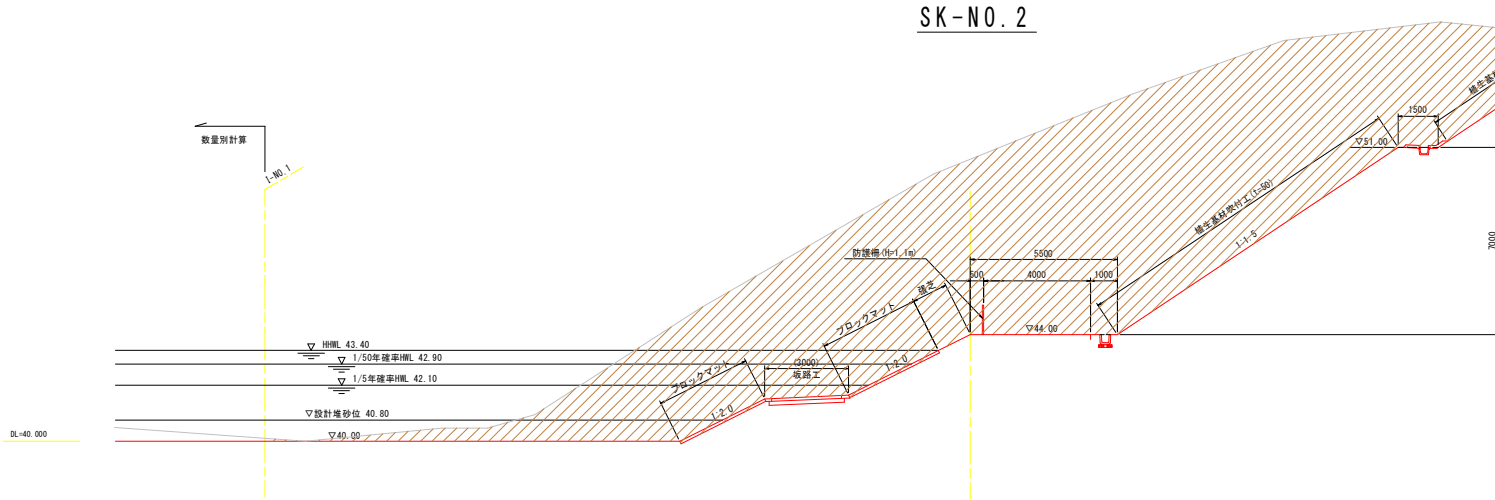
SK-NO. 1



SK-NO. 1

項目	単位	数量	凡例
土砂、片切	m ²	3.8	
土砂、オープンカット	m ²	62.0	

SK-NO. 2



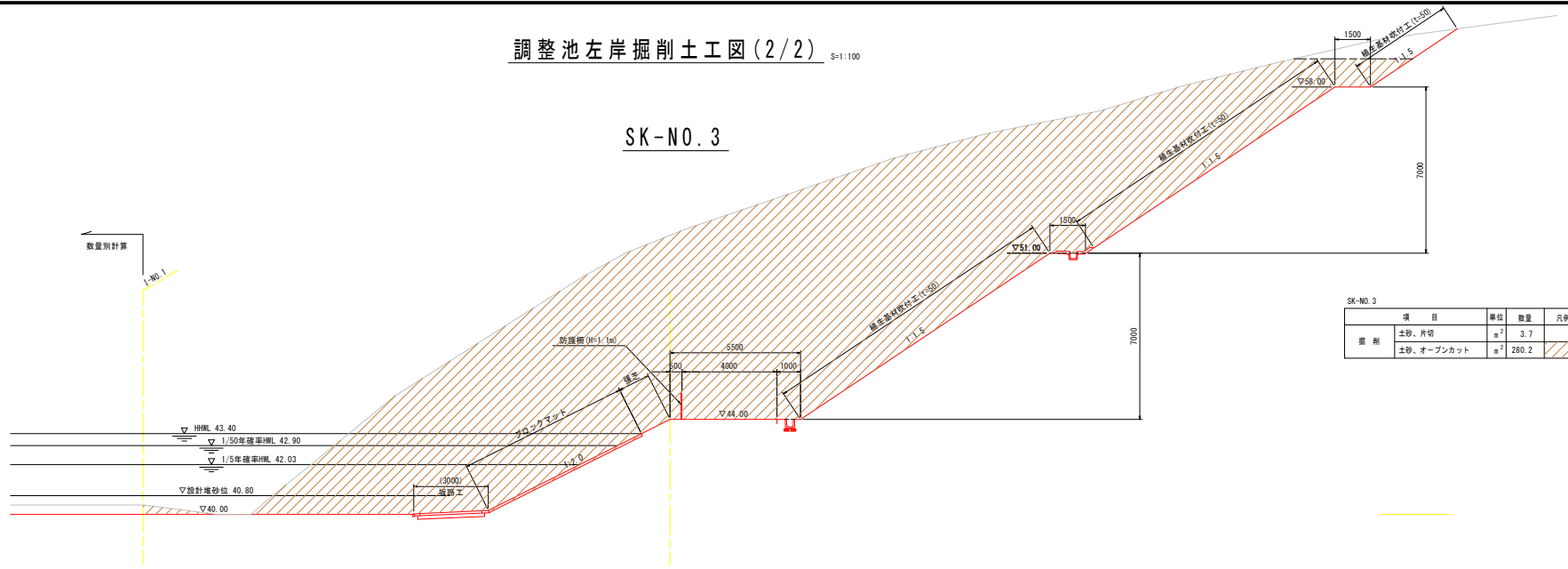
SK-NO. 2

項目	単位	数量	凡例
土砂、片切	m ²	-	
土砂、オープンカット	m ²	217.9	

年度	年度	年度
事務所	支店	号
工事名	井敷谷川調整池	
運用所名	井敷谷川調整池	
施工場所	江津市	津利町 地内
図面名称	調整池左岸掘削土工図(1/2)	
縮尺	縮尺 1:100	
設計者	会社及び責任者	
設計		

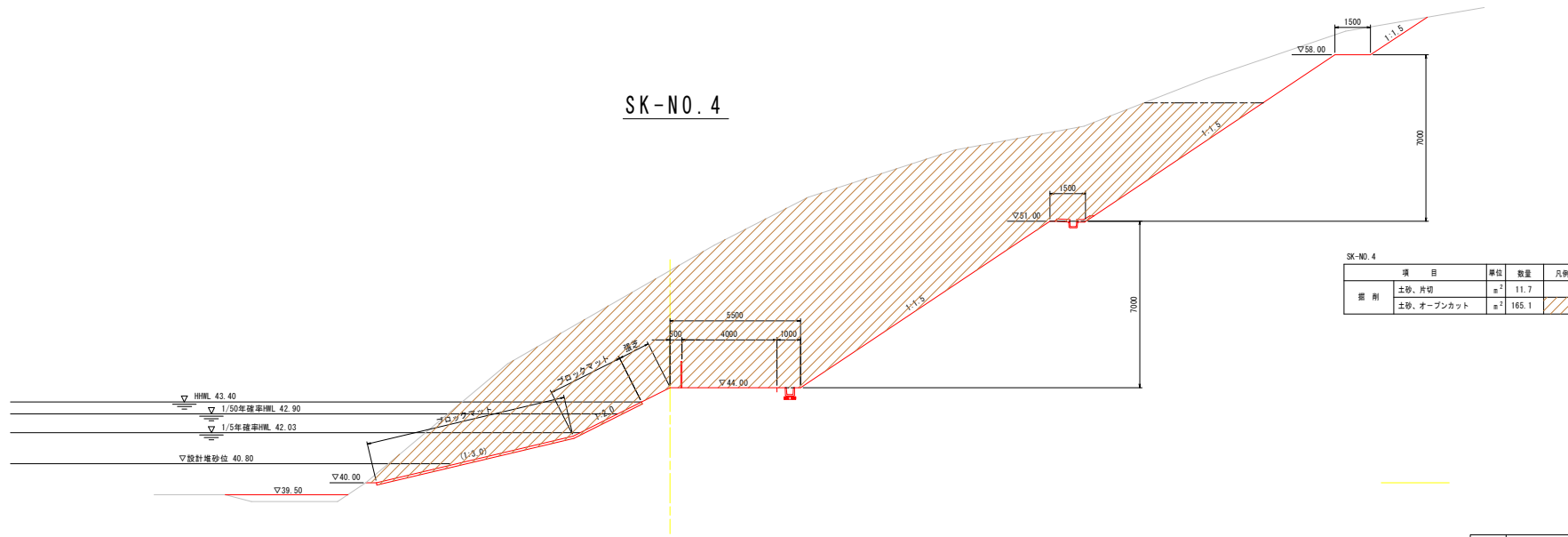
調整池左岸掘削土工図(2/2) S=1:100

SK-NO. 3



SK-NO. 3			
項目	単位	数量	凡例
掘削	土砂、片切	m ² 3.7	
	土砂、オープンカット	m ² 280.2	

SK-NO. 4

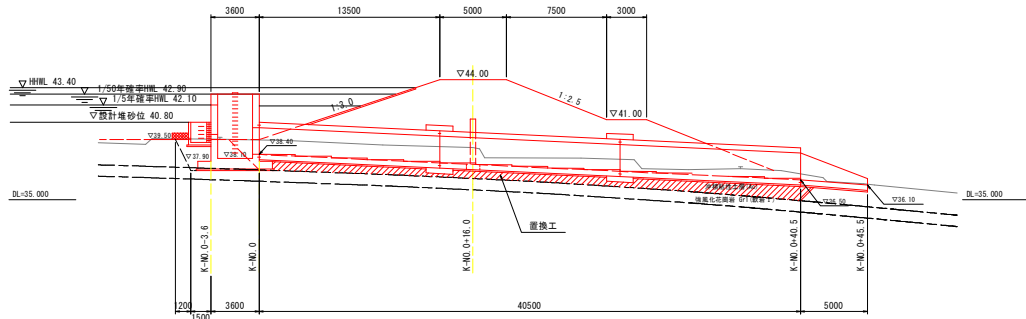


SK-NO. 4			
項目	単位	数量	凡例
掘削	土砂、片切	m ² 11.7	
	土砂、オープンカット	m ² 165.1	

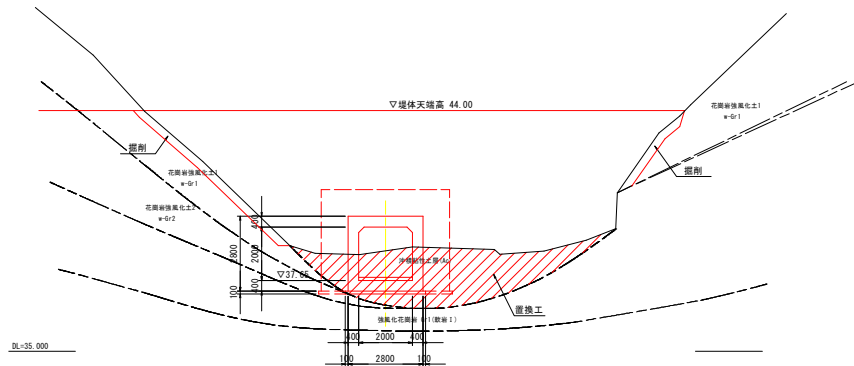
年度	年度	年度
設計	設計	設計
工事名	井敷谷川調整池	
運用所名	井敷谷川調整池	
施工場所	江津	津利
図面名称	調整池左岸掘削土工図(2/2)	
縮尺	縮尺 1:100	
設計者	会社及び責任者	
設計	設計	

洪水吐土工図

縦断図 S=1:200

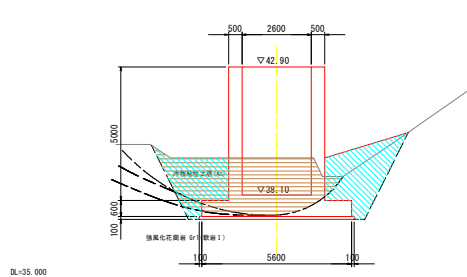


K-NO. 0+16.0



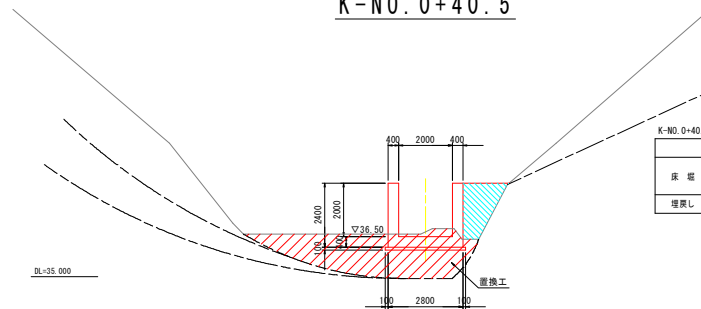
横断図 S=1:100

K-NO. 0-3.6



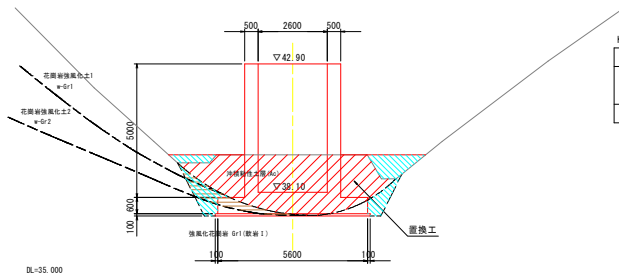
K-NO. 0-3.6			
項目	単位	数量	凡例
敷岩 I	m ²	5.5	
土砂	m ²	11.8	
埋戻し 1m ² 以内	m ²	9.5	

K-NO. 0+40.5



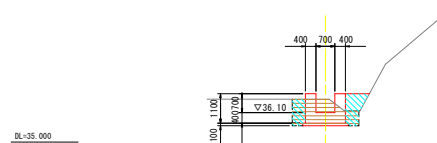
K-NO. 0+40.5			
項目	単位	数量	凡例
敷岩 I	m ²	-	
土砂	m ²	-	
埋戻し 1m ² 以内	m ²	2.4	

K-NO. 0



K-NO. 0			
項目	単位	数量	凡例
敷岩 I	m ²	2.1	
土砂	m ²	1.4	
埋戻し 1m ² 以内	m ²	3.6	

K-NO. 0+45.5



K-NO. 0+45.5			
項目	単位	数量	凡例
敷岩 I	m ²	-	
土砂	m ²	2.1	
埋戻し 1m ² 以内	m ²	1.2	

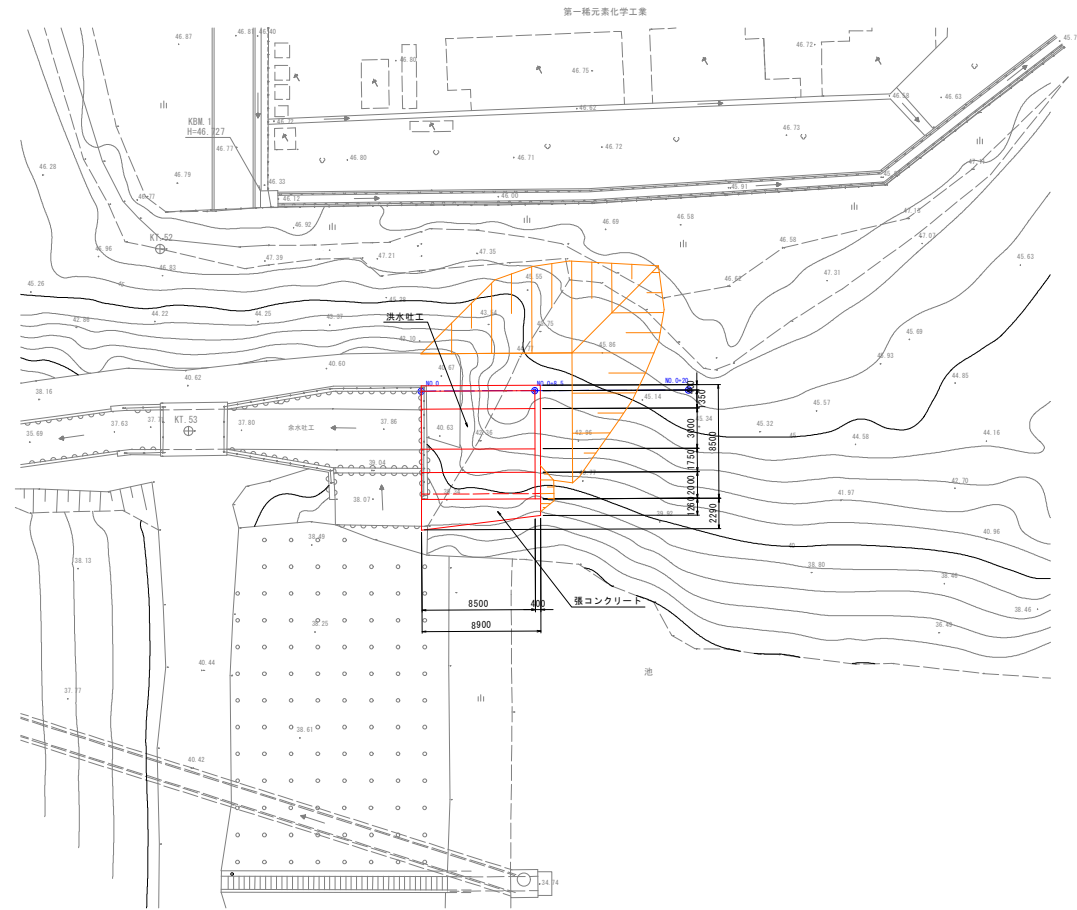
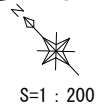
注) ・地質区分線は推定線であるため、施工にあたっては掘削時に確認の上置換の範囲を決定すること。

・沖積粘性土層 (Ac) の斜線部の範囲は掘削して、良質土 (堤体材料) に置換えること。

・構造物の周辺は隙間ができないように入念に締め固めること。

年度	年度	年度
設計	監理	検査
工事名	井敷谷川調整池	
運用所名	江津 新 水利 所	
施工場所	江津 新 水利 所	
図面名称	洪水吐土工図	
縮尺	縮尺 1:100	
設計者	会社及び責任者	
検査者	会社及び責任者	
監理者	会社及び責任者	
図面	図面	

藪川調整池洪水吐き改修平面図

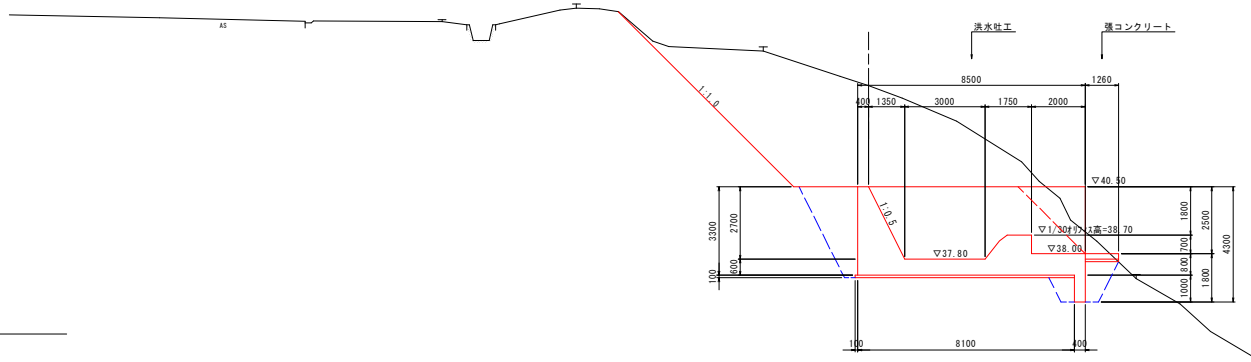


実施

年度	平成30年度
番号	第 号
工事名	藪川調整池
発注者	江津市 水利課
設計者	株式会社 設計
図名	詳細平面図
縮尺	1:200

NO.0+8.5

PH-44.491
BH-44.29
FH



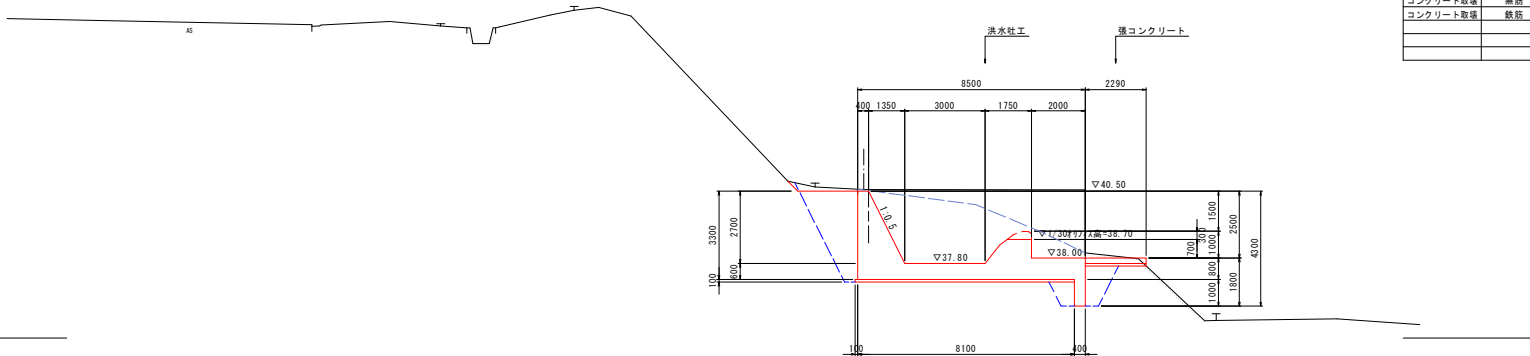
DL=35.000

数量表

名称	規格	単位	数量
掘削		m ²	40.1
床掘		m ²	35.3
埋戻	1m ² <W1<4m	m ²	6.5
基礎修正		m	7.7
コンクリート取壊	無筋	m ²	—
コンクリート取壊	鉄筋	m ²	—
※埋戻投除	1m ² <W1<4m	m ²	2.3

NO.0

PH-40.569
BH-40.56
FH



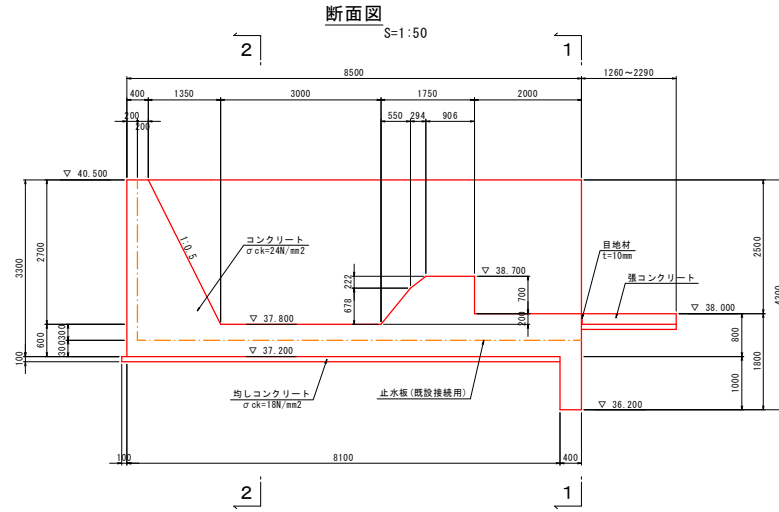
DL=35.000

数量表

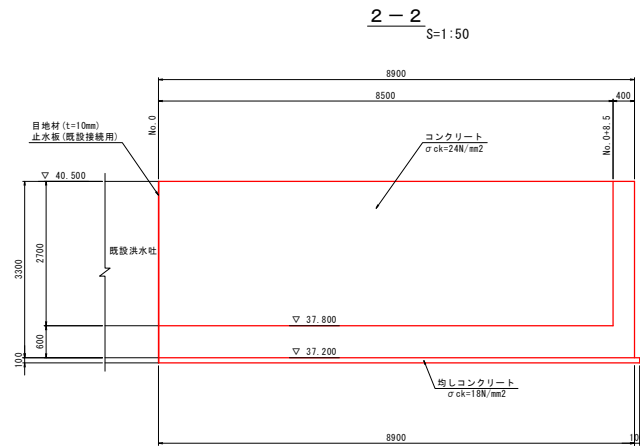
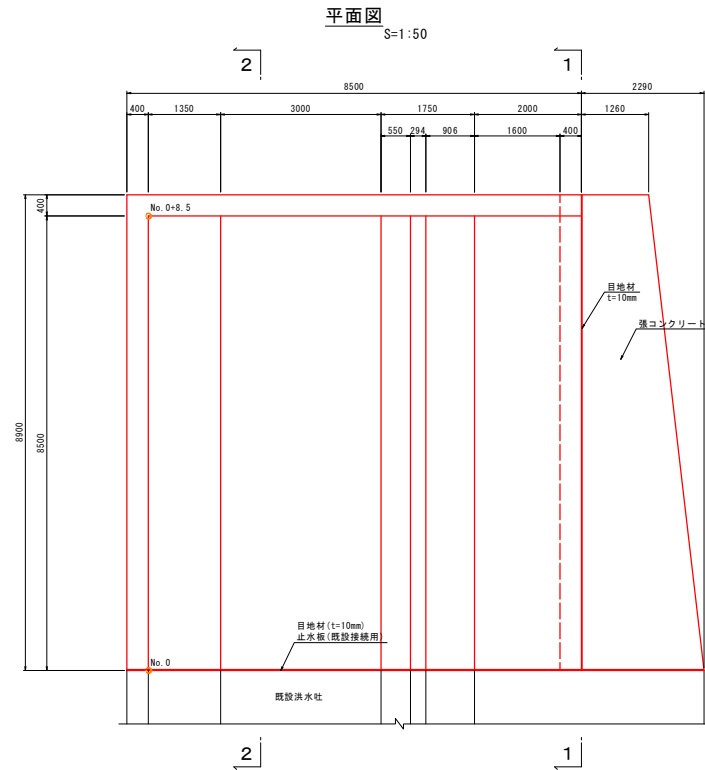
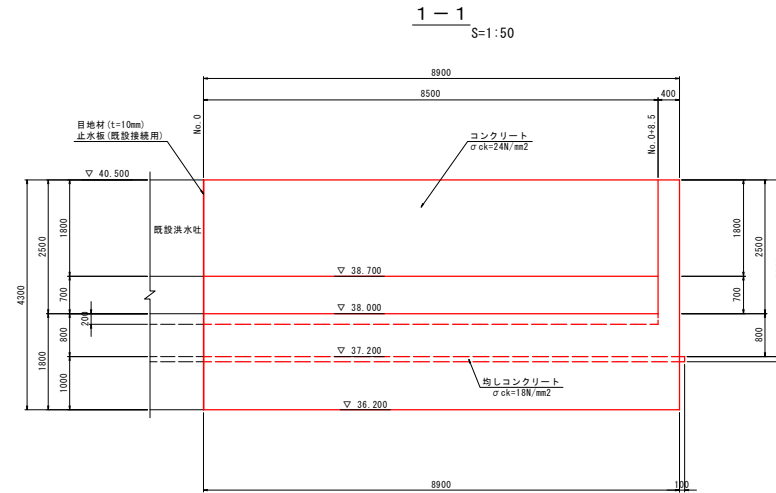
名称	規格	単位	数量
掘削		m ²	0.4
床掘		m ²	29.6
埋戻	1m ² <W1<4m	m ²	6.5
基礎修正		m	8.7
コンクリート取壊	無筋	m ²	0.4
コンクリート取壊	鉄筋	m ²	29.8

年次	平成	年度
第 号	次	号
工事名	新川橋整池	
発注者	江 津 市 役 所	
設計者	株式会社 浅利 洋行	
図名	横断面	
縮尺	1:100	
設計	設計	

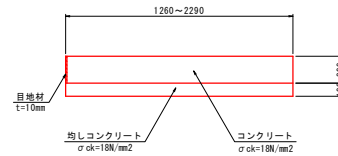
洪水吐構造図



注) 止水板 (既設接続用) は既設洪水吐との接合面に設置する。(図は接合面の形状を示す。)



張コンクリート S=1:20

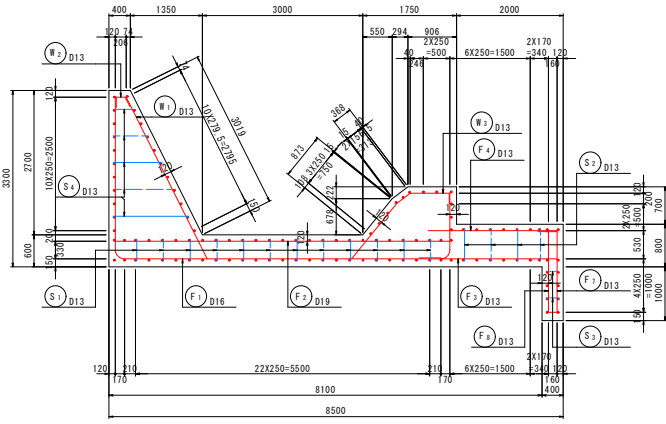


年度	平成 年度
番号	号
工事名	霞川調整池
発注者	江津市 水利課
設計者	株式会社 株式会社
図名	洪水吐構造図
縮尺	1:100
製図者	
校核者	
設計	

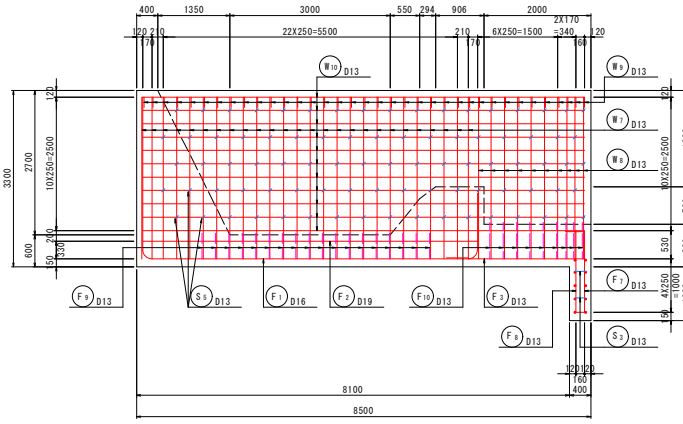
洪水吐配筋図(1/3)

S=1:50

1-1

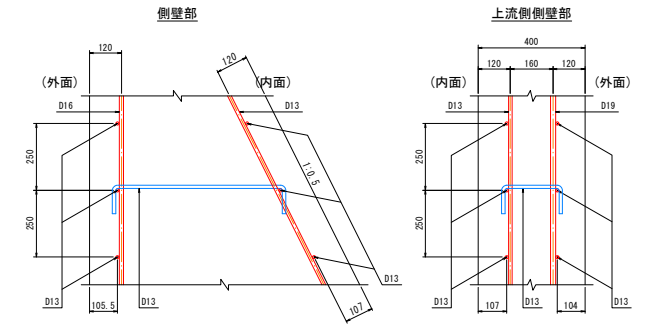


3-3

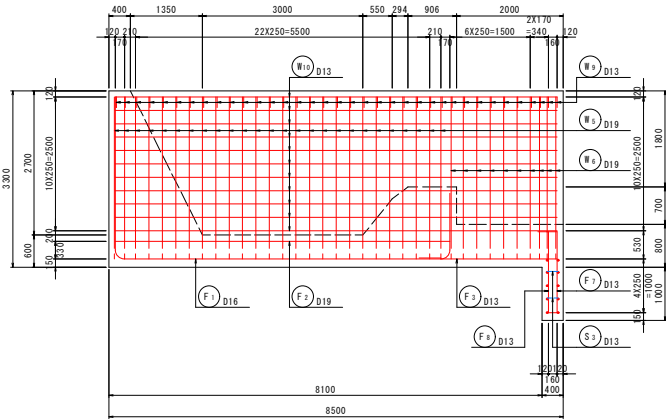


鉄筋組立図

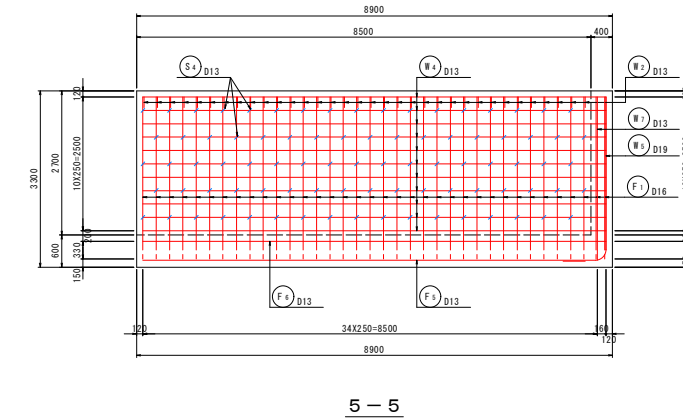
S=1:10



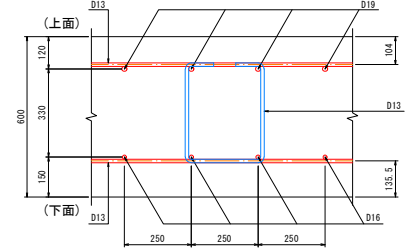
2-2



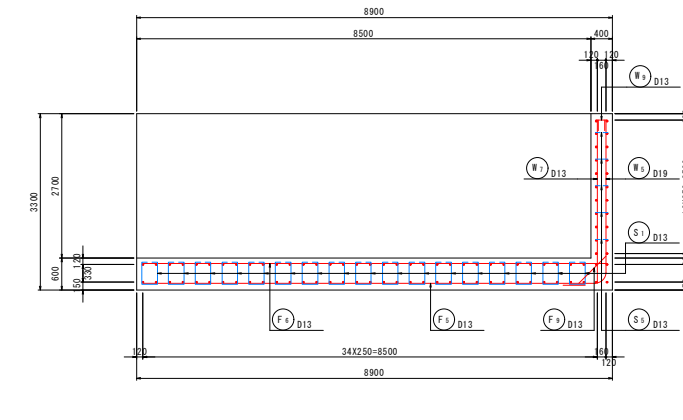
4-4



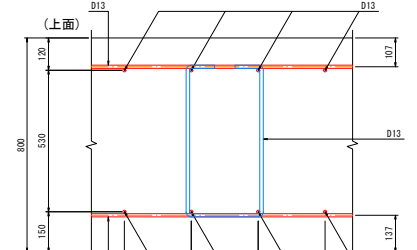
底板 (t=600) 部



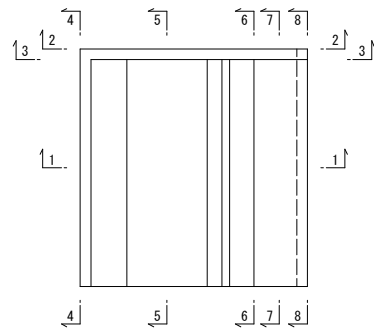
5-5



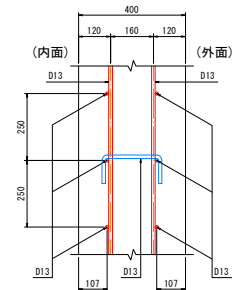
底板 (t=800) 部



断面位置図



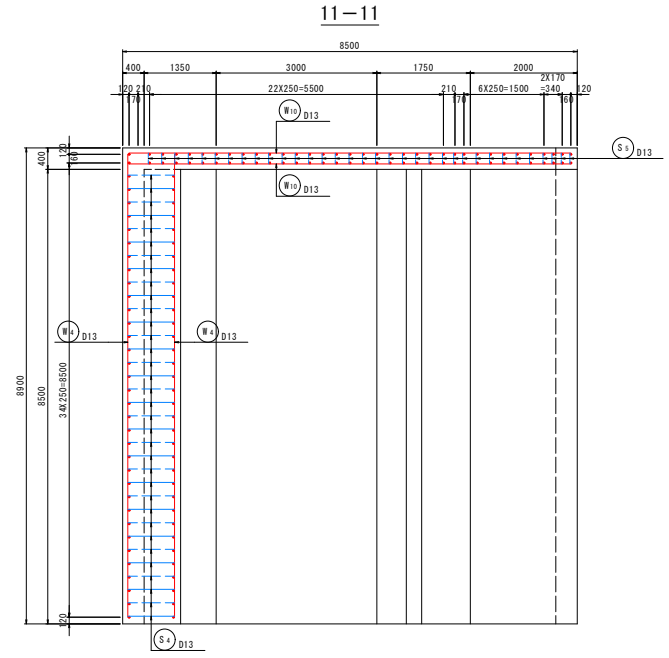
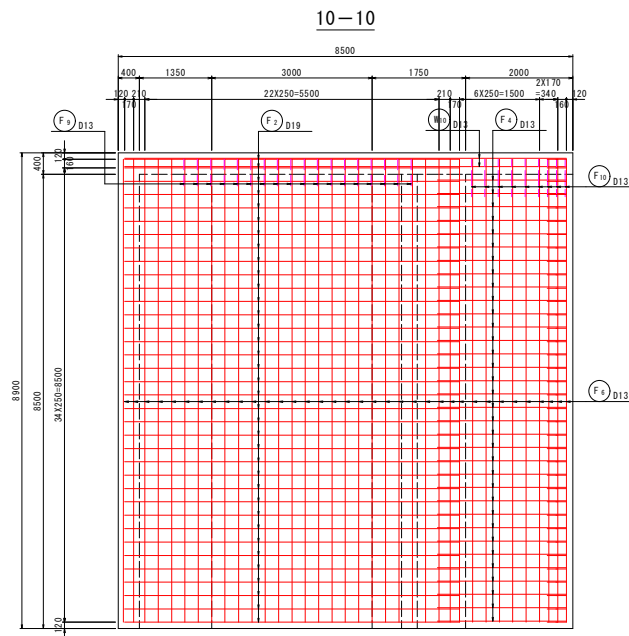
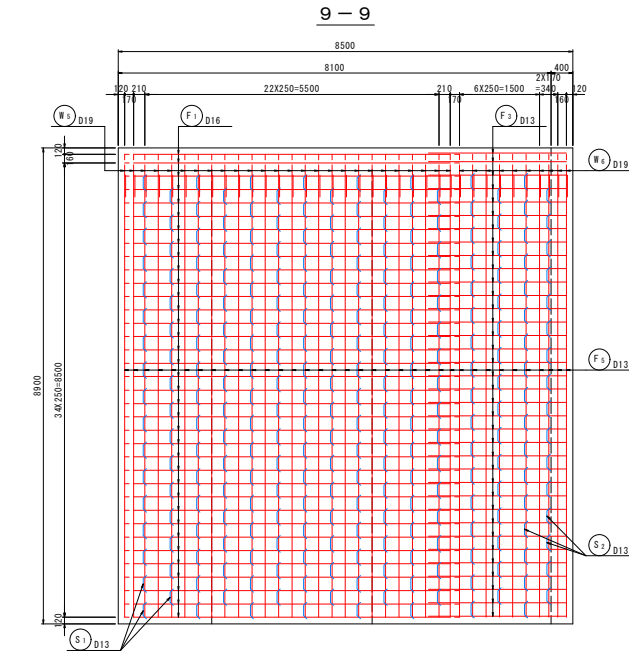
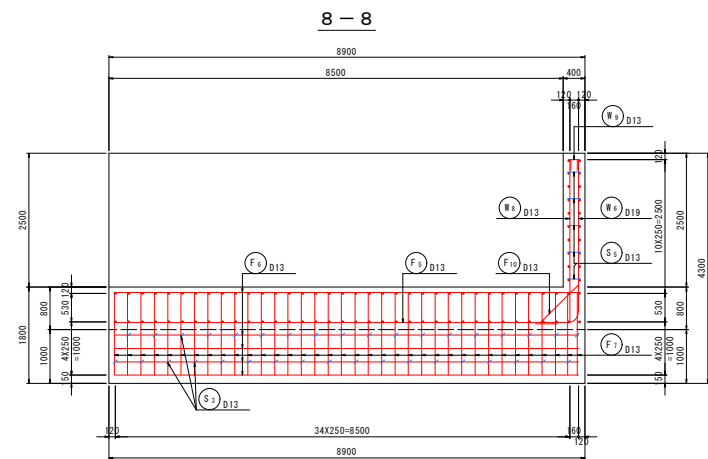
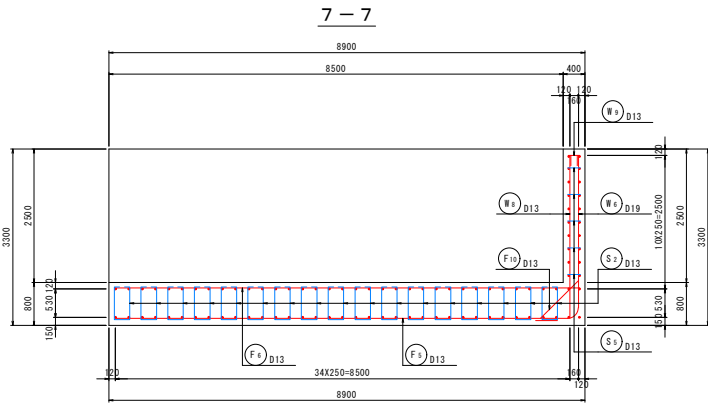
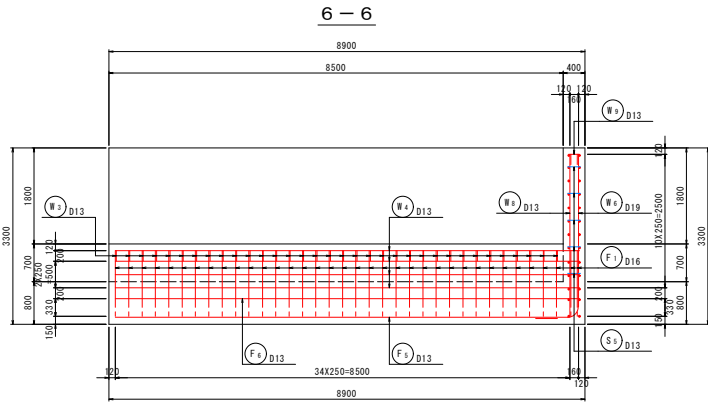
止水壁部



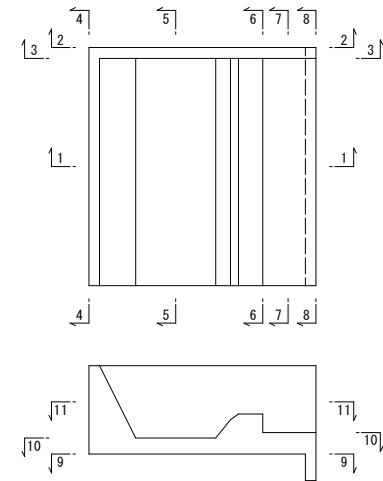
年度	年度	年度
設計	校核	承認
工事名	貴州調整池	
場所	貴州調整池	
第三種別	江津	漢利
図面名称	洪水吐配筋図(1/3)	
設計者	設計者	
校核者	校核者	
承認者	承認者	
設計	設計	

洪水吐配筋图(2/3)

S=1:50



断面位置图

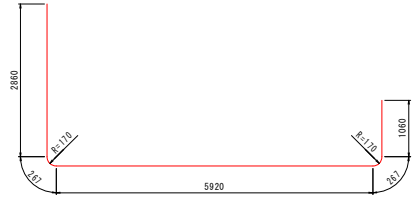


年度	平成 年度
卷号	第 号
工事名	霞川調整池
発注者	江津 水利
設計者	地内
図面名称	洪水吐配筋图(2/3)
設計	田代 剛
校核	田代 剛
承認	田代 剛
監工	田代 剛
監理	田代 剛
設計	田代 剛

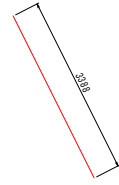
洪水吐配筋図(3/3)

S=1:50

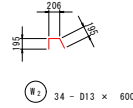
鉄筋加工図



F1 36 - D16 × 10380



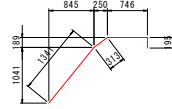
W1 34 - D13 × 3390



W2 34 - D13 × 600



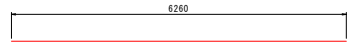
S1 198 - D13 × 1210



W3 34 - D13 × 2600



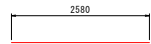
S2 66 - D13 × 1590



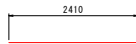
F2 36 - D19 × 6260



W4 33 - D13 × 8660



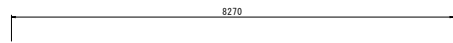
F3 36 - D13 × 2580



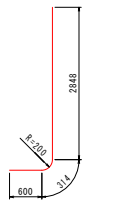
F4 34 - D13 × 2410



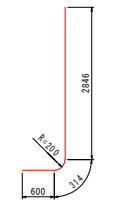
S3 36 - D13 × 420



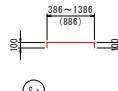
F5 36 - D13 × 8270



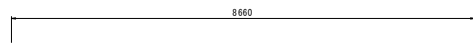
W5 26 - D19 × 3770



W6 10 - D19 × 3780



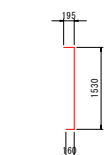
S4 85 - D13 × 1090(平均長)



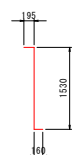
F6 45 - D13 × 8660



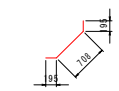
S5 85 - D13 × 420



F7 36 - D13 × 1890



F8 36 - D13 × 1890



W7 18 - D13 × 1100



W8 26 - D13 × 3050



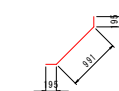
W9 10 - D13 × 3050



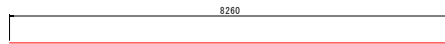
W10 36 - D13 × 550

F9 36 - D13 × 1890

F10 36 - D13 × 1890



W11 9 - D13 × 1390



W12 22 - D13 × 8260

鉄筋質量表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	換算
F1	D16	10380	36	1.560	16.19	583	L
F2	D19	6260	36	2.250	14.09	507	—
F3	D13	2580	36	0.995	2.57	93	—
F4	D13	2410	34	0.995	2.40	82	—
F5	D13	8270	36	0.995	8.23	296	—
F6	D13	8660	45	0.995	8.62	388	—
F7	D13	1890	36	0.995	1.88	68	J
F8	D13	1890	36	0.995	1.88	68	L
F9	D13	1100	18	0.995	1.09	20	/
F10	D13	1390	9	0.995	1.38	12	/
2117							
W1	D13	3390	34	0.995	3.37	115	\
W2	D13	600	34	0.995	0.60	20	n
W3	D13	2600	34	0.995	2.59	88	/
W4	D13	8660	33	0.995	8.62	284	—
W5	D19	3770	26	2.250	8.48	220	J
W6	D19	3780	10	2.250	8.46	85	J
W7	D13	3050	26	0.995	3.03	79	
W8	D13	3050	10	0.995	3.03	30	
W9	D13	550	36	0.995	0.55	20	n
W10	D13	8260	22	0.995	8.22	181	—
1122							
S1	D13	1210	198	0.995	1.20	238	□
S2	D13	1590	66	0.995	1.58	104	□
S3	D13	420	36	0.995	0.42	15	n
S4	D13	1090	85	0.995	1.08	92	n(平均長)
S5	D13	420	85	0.995	0.42	36	n
485							
合計 D13				2329	kg		
D16				583	kg		
D19				812	kg		
総質量				3724	kg		

年度	平成 年度
巻号	号
工事名	霞川橋整池
発注者	江津市 水利
設計者	設計